第23回 ものづくり・デザインコンペティション

学生フォーミュラ日本大会2025

[主催] JSAE 公益社団法人 自動車技術会

学生フォーミュラ

大会公式サイトにて大会の詳細と最新の情報をご確認いただけます。

https://www.jsae.or.jp/formula/

CONTENTS

文部科学大臣祝辞 / 会長挨拶 …… 1
Congratulatory Message/President's Message

大会概要 …… 2
Outline of Events

スケジュール …… 3
Schedule of Events

動的イベントコース概要 …… 4〜5
Dynamic Events

表彰 …… 6〜7
Awards

前回大会成績 …… 8
Formula SAE Japan 2024 Overall and Awards

大会ヒストリー …… 9〜10
History of Competition

主催・後援・協賛・委員会組織 …… 11
Organizer/Support/Committee Members

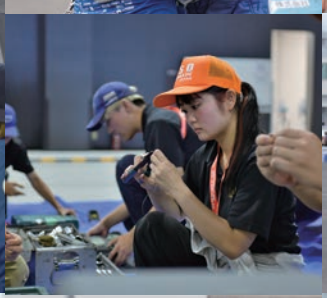
審査員紹介 …… 12〜16
Judge introduction

大会スタッフ一覧 …… 17
Competition Staffs

登録チーム …… 18〜19
Registered Teams

参加チーム …… 20〜63
Team Information

大会スポンサー一覧 …… 64
Sponsors



スポンサー企業一覧

SSクラススポンサー 1社

TOYOTA

Sクラススポンサー 8社

NISSAN MOTOR CORPORATION

HONDA

SUBARU

SUZUKI

MITSUBISHI MOTORS

PROTERIAL

NGK

molten®
Fun and Functional

2025年7月現在

Aクラススポンサー 34社

AISIN
Astemo
enable
AMADA
ISUZU
HKS
F.C.C. CLUTCH TECHNOLOGY
無限 MUGEN
KYB
Kawasaki
Let the Good Times Roll
KOMATSU
Jatco
SOLIZE
DAIHATSU
TAMADIC
Change creation into power
DENSO
Crafting the Core
TOYOTA 豊田自動織機
トヨタ車体
TOYOTA AUTO BODY
TOYOTA BATTERY
NISSAN
AUTOMOTIVE
TECHNOLOGY
日産車体
Denkei
PERSOL
パーソル クロステクノロジー
HINO
prime planet
energy & solutions
BOSCH
HTFT
Honda Techno Fort
mazda
MinebeaMitsumi
Passion to Create Value through Difference
モダン装美
Event & Rental Company
YANASE
YANASE
AUTO
SYSTEMS
YAMAHA
UD TRUCKS

2025年7月現在

Bクラススポンサー 82社

AIKITEC
AZAPA
ADIENT
ADVICS
ALTAIR
創造する信頼のパートナー ALTA
Ansys
ANZEN 安全自動車株式會社
igus
ICHIKOH a Valeo company
Valeo
VITA CLUB
H.ONE
AB DYNAMICS
ENEOS
Enomoto Technology SCREW PRESS www.enomt.co.jp
ENKEI
ODC 大垣ダイカスト工業
ATJ
ONO SOKKI
KASAI
KYGNUS
KIMURA
KYOWA
KYOKUTO
KOITO
KOBELCO
Kajima
SAGINOMIYA
SANGO
SANNO TEC
GLM
BUILDING TRUST Sika
Jatco ジヤトコ エンジニアリング
JOYSON SAFETY SYSTEMS
ZUKEN The Partner For Success
住友電装 Connect with the Best
SEKISUIKASEI
TGMGP
SOMPO
DAIWA KASEI
TADANO
TS TECH Co.,Ltd.
TiP COMPOSITE Technical Integrated Power = People
TPR
RS★R
DIXCEL ADVANCED BRAKE TECHNOLOGY
dSPACE
亜東亜株式会社
TOKYO R&D
重装
"TORAY" Toray Carbon Magic
トヨタ自動車東日本
トヨタ紡織
NISSHINBO
MOTION & CONTROL NSK
NHKニッパツ 日本発条株式会社
NIFCO WOWING THE WORLD
JST 日本圧着端子製造株式会社
JARI JAPAN AUTOMOBILE RESEARCH INSTITUTE
HI-LEX
白銅
HAYASHI TELEMPU
BANZAI
FAS 古河AS株式会社
PRESS KOGYO
VECTOR
BORGWARNER
MathWorks
マルヤス工業株式会社 MARUYASU INDUSTRIES CO., LTD.
MIKUNI つくる まもる ひらく
三菱製鋼
MITSUBOSHI
YAZAKI CONNECT to the Future
SYMS YAJIMA Group
YAHAGI INDUSTRY CO.,LTD
MOTOR FORUM 山添産業株式会社
UNIVANCE
YOROZU
Lam RESEARCH
ROOKIE RACING
RENT

2025年7月現在

Cクラススポンサー 74社

2025年7月現在

文部科学大臣祝辞 / 会長挨拶
Congratulatory Message/President's Message

第 23 回 学生フォーミュラ日本大会 2025 開催を祝して

文部科学大臣
あべ　俊子

第23回学生フォーミュラ日本大会2025の開催を心からお喜び申し上げます。

我が国はこれまで、優れたイノベーションやものづくりの力により、信頼性の高い製品・サービスを数多く生み出し、国際競争力を高めてまいりました。一方で、近年は急速な人口減少を始めとして、社会や産業をとりまく環境の変化も目まぐるしく、最近では脱炭素や地方創生といった社会的潮流を踏まえた対応も求められています。さらに、先端技術の進歩も日進月歩である中で、引き続き我が国の競争力を維持・発展していくためには、変化する時代をリードし、新たな価値を生み出す創造性にあふれた人材の育成が不可欠となっています。

政府の教育未来創造会議や中央教育審議会からも、我が国の持続的な成長・発展を実現するためには、成長が見込まれる分野や複雑化する地域課題の解決をけん引する高度専門人材が重要であることが指摘されており、工学系をはじめとする理工系人材に対する社会からの期待は一層高まっています。文部科学省としても、デジタル・グリーン等の成長分野をけん引する高度専門人材の育成に向けて、意欲ある大学・高専の学部転換等の取組を支援するなど、理工系人材の育成に積極的に取り組んでいるところです。

こうした中で、学生フォーミュラ日本大会は、学生のものづくりの総合力を育成するため、自動車の走行性能や製作コストのほか、自ら設計した車をPRするためのデザイン・プレゼンテーション能力を競うなど、これからの我が国を支えるエンジニアの育成に貢献する、大変有意義な取組と考えております。レーシングカーの企画・設計・製作の体験をする本大会は、学生の皆さんがものづくりの素晴らしさ・面白さを実感するとともに、チームのメンバーとコミュニケーションを取りつつ、課題を設定・解決していくことの大切さや、マネジメントやリーダーシップを学ぶ場となることでしょう。また、これまで学んできた知識を実際に活かす挑戦は、今後、エンジニアとして社会で活躍する上での貴重な経験になるものと思います。

23回目を迎える今次大会は、愛知県常滑市のAichi Sky Expoを会場とし、ICVクラスとEVクラスを合わせて、海外チームを含む約90チームが参加予定と伺っています。これは、本大会が国内外から広く認識され、高く評価されていることの表れであり、大変喜ばしいことです。

最後になりますが、本大会に出場される各チームの学生の皆さんの健闘を祈念するとともに、各チームの所属学校の指導教員をはじめとする関係者の皆様、公益社団法人自動車技術会をはじめとする本大会の企画・運営を支えておられる皆様の御尽力に対し、心より敬意を表しまして、私からのお祝いの言葉といたします。

第 23 回 学生フォーミュラ日本大会 2025 開催を迎えて
Welcome to 2025 Formula SAE Japan

公益社団法人自動車技術会
会長　中畔　邦雄

昨年22回目となる学生フォーミュラ日本大会を新たな地、Aichi Sky Expoで開催致しました。参加チームの皆様、愛知県の方々、運営スタッフなど関係者すべてのご協力により、円滑に開催することができました。改めて深く感謝申し上げます。

本大会は、フォーミュラカー製作を通して、企画、設計、コスト、製作、走行まで一連のプロセスを体得した人材を育成する国内最大級の教育プログラムです。歴史は古く、1981年にアメリカで始まり、日本では2003年に第1回大会を開催。今では世界25カ国でほぼ統一したルールに基づいて実施されており、国や地域を超えて学生が交流の輪を広げる場ともなっています。

今年の大会は、89チーム、そのうち海外から13チームが参加、6日間にわたり熱き戦いを繰り広げます。ここに至るまで、各チームは様々な議論を重ね、多くの試行錯誤を繰り返してきたことでしょう。何度も壁にぶつかることもあったかもしれません。チームとして一つの目標に向かって切磋琢磨し何かに到達する中で得たものは皆さんのこれからの糧になると確信しています。皆さんの努力が結実するこの地ですべての力を発揮していただくために、運営側も全力で取り組むことをお約束いたします。

自動車や自動車技術は、大きな変革の時にあります。その背景でもある気候変動が引き金となり昨年開催地を変更致しました。クルマの電動化も進み、本大会もEV classの参加チームが約3割を占めています。新たな状況に適応し、時代と共に変化しながら進展していく、この大会が、日本の自動車技術及び産業界の発展に貢献できるものであり続けるよう、今後も取り組んでいきたいと存じます。

最後に、参加チームの健闘を心から祈念するとともに、愛知県はじめ地域の皆様、スポンサーシップ、ご後援、ご協賛、ボランティア、スタッフ派遣の大学・企業の皆様、運営スタッフの皆様に感謝を申し上げます。この愛知が新たな学生フォーミュラの聖地に昇華することを改めて期待して、私の挨拶とさせていただきます。

大会概要
Outline of Events

大会趣旨

1. 【クルマにかかわる喜びの体験】
   移動する楽しさ、開発する楽しさをより広く、深く、体験できるプログラムを用意することで、ものづくり、自動車産業の担い手として、次の世代へ繋げていく。
2. 【プロジェクトを通したチームワークの体得】
   同じ目標に向かって進めるグループワークである学生フォーミュラを通じ、協調性やコミュニケーション能力を身に着けた、チームで活躍できる人材を育成する。
3. 【自動車技術における知見の拡大と挑戦】
   近年必要とされている電動系システムやソフトウエア領域といった自動車技術の進化・変革に対応して自らの枠を拡げ、挑戦できる場とする。

開催日程

2025 年 9 月 8 日（月）～ 13 日（土）/Aichi Sky Expo・愛知県（車検・動的審査・静的審査）
詳細情報は大会公式サイト（右 QR コード）にてご確認ください。

審査概要 Outline Events

種目 Category		概要 Outline	配点 Point
車検 Tech.Inspection		**【技術検査】**ルールに定められた車両の安全・設計要件の適合性確認、**【チルト】**車両 45 度傾斜で燃料漏れ確認、ドライバー乗車し車両 60 度傾斜で転覆しないことの確認、**【騒音（ICV クラスのみ）】**所定の条件で排気音レベル確認（110dBC 以下）、**【ブレーキ】**4 輪ブレーキ（4 輪ロック）を確認・検査、**【レイン（EV クラスのみ）】**絶縁がされているかを確認。	–
静的審査 Static Events	コストと製造 Cost and Manufacturing	コスト計算は、生産活動を行うにあたり考慮しなければならない重要な要素です。学生は年産 1000 台を仮定したコストテーブルに基づき事前提出書類を提出し、コストの妥当性を審査します。また、リアルケースシナリオでは指定した部品の製造工程などの口頭試問を行い、それらの知識・理解度を評価します。	100
	プレゼンテーション Presentation	学生のプレゼンテーション能力を評価することが狙い。『市場要求に合った車両の製造・販売を含むビジネスプランを会社役員へ納得させる』という仮想のシチュエーションで行います。	75
	デザイン（設計）Design	チームからの事前提出書類と車両をもとに、設計の適切さ、革新性、加工性、整備性、組立性などを口頭試問により審査します。	150
動的審査 Dynamic Events	アクセラレーション Acceleration	0-75m 加速性能を各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し競います。	100
	スキッドパッド Skid-pad	8 の字コースによるコーナリング性能を各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し競います。	75
	オートクロス Autocross	直線・ターン・スラローム・シケインなどによる約 800m の複合コースを 1 周走行します。各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し、タイムを競います。	125
	エンデュランス Endurance	直線・ターン・スラローム・シケインなどによる周回コースを約 20km 走行します。各チーム 2 名のドライバーが中間点で交代して走行し、走行性能、耐久性など車の全体性能と信頼性を競います。	275
	効率 Efficiency	エンデュランス走行時の燃料・電力消費量を評価します。	100
その他 Others		車重計測、騒音測定〔ICV（ガソリン）クラスのみ〕を実施します。	–
		合計Total Points	1,000

― 競技目的および車両の設計要件・安全要件 ―

Formula SAE®（英文）に準拠

競技目的

- Formula SAE® は各チームが小型フォーミュラスタイルの車両を構想、設計、製作、開発を行い競技に挑戦するものである。
- Formula SAE® はコース外とコース上でのタイムの両方のパフォーマンスを求める工学的技術の教育競技である。
  各競技は、チームの創造性と工学的技術力を実証し、世界中のチームとの比較の機会をチームに提供する。
- チームは試作車両を設計、製作、テスト、そして実証するベンチャー企業として働いていると仮定する。

一般要件

- 車両は、タイヤがカウルで覆われていない、オープンコックピットのフォーミュラスタイルの 4 輪車両とする。
- ホイールベースは 1,525mm 以上とする。トレッドは、フロントまたはリアの大きい方に対して 75%より小さくしてはならない。ホイールは 8 インチ以上とする。
- 拘束システム（5 点、6 点又は 7 点式シートベルト）、保護用具（ヘルメット、スーツ、手袋など）、視認性、ヘッドレスト、ドライバーの脱出時間（5 秒以内）、転覆安定性、防火壁、消火器等について詳細を規定する。

ICV（ガソリン車）

- エンジンは 4 サイクルで排気量が 710cc 以下でなければならない。オリジナル設計の過給器の装着は可とする。リストリクター（吸気流量制限装置）の最大直径は 20mm とする。
- 排気音量は、排気口から水平面 45 度、50cm の位置において測定。所定の回転数で 110dB 以下でなければならない。
- 燃料タンクは、メインフープとタイヤを結ぶ面の内側に装備すること。

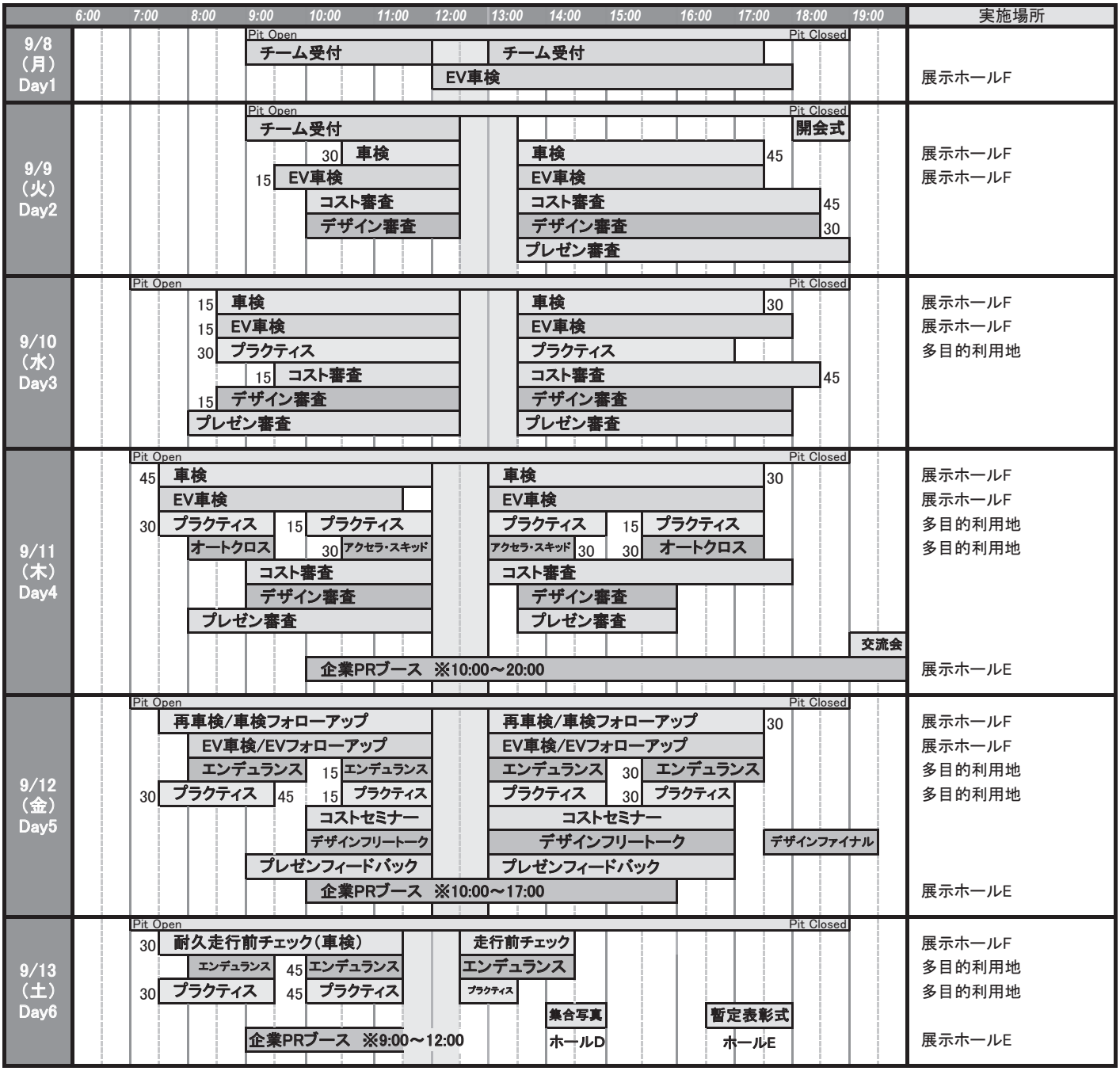
EV（電気自動車）

- 最大公称作動電圧は 600VDC とする。
- バッテリーからの次第電力は、100ms を超えて連続的に 80kW より多く使わないこと。もしくは 500ms の移動平均値が 80kW を超えないこと。
- 回生は許されるが、時速 5km を超える車速で作動すること。

スケジュール
Schedule of Events

学生フォーミュラ日本大会2025

＜暫定スケジュール＞



※大会期間中の車両ならびにバッテリーの持ち出しは禁止です。
※天候などにより変更になることがあります。

【注意事項】

⚠ 指定の観覧エリア以外からの動的審査およびプラクティスの観覧はできません。(指定パス保持者を除く)

⚠ ドライバーの運転に影響を与えるため、走行中の車両へのフラッシュ撮影は禁止です。

⚠ 会場内は、指定場所以外すべて禁煙です。喫煙は指定の喫煙所でお願いします。

⚠ ゴミは各自お持ち帰りください。

⚠ 熱中症対策をしてください。なお体調を悪くした方は、早めに救護所までお申し出ください。大会期間中、救護所に医師、看護師が待機しています。

⚠ 大会会場内ではスタッフの指示に従ってください。

【免責事項】

⚠ 大会参加に際し生じた事故、損害については、主催者、後援および協賛スポンサー企業は一切の責任を負わないものとします。

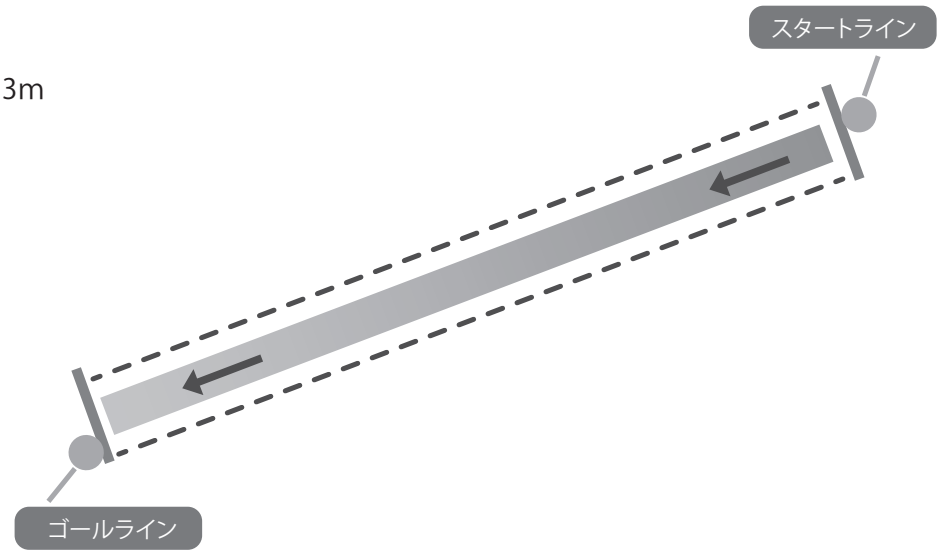
⚠ 主催者は、事前の予告なくイベントの開催を中止することがあります。

動的イベントコース概要
Dynamic Events

アクセラレーション＜Acceleration＞

コース概要

- 直線75m
- コース幅　3m

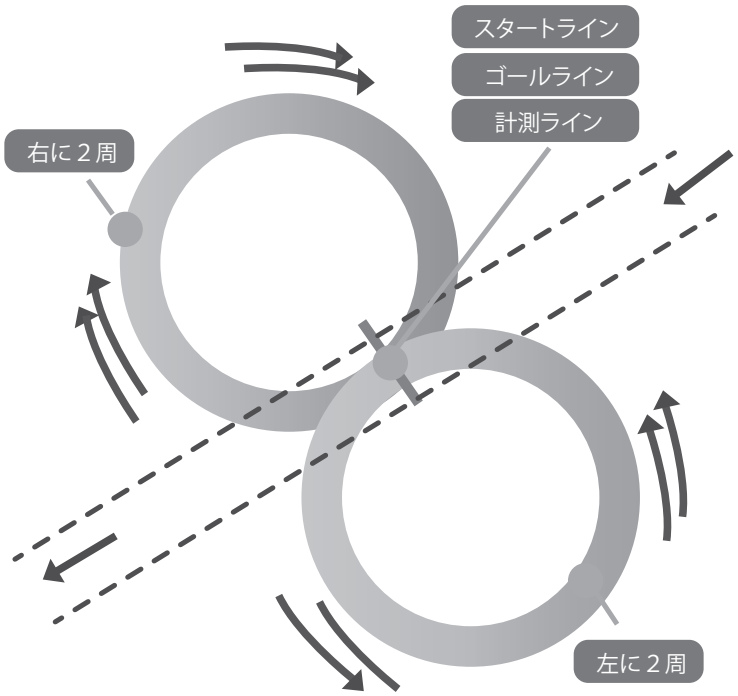


★直線 0-75m の加速タイムを競う。
★上位チームのタイムは3秒後半～4秒前半。
★スタート時のタイヤの空転を抑え、あとは動力性能の勝負となる。

スキッドパッド＜Skidpad＞

コース概要

- 8の字コース（右2周・左2周）
- コース幅　3m



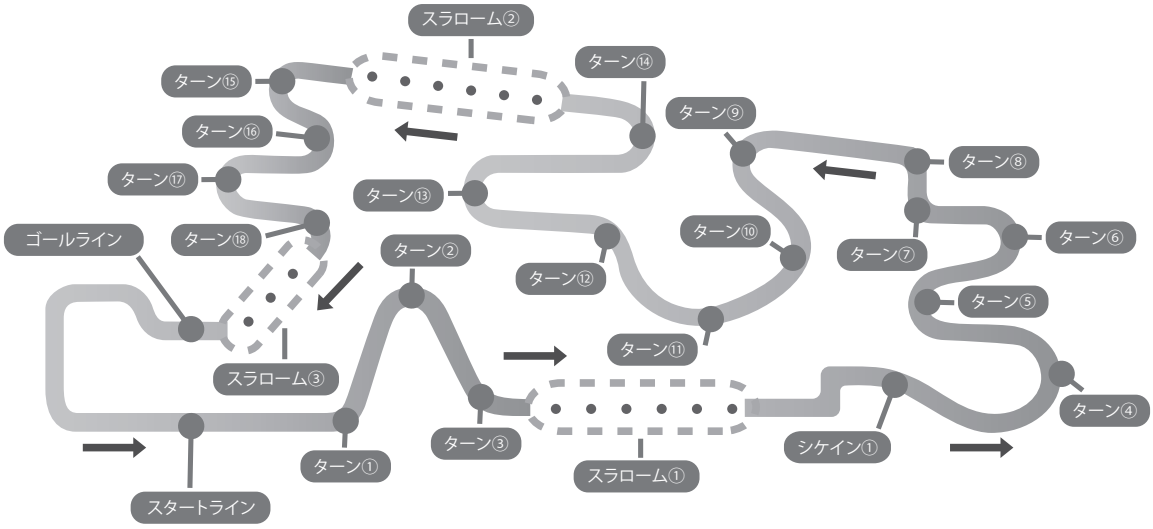
★左旋回と右旋回の周回タイムの平均を競う。
★上位チームのタイムは５秒を切る。
★パイロンペナルティーは、各 0.25 秒のペナルティとなり、車両の旋回性能が大切となる。

オートクロス＜Autocross＞

コース概要

- 1周約800mの複合コース（直線・ターン・スラローム・シケインなど）
- コース幅　4.5~5m
- 最高速度　約105km/h
- 平均速度　約40～48キロ

★直線・ターン・スラローム・シケインを組み合わせた約800mのコースで、車両のハンドリング性能が問われるコースレイアウトとなる。
★スラロームの部分では、数あるパイロンの間を走行するため慎重なドライビングが求められる。



エンデュランス＜Endurance＞

コース概要

- 1周約1,000mの複合コース（直線・ターン・スラローム・シケインなど）
  ドライバー2名が交代で10周ずつ
- コース幅　4.5～5m
- 最高速度　約105km/h
- 平均速度　約48～57km/h

★オートクロスのコースと大きく違う部分は、複数台走行のため、追い越しエリアが追加される。
最後まで集中力を保ちパイロンタッチペナルティーをいかに最小に抑えるかが審査の鍵を握る。
★周回コースを約20キロ走行する。2名のドライバーが中間地点で交代となる。交代の際は、必ずICV車はエンジンを止め、EV車ならばトラクティブシステムを停止させて交代を行う。車両の熱上昇による再スタートには注意が必要だ。

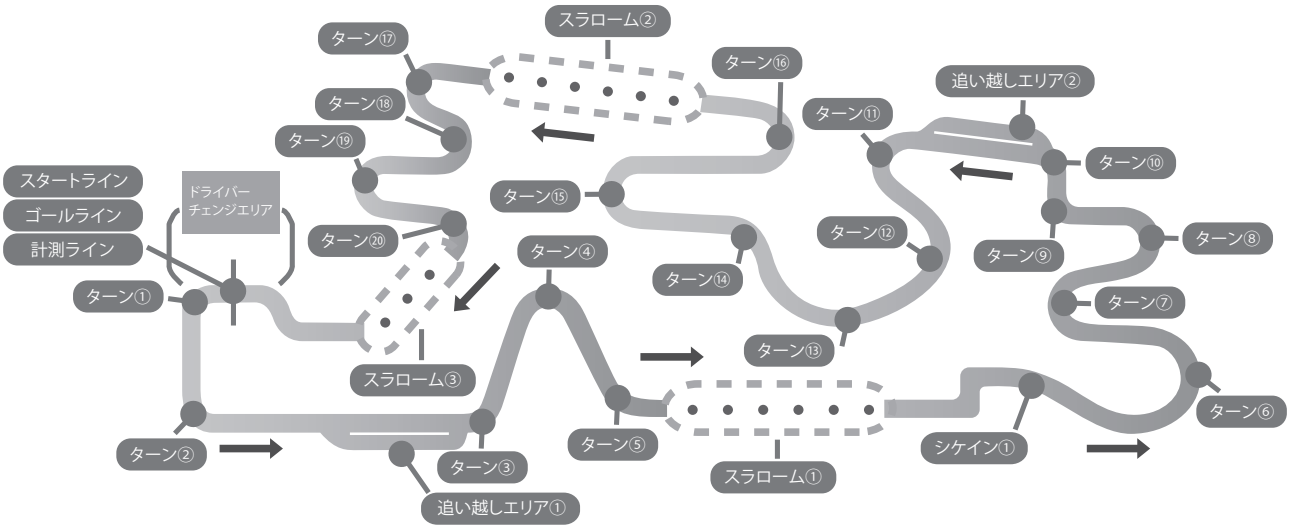


表　彰
Awards

クラス	種別	表彰名	概要	表彰枠			副賞	提供
				1位	2位	3位		
ICV	総合表彰	経済産業大臣賞	ICV クラスに於いて総合得点が最も高いチーム	○			－	経済産業省
		愛知県知事賞	動的審査の得点が最も高いチーム	○			賞品	愛知県
		常滑市長賞	静的審査の得点が最も高いチーム	○			賞品	常滑市
		日本自動車工業会会長賞	全ての静的・動的審査に参加し、完遂・完走しているチーム（書類遅延が無いこと）	－	－	－	総額70万円 メダル及び賞金 （メダルを除く総額を受賞チーム分割）	日本自動車工業会
		日本自動車部品工業会会長賞	エンデュランス完走チームのうち、コスト審査、プレゼン審査、軽量化の評価ポイントの最も高いチーム	○			2.5万円	日本自動車部品工業会
		総合優秀賞	全ての審査に参加し､総合得点が上位の３チーム	○			8万円	小野測器
					○		5万円	
						○	2万円	
	種目別表彰	コスト賞	コスト・製造審査の得点が最も高いチーム	○			2.5万	NOK
					○		1.5万	
						○	1万	
		デザイン賞	デザイン審査の得点が最も高いチーム	○			2.5万	東京アールアンドデー
					○		1.5万	
						○	1万	
		プレゼンテーション賞	プレゼンテーション審査の得点が最も高いチーム	○				自動車技術会
					○			
						○		
		加速性能賞	アクセラレーション（加速性能）審査の得点が最も高いチーム	○			2.5万	住友ゴム工業
					○		1.5万	
						○	1万	
		スキッドパッド賞	スキッドパッド審査の得点が最も高いチーム	○				自動車技術会
					○			
						○		
		オートクロス賞	オートクロス審査の得点が最も高いチーム	○				自動車技術会
					○			
						○		
		耐久走行賞	エンデュランス（耐久走行）審査の得点が最も高いチーム	○			2.5万	ヤナセ
					○		1.5万	
						○	1万	
		省エネ賞	消費効率審査の得点が最も高いチーム	○				自動車技術会
					○			
						○		
EV	総合表彰	国土交通大臣賞	EV クラスに於いて総合得点が最も高いチーム	○			－	国土交通省
		愛知県知事賞	動的審査の得点が最も高いチーム	○			賞品	愛知県
		常滑市長賞	静的審査の得点が最も高いチーム	○			賞品	常滑市
		日本自動車工業会会長賞	全ての静的・動的審査に参加し、完遂・完走しているチーム（書類遅延が無いこと）	－	－	－	総額70万円 メダル及び賞金 （メダルを除く総額を受賞チーム分割）	日本自動車工業会
		日本自動車部品工業会会長賞	エンデュランス完走チームのうち、コスト審査、プレゼン審査、軽量化の評価ポイントの最も高いチーム	○			2.5万円	日本自動車部品工業会
		総合優秀賞	総合得点が上位の３チーム	○			8万円	小野測器
					○		5万円	
						○	2万円	
	種目別表彰	コスト賞	コスト・製造審査の得点が最も高いチーム	○			2.5万	NOK
					○		1.5万	
						○	1万	
		デザイン賞	デザイン審査の得点が最も高いチーム	○			2.5万	東京アールアンドデー
					○		1.5万	
						○	1万	
		プレゼンテーション賞	プレゼンテーション審査の得点が最も高いチーム	○				自動車技術会
					○			
						○		
		加速性能賞	アクセラレーション（加速性能）審査の得点が最も高いチーム	○			2.5万	住友ゴム工業
					○		1.5万	
						○	1万	
		スキッドパッド賞	スキッドパッド審査の得点が最も高いチーム	○				自動車技術会
					○			
						○		
		オートクロス賞	オートクロス審査の得点が最も高いチーム	○				自動車技術会
					○			
						○		
		耐久走行賞	エンデュランス（耐久走行）審査の得点が最も高いチーム	○			2.5万	ヤナセ
					○		1.5万	
						○	1万	
		省エネ賞	消費効率審査の得点が最も高いチーム	○				自動車技術会
					○			
						○		

クラス	種別	表彰名	概要	表彰枠 1位	表彰枠 2位	表彰枠 3位	副賞	提供
ICV	特別表彰	静岡県ものづくり賞	静的審査、耐久走行を除く動的審査、騒音、消費効率、安全、軽量化努力の評価が高いチーム	1チーム			賞品	静岡県
		スポーツマンシップ賞	スポーツマンシップ・マネージメント・安全等の評価が高いチーム	若干数			賞品	大会実行委員会
		ベスト車検賞	初回の技術車検で最も指摘件数が少なく車検を通過できたチーム	○			2.5万	アネブル
					○		1.5万	
						○	1万	
		最軽量化賞	エンデュランスを除く全ての審査に参加した最軽量車両のチーム	○			4万円	深井製作所
		CAE 特別賞 ※1	CAE 技術を効果的に活用し効率よく優れたデザインを実現したチーム	○			2.5万	アルテアエンジニアリング
					○		1.5万	
						○	1万	
		ベスト三面図賞 ※1	設計行為の集大成である図面を通じて審査員に最も多くの情報を的確に伝えたチーム	○				自動車技術会
					○			
						○		
		ベストコンポジット賞 ※1	軽量化、強度／剛性、見栄え等の観点でレーシングカーとして最も高完成度なコンポジットパーツを実現したチーム	○			2.5万	東レ・カーボンマジック
					○		1.5万	
						○	1万	
		エルゴノミクス賞 ※1	レーシングカーとしてのドライビングポジション、ペダルやハンドルの操作性、メーターの視認性など人間工学的に優れたデザインを実現したチーム	○			2.5万	ブリッド
					○		1.5万	
						○	1万	
		ベストエアロ賞 ※1	オートクロスまでを完走したチームの中で、レーシングカーとして最も効果的な空力解析及び熱流体解析を行い、実践したチーム	○			2.5万	アンシス・ジャパン
					○		1.5万	
						○	1万	
		PR 賞（※2：エントリー制）	学生フォーミュラの認知度向上に寄与したチーム	○				自動車技術会
					○			
						○		
		MathWorks 賞（※2：エントリー制）	MATLAB や Simulink などの MathWorks 製品を用いて、車両（部品）モデルを作り、効果的に実車開発を行ったチーム	○			2.5万	MathWorks
					○		1.5万	
						○	1万	
EV	特別表彰	静岡県ものづくり賞	静的審査、耐久走行を除く動的審査、消費効率、安全、軽量化努力の評価が高いチーム	1チーム			賞品	静岡県
		スポーツマンシップ賞	スポーツマンシップ・マネージメント・安全等の評価が高いチーム	若干数			賞品	大会実行委員会
		ベスト車検賞	初回の技術車検で最も指摘件数が少なく車検を通過できたチーム	○			2.5万	アネブル
					○		1.5万	
						○	1万	
		最軽量化賞	エンデュランスを除く全ての審査に参加した最軽量車両のチーム	○			4万円	深井製作所
		CAE 特別賞 ※1	CAE 技術を効果的に活用し効率よく優れたデザインを実現したチーム	○			2.5万	アルテアエンジニアリング
					○		1.5万	
						○	1万	
		ベスト三面図賞 ※1	設計行為の集大成である図面を通じて審査員に最も多くの情報を的確に伝えたチーム	○				自動車技術会
					○			
						○		
		ベストコンポジット賞 ※1	軽量化、強度 / 剛性、見栄え等の観点でレーシングカーとして最も高完成度なコンポジットパーツを実現したチーム	○			2.5万	東レ・カーボンマジック
					○		1.5万	
						○	1万	
		エルゴノミクス賞 ※1	レーシングカーとしてのドライビングポジション、ペダルやハンドルの操作性、メーターの視認性など人間工学的に優れたデザインを実現したチーム	○			2.5万	ブリッド
					○		1.5万	
						○	1万	
		ベストエアロ賞 ※1	オートクロスまでを完走したチームの中で、レーシングカーとして最も効果的な空力解析及び熱流体解析を行い、実践したチーム	○			2.5万	アンシス・ジャパン
					○		1.5万	
						○	1万	
		PR 賞（※2：エントリー制）	学生フォーミュラの認知度向上に寄与したチーム	○				自動車技術会
					○			
						○		
		MathWorks 賞（※2：エントリー制）	MATLAB や Simulink などの MathWorks 製品を用いて、車両（部品）モデルを作り、効果的に実車開発を行ったチーム	○			2.5万	MathWorks
					○		1.5万	
						○	1万	

※1　全チーム対象：審査の過程で候補チームを選出します。候補チームは審査スケジュールを公表するタイミングで発表します。候補チームには、別途、質疑の時間を設定します。
※2　エントリーチーム対象

第 22 回 学生フォーミュラ日本大会 2024 大会成績

Formula SAE Japan 2024 Overall and Awards

■総合成績

1 位　京都工芸繊維大学
2 位　名古屋大学 EV
3 位　神戸大学
4 位　日本自動車大学校
5 位　岐阜大学
6 位　日本工業大学
7 位　京都大学
8 位　大阪大学
9 位　九州工業大学
10 位　名古屋工業大学 EV
11 位　東京農工大学
12 位　Jilin University
13 位　ホンダテクニカルカレッジ関東
14 位　東京大学 EV
15 位　同志社大学
16 位　日本大学理工学部
17 位　北海道大学
18 位　芝浦工業大学
19 位　東京都立大学
20 位　山陽小野田市立山口東京理科大学
21 位　茨城大学
22 位　北九州市立大学
23 位　早稲田大学
24 位　上智大学 EV
25 位　千葉大学
26 位　立命館大学
27 位　金沢大学
28 位　名城大学
29 位　東北大学 EV
30 位　日本大学生産工学部
31 位　埼玉大学
32 位　トヨタ名古屋自動車大学校
33 位　Tongji University
34 位　富山大学 EV
35 位　ホンダテクニカルカレッジ関西
36 位　帝京大学
37 位　東京都市大学
38 位　山梨大学 EV
39 位　大阪公立大学
40 位　Jilin University EV
41 位　大阪工業大学
42 位　日産京都自動車大学校 EV
43 位　東海大学
44 位　Institut Teknologi Sepuluh Nopember EV
45 位　愛知工業大学 EV
46 位　岡山大学
47 位　群馬大学
48 位　静岡大学 EV
49 位　新潟大学
50 位　工学院大学
51 位　金沢工業大学
52 位　Harbin Institute of Technology at Weihai
53 位　久留米工業大学
54 位　国士舘大学
55 位　広島工業大学
56 位　Kasetsart University
57 位　東京理科大学
58 位　福井大学 EV
59 位　近畿大学
60 位　Universiti Putra Malaysia
61 位　ものつくり大学 EV
62 位　静岡工科自動車大学校
63 位　豊橋技術科学大学 EV
64 位　大阪産業大学
65 位　福井工業大学
66 位　青山学院大学
67 位　National Taiwan University EV
68 位　明星大学
69 位　National Cheng Kung University EV
70 位　広島大学
71 位　東京工科大学 EV
72 位　安心安全大学
72 位　ヨシハラ大学
74 位　一関工業高等専門学校／岩手大学 EV
75 位　崇城大学
76 位　三重大学
77 位　神奈川工科大学 EV
78 位　室蘭工業大学
79 位　横浜国立大学 EV
80 位　東北学院大学

■ 総合表彰

●経済産業大臣賞

全ての審査に参加し、総合得点が最も高いチーム
京都工芸繊維大学

●国土交通大臣賞

全ての審査に参加し、EV クラスに於いて総合得点が最も高いチーム
名古屋工業大学 EV

●愛知県知事賞

動的審査の得点が最も高いチーム
京都工芸繊維大学

●常滑市長賞

静的審査の得点が最も高いチーム
名古屋大学 EV

●日本自動車工業会会長賞

全ての静的・動的審査に参加し、完遂・完走しているチーム（ペナルティーが無いこと）
京都工芸繊維大学、日本自動車大学校、名城大学神戸大学、日本工業大学、ホンダテクニカルカレッジ関東、九州工業大学、京都大学、茨城大学、芝浦工業、大学東京都立大学、東京農工大学、北九州市立大学、日本大学、生産工学部埼玉大学、立命館大学、名古屋工業大学 EV、東京大学 EV、東北大学 EV、山梨大学 EV、上智大学 EV

●日本自動車部品工業会会長賞

エンデュランス完走チームのうち、コスト審査、プレゼン審査、軽量化の評価ポイントの最も高いチーム
京都工芸繊維大学

■ 種目別表彰

●コスト賞

コスト・製造審査の得点が最も高いチーム
1 位　同志社大学
2 位　日本工業大学
3 位　神戸大学

●デザイン賞

デザイン（設計）の得点が最も高いチーム
1 位　Jilin University
2 位　Tongji University
3 位　名古屋大学 EV

●プレゼンテーション賞

プレゼンテーション審査の得点が最も高いチーム
1 位　名古屋大学 EV
2 位　Tongji University
3 位　Institut Teknologi Sepuluh Nopember EV

●加速性能賞

アクセラレーション（加速性能）審査の得点が最も高いチーム
1 位　名古屋大学 EV
2 位　日本自動車大学校
3 位　神戸大学

●スキッドパッド賞

スキッドパッド審査の得点が最も高いチーム
1 位　Jilin University
2 位　岐阜大学
3 位　千葉大学

●オートクロス賞

オートクロス審査の得点が最も高いチーム
1 位　京都工芸繊維大学
2 位　大阪大学
3 位　東京農工大学

●耐久走行賞

エンデュランス（耐久走行）審査の得点が最も高いチーム
1 位　日本自動車大学校
2 位　岐阜大学
3 位　京都工芸繊維大学

●省エネ賞

消費効率審査の得点が最も高いチーム
1 位　上智大学 EV
2 位　東京大学 EV
3 位　名古屋大学 EV

■ 特別表彰

静岡県ものづくり賞

静的審査、耐久走行を除く動的審査、騒音、消費効率、安全、軽量化努力の評価が高いチーム
京都工芸繊維大学

●ルーキー賞

日本大会初参加で総合得点が最も高いチーム
ICV クラス　該当なし
EV クラス　富山大学 EV

●スポーツマンシップ賞

スポーツマンシップ・マネージメント・安全等の評価が高いチーム
名城大学、Tongji University、上智大学 EV

●ベスト車検賞

車検書類（SES）合格評価の最も高いチームのうち、総合得点の最も高いチーム
1 位　東北大学 EV
2 位　東京大学 EV
3 位　九州工業大学

●最軽量化賞

エンデュランスを除く全ての審査に参加した最軽量車両のチーム
ICV クラス　大阪工業大学
EV クラス　上智大学 EV

● CAE 特別賞

CAE 技術を効果的に活用し効率よく優れたデザインを実現したチーム
1 位　京都大学
2 位　名古屋大学 EV
3 位　Tongji University

●ベスト三面図賞

設計行為の集大成である“図面”を通じて審査員に最も多くの情報を的確に伝えたチーム
1 位　国士舘大学
2 位　同志社大学
3 位　神戸大学

●ベストコンポジット賞

軽量化、強度／剛性、見栄え等の観点でレーシングカーとして最も高完成度なコンポジットパーツを実現したチーム
1 位　京都工芸繊維大学
2 位　京都大学
3 位　Tongji University

●エルゴノミクス賞

レーシングカーとしてのドライビングポジション、ペダルやハンドルの操作性、メーターの視認性など人間工学的に優れたデザインを実現したチーム
1 位　京都大学
2 位　Tongji University
3 位　京都工芸繊維大学

●ベストエアロ賞

オートクロスまでを完走したチームの中で、レーシングカーとして最も効果的な空力解析及び熱流体解析を行い、実践したチーム
1 位　Jilin University
2 位　Tongji University
3 位　京都大学

● PR 賞

学生フォーミュラの認知度向上に寄与したチーム
1 位　東京大学 EV
2 位　Kasetsart University
3 位　静岡大学 EV

● MathWorks 賞

MATLAB や Simulink などの MathWorks 製品を用いて、車両（部品）モデルを作り、効果的に実車開発を行ったチーム
1 位　名古屋大学 EV
2 位　名古屋工業大学 EV
3 位　大阪大学

大会ヒストリー
History of Competition

2000 年合同チームの車両

2001 年トライアルイベント

大会開催の経緯

1997 年 4 月、自動車技術会関東支部の学生自動車研究会に「Challenge! Formula SAE®」プロジェクトが発足し、1998 年 4 月に 5 大学 1 高専の合同チームによる「Challenge! NIPPON」チームが発足し、2000 年 5 月の Formula SAE® ※ 1 へアジアから初参戦し、参加 104 チーム中 28 位の成績で新人賞を受賞した。

国内では、日本大会開催に向けたトライアルイベントが、2001 年 9 月 23・24 日にツインリンクもてぎで開催された。

2003 年 3 月 10・11 日、ツインリンクもてぎにて関東支部主催の試走会が開催され 8 チームの参加と見学参加に訪れた大学を含め 24 大学、総勢約 400 名による盛大なものとなった。そして、2003 年 9 月、「第 1 回 全日本 学生フォーミュラ大会」が開催された。

※ 1 **Formula SAE®**
Formula SAE® は 1981 年から『ものづくりによる実践的な学生教育プログラム』としてアメリカでスタートしました。学生のみで組織されたチームが、約 1 年間でフォーミュラスタイルのレーシングマシンを製作し、その設計・製作能力、製作したマシンの性能を競う総合競技です。

大会実績	参加チーム数 参加者数	優　勝	第 2 位	第 3 位	
第1回大会 2003/9/10-12 富士スピードウェイ	17 約1,200名	上智大学	国士舘大学	東京大学	☆産学官、メディアなど各方面から賛辞をいただき、今後の発展を大いに期待される ☆NHK「おはよう日本」で会場から生中継 ☆FISITA（国際自動車技術会連盟）が後援になり、FISITA賞を設定
第2回大会 2004/8/30-9/2 ツインリンクもてぎ	28 （うち海外3） 約1,500名	University of Texas at Arlington	神奈川工科大学	国士舘大学	☆経済産業大臣賞が設定される。大会プログラムに文部科学省メッセージを掲載 ☆海外チーム3校（米、英、韓）の受け入れに成功し、今後の国際化への基礎固めができた
第3回大会 2005/9/6-9 富士スピードウェイ	41 （うち海外1） 約1,800名	金沢大学	神奈川工科大学	国士舘大学	☆参加チームの急増(四国、九州から初参加) ☆読売新聞が大会の様子を1面で紹介
第4回大会 2006/9/13-16 エコパ	50 （うち海外4） 約2,000名	上智大学	名古屋大学	University of Michigan-Ann Arbor	☆静岡県知事賞が設定される ☆第1回 FISITA Formula SAE World Cupをエコパで開催 （学生フォーミュラ初の国際大会）
第5回大会 2007/9/12-15 エコパ	59 （うち海外4） 約3,000名	上智大学	国士舘大学	金沢大学	☆上智大学2連覇 ☆北海道、東北から初参加 ☆参加者の急増(地元向け企画、物産展設置) ☆上智大学　副賞(レノボ賞) として北京オリンピック長野聖火リレーを走る
第6回大会 2008/9/10-13 エコパ	77 （うち海外15） 約3,000名	上智大学	東京大学	金沢大学	☆国土交通大臣賞が設定される ☆上智大学3連覇(オーストラリア大会でも3位入賞) ☆海外参加チームの急増(インド、イラン、スリランカ、タイ、中国から初参加) ☆事前提出書類による書類選考を実施(本大会参加66チーム)
第7回大会 2009/9/9-12 エコパ	80 （うち海外12） 約3,205名	東京大学	上智大学	横浜国立大学	☆東京大学初優勝 ☆専門学校チームの増加(6チームのうち初参加3チーム) ☆フォーミュラEV（電気自動車）デモ走行
第8回大会 2010/9/7-11 エコパ	85 （うち海外10） 約3,169名	大阪大学	上智大学	横浜国立大学	☆本大会参加出場枠を75チームまで拡大 ☆シェークダウン証明書提出を義務化 ☆フォーミュラEV（電気自動車）デモ走行、模擬車検実施
第9回大会 2011/9/5-9 エコパ	87 （うち海外14） のべ約9,593名	上智大学	横浜国立大学	大阪大学	☆掛川市、袋井市が後援となる ☆2011全日本 学生フォーミュラEVデモ大会併催 （模擬車検、静的模擬審査、動的デモ走行実施）
第10回大会 2012/9/3-7 エコパ	82 （うち海外13） のべ約10,222名	京都工芸繊維大学	大阪大学	同志社大学	☆京都工芸繊維大学初優勝。上位3チームを関西勢が占める ☆2012全日本 学生フォーミュラEVプレ大会開催 ☆静岡県主催イベント「まるごと しずおか」併催
第11回大会 2013/9/3-7 エコパ	86 （うち海外12） のべ約12,871名	京都大学	大阪大学	同志社大学	☆京都大学初優勝 ☆EVクラス設定(EV本大会開催) ☆土曜日開催(エンデュランスファイナル,公開プレゼン実施)
第12回大会 2014/9/2-6 エコパ	96 （うち海外21） のべ約14,564名	名古屋大学	京都大学	同志社大学	☆名古屋大学初優勝 ☆大会の発展に寄与された元スタッフに運営功績感謝状を贈呈
第13回大会 2015/9/1-5 エコパ	90 （うち海外15） のべ約15,193名	Graz University of Technology	京都工芸繊維大学	名古屋工業大学	☆11年ぶりの海外チーム優勝 ☆エコパスタジアムをピットとして活用

大会実績	参加チーム数 参加者数	優　勝	第２位	第３位	
第14回大会 2016/9/6-10 エコパ	106 （うち海外31） のべ約18,071名	京都工芸 繊維大学	横浜国立大学	名古屋工業 大学	☆4年ぶり2度目の京都工芸繊維大学優勝。総合スコア2位の横浜国立大学との差は僅か「1ポイント未満」 ☆岩手連合チーム、参加2年目にしてEVクラス初優勝
第15回大会 2017/9/5-9 エコパ	98 （うち海外24） のべ約18,832名	京都工芸 繊維大学	芝浦工業大学	名古屋工業 大学	☆京都工芸繊維大学が連覇優勝。2位芝浦工業大学を総合60ポイント以上引き離す。 ☆EVクラスでは名古屋大学が総合成績でも第4位となりEVチームの過去最高の総合成績となる。
第16回大会 2018/9/4-8 エコパ	98 （うち海外24） のべ約17,605名	大阪大学	京都工芸 繊維大学	名古屋大学 EV	☆台風21号の影響による不安定な天候でスケジュールを大幅変更。 ☆レインコンディションの耐久走行を経て、大阪大学が8年ぶり2度目の総合優勝。 ☆EVクラスでは名古屋大学がクラス優勝を連覇。総合成績も3位と前年を上回り、EVチームとしても過去最高成績となる。
第17回大会 2019/8/27-31 エコパ	98 （うち海外27） のべ約16,332名	名古屋工業 大学	横浜国立大学	名古屋大学 EV	☆名古屋工業大学が、悲願の総合優勝。 ☆EVクラスでは名古屋大学EVが3連覇を達成。
第18回大会 2020/9/8-12 中止	—	—	—	—	—
第19回大会 オンライン開催 （静的審査のみ）	56 （国内チームのみ） のべ約1,211名	神戸大学	大阪大学	京都大学	
第20回大会 ハイブリッド開催 2022/9/6-10 車検・動的審査 （エコパ） 静的審査 （オンライン）	63 （国内チームのみ） のべ約8,945名	京都工芸 繊維大学	京都大学	日本自動車 大学校	☆3年ぶりの現地開催を実施。（コロナ禍により来場制限を設ける） ☆京都工芸繊維大学が2位以下に大差をつけての総合優勝。（913.57ポイント） ☆EVクラスでは7年ぶりに静岡理工科大学が優勝。
第21回大会 ハイブリッド開催 2023/8/28-9/2 車検・動的審査 （エコパ） 静的審査 （オンライン）	77 （うち海外10） のべ約14,686名	京都工芸 繊維大学	日本自動車 大学校	岐阜大学	☆4年ぶりの海外チーム参戦。 ☆京都工芸繊維大学が2位以下に大差をつけての総合優勝二連覇達成 ☆名古屋大学EVがアクセラレーションで大会新記録3.649秒を達成
第22回大会 ハイブリッド開催 2024/9/9-14 車検・動的・ プレゼン審査 （Aichi Sky Expo） コスト・デザイン審査 （オンライン）	78 （うち海外9） のべ約19,956名	京都工芸 繊維大学	名古屋大学 EV	神戸大学	☆18年ぶりに開催地が静岡県のエコパから愛知県のAichi Sky Expoへ移動 ☆例年屋外だったピットやPRブースが屋内展示ホールに移動 ☆京都工芸繊維大が最多の総合優勝6回を樹立 ☆総合表彰は2024年大会まで2025年大会からクラス分け

主催・後援・協賛・委員会組織

Organizer/Support/Committee Members

主　催	**公益社団法人自動車技術会**
後　援	経済産業省、国土交通省、文部科学省、愛知県、常滑市、静岡県、日本自動車工業会、日本自動車部品工業会、NHK、TBS、朝日新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、日刊工業新聞社、日刊自動車新聞社、中日新聞社、毎日新聞社 中部本社、東愛知新聞社、中部経済新聞社、日刊工業新聞社 名古屋支社、時事通信社 名古屋支社、CBC テレビ、テレビ愛知、東海ラジオ放送
協　賛	産業技術総合研究所、交通安全環境研究所、日本自動車研究所、日本私立大学協会、日本私立大学連盟、公立大学協会、国立高等専門学校機構、日本工学会、日本ゴム工業会、計測自動制御学会、潤滑油協会、日本機械学会、日本工学教育協会、日本工作機械工業会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本自動車タイヤ協会、日本設計工学会、日本陸用内燃機関協会、溶接学会、日本自動車車体工業会、日本自動車整備振興会連合会、日本自動車機械器具工業会、日本自動車連盟、日本自動車販売協会連合会、土木学会、全国自動車大学校・整備専門学校協会、電気学会

■ 学生フォーミュラ会議

議長	加古　慈	トヨタ自動車
副議長	藤本　直也	日産自動車
	武藤　晴文	自動車技術会
委員	石倉　幸司	ダイハツ工業
	一政　都志夫	いすゞ自動車
	大川　明美	アイシン
	大下　政司	日本自動車部品工業会
	大杉　祥司	カワサキモータース
	大畑　光一	日野自動車
	小熊　光晴	産業技術総合研究所
	小松　賢二	ヤマハ発動機
	角野　卓	スズキ
	滑川　健一	本田技研工業
	野木　利治	Astemo
	藤貫　哲郎	SUBARU
	藤本　博志	東京大学
	本田　康裕	国士舘大学
	前原　恒男	デンソー
	松本　東始	日本自動車車体工業会
	山本　寿英	マツダ
	渡邉　計彦	三菱自動車エンジニアリング

■ 学生フォーミュラ日本大会 2025 ルール委員会

委員長	辻　夏央	デンソー
副委員長	大和田　優	日産自動車
委員	今元　康太郎	トヨタ自動車
	齋藤　拓也	ホンダ・レーシング
	清水　俊成	いすゞ自動車
	白井　和成	ボランティア
	鈴木　健	日産オートモーティブテクノロジー
	砂子　直人	ホンダ・レーシング
	土屋　高志	福井工業大学
	中澤　広高	本田技研工業
	中辻　万平	ボランティア
	野田　智哉	スズキ
	増田　貴彦	Astemo

■ 学生フォーミュラ日本大会 2025 実行委員会

委員長	砂子　直人	ホンダ・レーシング
副委員長	今元　康太郎	トヨタ自動車
	馬郡　和哉	日産自動車
委員	荒川　英俊	スズキ
	狩野　芳郎	神奈川工科大学
	齋藤　拓也	ホンダ・レーシング
	清水　俊成	いすゞ自動車
	白井　和成	ボランティア
	鈴木　健	日産オートモーティブテクノロジー
	辻　夏央	デンソー
	土屋　高志	福井工業大学
	中澤　広高	本田技研工業
	野田　智哉	スズキ
	平城　眞太朗	静岡大学
	増田　貴彦	Astemo
	増田　好洋	ゼスト
	山本　一哉	本田技研工業

■ 学生フォーミュラ日本大会 2025 大会事務局

後藤　正樹	
四條　健	
中野　聖二	
田中　慎也	
國廣　かすみ	

（2025年 7 月時点）

審査員紹介
Judge introduction

実行委員会

■実行委員会の紹介

実行委員会は業界各社から19名の委員と事務局4名で構成されています。
大会直後から翌年の大会に向けての準備を進めています。FY25大会に向けて当初は2週に1回のペース、年が明けてからは月1回の委員会を開催。ASE開催2年目は、「4A 安全・安心・安定・安泰」をスローガンに学生・企業スタッフが安全に、安心の環境下で、安定した力を発揮することができる場所にするため頑張っています！

動的審査

（プラクティス、アクセラ、スキッド、
オートクロス、エンデュランス、効率）

ものづくりを通じて自動車産業の明るい未来を担う
クルマ好きな学生さんたちを、スタッフ一同、全力で応援します。

■動的審査の紹介

動的審査では、安全確保を最優先にした5種目の審査において、競技中のフラッグ指示、走行中の車両チェック、ペナルティー管理を実施し、円滑で質の高いものづくりの検証の場となることを目指して、チームが1年間必死に活動して参加するのと同様に、前大会終了直後からさまざまな施策を議論・検討し、チームが最高のパフォーマンスを発揮できる環境を提供しています。

EVWG

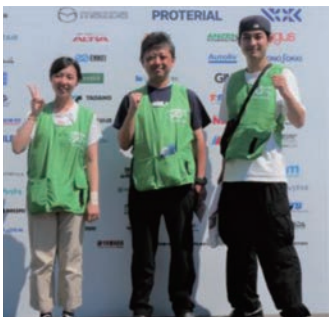
（電気車検、修理工房、電費計測、
レインテスト、充電管理）

■EVWGの紹介

EVWGは、様々なメーカーで電動化やレースに携わっている“プロフェッショナルエンジニア”チームです。
それらのプロの方々が、ESF（電気システム仕様書）の審査、車両の電気車検、ESF／設計／車検に対する相談、高電圧安全に対する指導、を実施しています。
我々の仲間全員が、「それらの活動を通じて学生のみなさんに電動化技術を学んでいただき、近未来の日本の電動化モビリティ世界を背負って立つ優秀なエンジニアに成長してほしい」と願っています。
そして、なにより我々EVWGメンバー自身が学生フォーミュラ活動を徹底的に愉しんでいます！

車検WG

（技術車検、修理工房、チルト重量、
ブレーキ、騒音、給油）



■車検WGの紹介

車検WGは、技術車検、修理工房、チルト重量、ブレーキ、騒音、給油、といった幅広い役割を担っており、安全に動的競技で走れるよう、車両やドライバーに対するルール適合性や安全性を審査します。私たちは車検審査を通じて、学生たちがモビリティ関連業界において即戦力となれるようなエンジニアに成長することを願っております。

審査員紹介
Judge introduction

デザイン審査
（デザイン審査・フリートーク、
デザインファイナル、各種特別賞）

チームの皆さんとの熱い議論を通じ、
将来の産業を担うエンジニアを応援します。

■デザイン審査の紹介

デザイン審査では、4つのタイヤの間にあるものではなく、2つの耳の間にあることを審査しています。つまり、マシンを評価しているのではなく、チームが何のために、何を考え、何を行い、何を得たのかを評価します。また、評価するだけでなく、来年の大会に向けて、将来の糧になるよう、それぞれのチームに相談の場を設けています。今年からは現地現物で審査する形になり、チームも審査員もより深く、より細かい気付きに出会えそうで、わくわくしています。大会の本質を司る審査として、日本大会の質の向上に挑戦し続け、チームの皆さんの熱意に応えていきます。チーム、審査員、すべての参加者が、楽しく、新しい発見に出会えるイベントに！

コストと製造の審査WG

2025年の審査員
自技会（市ヶ谷）にて

■コストと製造の審査の紹介

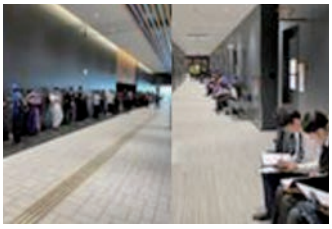
コストと製造の審査は、①Discussion Score　②Price Score　③Scenario Scoreの3部構成となっています。
①Discussion Scoreは、学生が作成したコストレポートを事前に審査し、ルールに従い各部品のコストを正しく算出しているか、部品の造り方を理解してコストを算出しているか、を評価しスコアを配分します。
②Price Scoreは、同じ性能を出すためのコスト最適設計した結果を、1台分のBOMで集計し、いかに安く造れたかでスコアを配分します。
③Scenario Scoreは、事前に学生へ提示した課題に対し、学生自ら具体的な課題抽出を行い、対策案の提案を行うという、実社会の設計業務を想定した「リアルケースシナリオ」の学生報告内容をレビューしてスコアを配分します。
これら3項目のスコアの合計でコストと製造の審査順位が決まります。

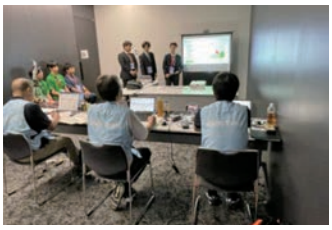
■2025年の審査員体制

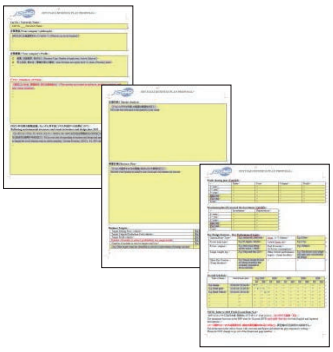
今年も、審査員30名（内ボランティア2名）、審査員サポート3名でコストレポートの事前審査を行っています。
多くの企業から審査員を派遣を頂き、ありがとうございます。
また、各企業で働く学生フォーミュラー卒業生が15名おり、学生フォーミュラー卒業生が後輩の学生を指導教育する体制へ近づいてきています。これからも学生フォーミュラー卒業生の審査員への派遣をお願いします。

プレゼンテーションWG

（Business Plan Proposal書類審査、
プレゼンテーション発表審査）





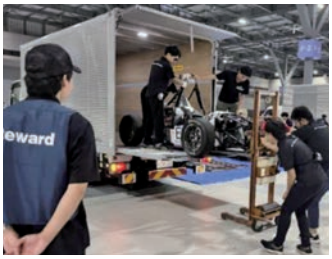


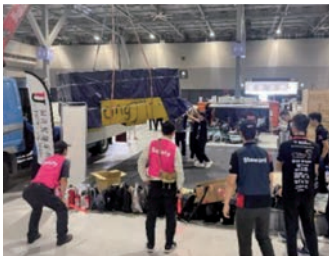
将来を担う学生の皆さんが、審査とその過程を通して成長
できるよう、スタッフ一丸となり努力して参ります

■プレゼンWGの紹介

プレゼンWGは、フォーミュラカーを設計し販売する学生と、それを製造や投資する役員（審査員）の想定のもと、設定されたコンセプトに対し、書類審査は、そのコンセプトに合致したビジネスプランの書類内容、発表審査では質疑応答まで含めたプレゼンテーションの内容、構成、発表の態度を審査します。
また、審査後には各校ごとにフィードバックを行い、審査の観点や改善点などの直接対話をしています。
審査員は数多くの学生フォーミュラOB・OGを含む、企業スタッフ、ボランティア、学生スタッフで構成されています。

運営安全WG・
スチュワードWG





将来を担う学生の皆さんが、全力でものづくりと
向き合えるよう、スタッフ一同より一層努力して参ります

■運営安全WG・スチュワードWGの紹介

運営安全WGは、大会をスムーズに運営し、参加者が安全に活動できる環境を整えることを目的としたWGです。大会前には、スケジュールの作成や会場レイアウトの設計などを担当し、大会期間中はピットオープン前からクローズ後まで、運営面・安全面の幅広い業務を担っています。
スチュワードWGは、学生のサポートや会場全体・ピットエリアの監視を担当するWGです。学生と最も近い距離で関わることができるため、学生フォーミュラのOB・OGや企業スタッフの方々にも多く参加いただいています。

審査員紹介
Judge introduction

通訳WG

海外からの学生の皆さんが、言葉の壁を感じずに
全力でものづくりを表現できる環境づくりを目指します

■通訳WGの紹介

海外からの参加チームが国内チームと対等に戦える様にサポートしています。チームメンバーの中には初めて日本に来る人もいるでしょう。海外からの物品輸送や滞在中の安全健康維持はもちろん、日本のモノづくり文化にたくさん触れてもらうことも通訳の大切な使命だと考えています。国内チームにとっても海外チームとともに技術を磨き合うことは良い経験になることでしょう。通訳は橋渡しとして国際理解や技術交流のきっかけを創出できればと思います。大会スタッフと参加する全チームで一緒に日本大会を盛り上げていきましょう。

ガイド

（来賓、企業役員、一般来場者の
会場内ガイドツアー）

将来を担う学生の皆さんが、全力でものづくりと
向き合えるよう、スタッフも全力で応援します

■ガイド（ガイドツアー）の紹介

全ての来場者を対象に「ガイドツアー」を実施しています。車検の様子はもちろん、ダイナミックな走行をご覧いただける動的エリアへもご案内します。より深く大会を理解していただき、関わる人みんなで学生達の活動を強力にバックアップしていく雰囲気になる様に、ガイドスタッフ1人ひとりが“熱く”ご説明いたします。
ガイドは、学生フォーミュラOB・OGを含む、数多くの企業スタッフ、ボランティア、学生スタッフが担っています。

大会スタッフ一覧
Competition Staffs

■ 大会実行組織

★砂子直人（ホンダ・レーシング）, 今元康太郎（トヨタ自動車株式会社）, 馬郡和哉（日産自動車）, 辻夏央（デンソー）, 土屋高志（福井工業大学）, 大和田優（日産自動車）, 平城眞太朗（静岡大学）, 狩野芳郎（神奈川工科大学）, 山本一哉（本田技研工業）, 玉正忠嗣（日産自動車）, 谷地中宏基（トヨタ自動車）, 高橋泰史（アイシン）, 中村梨沙子（アイシン）, 堀航大（アイシン）, 古川泰至（デンソー）, 花村勇哉（スズキ）, 小高徹（ボランティア）, 鈴木光裕（ボランティア）, 林裕人（ボランティア）, 結城昭宏（ボランティア）, 橋本優（トヨタ自動車）, 池田延晃（ボランティア）, 後藤健太郎（ボランティア）, 浦野一真（本田技研工業）, 会田哲夫（富山大学）, 永野朱実（アネブル）, 久保聡輝（dSPACE Japan）, 志村慎士郎（dSPACE Japan）, YuHao（dSPACE Japan）, 神原淏太（パーソルクロステクノロジー）, 中島秀彰（パーソルクロステクノロジー）, 青柳大樹（本田技研工業）, 明田和洋（アイシン）, 朝岡克之（アイシン）, 東龍次（アイシン）, 伊藤勝（アイシン）, 井上嵐太（アイシン）, 岩本誠也（デンソー）, 大水亜紀（アイシン）, 加藤優（アイシン）, 金丸浩太郎（アイシン）, 川上優斗（アイシン）, 越田資人（デンソー）, 後藤伸太郎（東海国立大学機構統括技術センター）, 近藤広隆（アイシン）, 齋藤卓郎（アイシン）, 佐々木伸明（アイシン）, 三城渚（アイシン）, 杉本大登（大阪産業大学）, 高木智恵（アイシン）, 瀧谷拓己（アイシン）, 富田皓也（デンソー）, 中村俊介（アイシン）, 林弥生（アイシン）, 平野翔（アイシン）, 藤田寿（トヨタ自動車）, 藤原裕典（アイシン）, 前川高大（本田技研工業）, 水野貴大（大豊工業）, 宮本裕次（アイシン）, 村上雅享（大阪産業大学）, 森修一（拓殖大学）, 山崎はぎ乃（アイシン）, 渡邊昌考（アイシン）, 大久保喜之（いすゞ自動車）, 亀井勇侍（いすゞ自動車）, 外山哲也（いすゞ自動車）, 藤田靖規（いすゞ自動車）, 井崎正隆（いすゞ自動車）, 井口直輝（トヨタ自動車）, 今井太一（ボランティア）, 小川原魁人（日本発条）, 小野有留人（本田技研工業）, 海東達也（いすゞ自動車）, 片桐健（本田技研工業）, 工藤健太（ヤマハ発動機）, 白井孝典（本田技研工業）, 田中碩人（スズキ）, 中島伸将（本田技研工業）, 中福辰禎（ボランティア）, 日木豊（本田技術研究所）, 平本航太(本田技研工業), 福島紘一(本田技研工業), 三宅大貴(マツダ), 寺田真(トヨタ自動車), アッシュレー・ベーカー(トヨタテクニカルディベロップメント), 石﨑琴美(アイシン), 伊藤和弥(トヨタ自動車), 大山剛（アイシン）, 桑原初枝（トヨタ自動車）, 小林明子（SUBARUテクノ）, 小南菜月（トヨタテクニカルディベロップメント）, ZamudioFlorentina（スズキ）, 篠宮あゆみ（デンソー）, 白川翔吾（トヨタ自動車）, 杉浦栄治（アイシン）, 鈴木彩香（デンソー）, 鈴木悦子（デンソー）, 鈴木理捺（トヨタテクニカルディベロップメント）, 戴遥（アイシン）, 高倉宏司（アイシン）, 鷹野敏也（スズキ）, 田村明子（SUBARUテクノ）, 趙ユエ（アイシン）, 張博翔（ボランティア）, 杜舟寧（アイシン）, 富澤知績（アイシン）, 林誠治（アイシン）, 間瀬篤弘（アイシン）, 松丸沙都子（アイシン）, 吉澤覚（スズキ）, 類家永佳（SUBARUテクノ）, ルークマデリン（トヨタテクニカルディベロップメント）, 大橋武彦（ボランティア）, 小林正明（ボランティア）, 熊谷直也（デンソー）

★は実行委員長

■ 審査

〈静的審査〉

増田貴彦（Astemo）, 塩倉聡（本田技術研究所）, 今北剛史（住友ゴム工業）, 大岩浩幸（Astemo）, 岡本寛也（日産車体）, 小原英明（本田技研工業）, 春日浩輝（トヨタ自動車）, 加藤誠（スズキ）, 神谷吉則（いすゞ自動車）, 川合徳明（ダイハツ工業）, 北嶋福子（トヨタ自動車）, 佐藤陽（デンソー）, 社本薫（ファンクションベイ）, 鈴木隆直（アイシン）, 髙木優作（マツダ）, 照内宏雄（Astemo）, 中出千秋（YEP.s）, 畠中聖弥（トヨタ自動車）, 林崎司（トヨタ車体）, 古田貴幸（SUBARU）, 松村健一（デンソー）, 松本敦夫（日本発条）, 村上泰男（本田技研工業）, 山野井祐太（豊田自動織機）, 王シン朋（日産自動車）, 伊藤浩（ボランティア）, 渋谷弘之（ボランティア）, 鈴木健（日産オートモーティブテクノロジー）, 青木伸也（アイシン）, 阿部圭太（日産車体）, 荒川英俊（スズキ）, 生原尚季（トヨタ自動車）, 伊藤光仁（日産自動車）, 稲葉遼（トヨタ自動車）, 射延恭二（ボランティア）, 江藤圭汰（ダイハツ工業）, 加倉誠勝（スズキ）, 窪松大河（スズキ）, 小林佑也（いすゞ自動車）, 小溝恭輔（アイシン）, 佐久本光治郎（日産オートモーティブテクノロジー）, 佐々木寛文（ビークルエナジージャパン）, 塩野佑子（デンソー）, 諏訪秀樹（日産自動車）, 関竜達（SUBARU）, 田中翔太郎（スズキ）, 田中崇剛（デンソー）, 中込浩（本田技研工業）, 中原雄二（本田技術研究所）, 野本昌伸（三菱自動車工業）, 畠中康成（マツダ）, 藤井達也（本田技術研究所）, 松延友博（日野自動車）, 三井悠也（トヨタ自動車）, 三浦諒希（スズキ）, 宮澤哲裕（アイシン）, 柳田謙一（トヨタ自動車）, 吉留大智（日産オートモーティブテクノロジー）, 澁江佑介（ボランティア）, 齋藤拓也（ホンダ・レーシング）, 塚本将弘（トヨタ自動車）, 天澤天二郎（童夢）, 安西智司（本田技研工業）, 飯島福信（MathWorks Japan）, 石塚祐也（本田技研工業）, 石原康弘（日産車体）, 伊藤宏典（トヨタ自動車）, 上田篤史（ダイハツ工業）, 大河原悠介（本田技研工業）, 太田最実（日産自動車）, 岡田和大（いすゞ自動車）, 小野昌朗（東京アールアンドデー）, 海藤広峻（本田技研工業）, 北野裕太郎（トヨタ自動車）, 倉地星也（日産モータースポーツ&カスタマイズ）, 小島辰之進（三菱自動車工業）, 後藤睦明（デンソー）, 紺谷昌弘（本田技研工業）, 作田新之介（オートテクニックジャパン）, 佐藤俊明（トヨタ自動車）, 白波瀬徹（童夢）, 菅務（スズキ）, 鈴木栄一郎（ヤマハ発動機）, 鈴木一弘（いすゞ自動車）, 鈴木峻大（トヨタ自動車）, 瀬口大貴（日産自動車）, 田尾光規（日産自動車）, 田口和人（本田技研工業）, 田谷要（日産自動車）, 田渕堅大（トヨタ自動車）, 冨樫明寛（トヨタ自動車）, 時谷典央（日野自動車）, 永井紳一朗（ヤマハ発動機）, 中尾海斗（トヨタ自動車）, 長澤拓（トヨタ自動車）, 中田匠（マツダ）, 中田陽介（ダイハツ工業）, 中村卓哉（東レ・カーボンマジック）, 奈良祥太朗（日産自動車）, 丹羽隆彦（トヨタ自動車）, 野口大悟（トヨタ自動車）, 長谷川滉一（日産自動車）, 長谷拓嵩（いすゞ自動車）, 畠山英隆（東京アールアンドデー）, 平角京介（SUBARU）, 深澤啓一（日野自動車）, 福田喜宣（東京アールアンドデー）, 藤田拓生（アルテアエンジニアリング）, 宮田知弥（トヨタ自動車）, 宮脇直斗（トヨタ自動車）, 山内誠（東京アールアンドデー）, 山口達（本田技研工業）, 山下貢（アイシン）, 湯浅康治（スズキ）, 横山峻介（カワサキモータース）, 吉野暁大（日産自動車）, 吉川岳大（トヨタガズーレーシングデベロップメント）, 影山邦衛（ボランティア）, 宮坂宏（ボランティア）

〈技術審査〉

清水俊成（いすゞ自動車）, 有馬直人（スズキ）, 亀井宏貴（三菱自動車工業）, 古賀諒摩（トヨタ自動車）, 佐竹央基（カワサキモータース）, 塚田毅（オートテクニックジャパン）, 手塚浩行（ホンダ・レーシング）, 西英之（マツダ）, 西田健人（トヨタ自動車）, 原薗泰信（ヤマハ発動機）, 牧田哲暢（アドヴィックス）, 松本保志（日野自動車）, 水谷泰哲（トヨタ自動車）, 三宅博（アネブル）, 千葉康智（ボランティア）, 本田篤（ボランティア）, 松浦孝成（ボランティア）, 荒牧耀（ヤマハ発動機）, 石田泰志（いすゞ自動車）, 伊藤勝哉（カワサキモータース）, 岩井一弘（ダイハツ工業）, 落合亮（日産自動車）, 黒澤達夫（マイスタークラブ）, 郷田末雄（マイスタークラブ）, 古城裕嗣（マイスタークラブ）, 小林駿人（日産オートモーティブテクノロジー）, 小峰創人（日産自動車）, 斉藤光信（トヨタ自動車）, 齋藤幸大（トヨタ自動車）, 齋藤佑育（日産自動車）, 佐々木直渡（いすゞ自動車）, 佐山満（マイスタークラブ）, 澤田敏彦（マイスタークラブ）, 清水健一（トヨタ自動車）, 杉岡浩一（マイスタークラブ）, 曽山晨登（トヨタ自動車）, 田中雄志（マイスタークラブ）, 冨澤謙太（いすゞ自動車）, 長崎玲（マツダ）, 中山伸介（トヨタ自動車）, 西原颯良（いすゞ北海道試験場）, 野島佑太（三菱自動車工業）, 長谷川陽介（SUBARU）, 前田快人（三菱自動車工業）, 牧田竜汰（本田技研工業）, 村越弘昌（マイスタークラブ）, 望月裕司（日野自動車）, 矢野幸子（トヨタ自動車）, 山﨑純（アネブル）, 福岡忠将（ボランティア）, 天野勝弘（静岡理工科大学）, 岡安功太郎（SUBARUテクノ）, 狩野康行（小野測器）, 白井ほのか（小野測器）, 黒田杏（小野測器）, 齋藤桐（小野測器）, 竹中啓悟（小野測器）, 坪山睦（小野測器）, 野口竜之介（小野測器）, 萩本暖（小野測器）, 畠中優望（小野測器）, 水村彩香（小野測器）, 村上貴洋（小野測器）, 山中梨々花（小野測器）, 渡辺悠真（小野測器）, 和田優太（小野測器）, 飯島晃良（日本大学）, 安藝雅彦（日本大学）, 岡部顕史（日本大学）, 関谷直樹(日本大学), 三木悠也(日本大学), 日下貴文(ダイハツ工業), 鈴木敬大(横浜ゴム), 青木琢也(本田技研工業), 秋元健太(本田技研工業), 川本遥己(本田技研工業), 小平茂(マイスタークラブ), 斎川隆司（マイスタークラブ）, 関口昌邦（マイスタークラブ）, 高山博之（マイスタークラブ）, 土橋大幹（本田技術研究所）, 土井清行（マイスタークラブ）, 時安優和（本田技術研究所）, 中野裕貴（本田技術研究所）, 仲野涼平（本田技研工業）, 矢羽々隆憲（マイスタークラブ）, 山田滋（マイスタークラブ）, 山本敏文（マイスタークラブ）, 坂本雄祐（トヨタ自動車）, 岡建人（トヨタ自動車）, 久島一真（トヨタ自動車）, 植森康祐（本田技研工業）, 浦木護（本田技研工業）, 賀川慧（本田技研工業）, 坂ノ上隼人（本田技研工業）, 下平沙織（本田技研工業）, 祐川浩之(本田技研工業), 須藤由紀子(本田技研工業), 田中明子(本田技研工業), 田中真二(本田技研工業), 外村明男(本田技術研究所), 日比野康之(本田技研工業)

〈動的審査〉

中澤広高(本田技研工業), 茨木浩二(デンソー), 中根一(トヨタ自動車), 増田好洋(ゼスト), 東大貴(ダイハツ工業), 石田智大(カワサキモータース), 磯川透(三菱自動車工業), 伊藤亮(トヨタ自動車東日本), 稲木太聖（ジヤトコ）, 岩﨑高宏（デンソー）, 宇那木圭太（ジヤトコ）, 祖母井天太（トヨタ自動車）, 浦崎裕生(本田技研工業), 遠藤優太(日産自動車), 大江洸生(カワサキモータース), 笠島直紀（マイスタークラブ）, 加藤和郁（Astemo）, 金山秀和（マツダ）, 神山剛（本田技研工業）, 川根麗一斗（アネブル）, 木村真也（本田技術研究所）, 草刈海飛(トヨタ自動車東日本), 小林由汰(本田技研工業), 小原史靖(日野自動車), 西城雄二(ルマン), 佐藤圭(トヨタ自動車), 澤田圭吾(トヨタ自動車), 澤田桔弥(アネブル), 柴田悠司(本田技術研究所), 杉浦健太(ジヤトコ), 鈴木秀矢(日野自動車), 高野龍清(オートテクニックジャパン), 田嶋昌弘(TOYO TIRE), 田中宏武(トヨタ自動車), チャンザヴェイ(日産自動車), 恒吉宏明(プレス工業), 獨古颯去(オートテクニックジャパン), 長坂英門(トヨタ自動車), 永田広泰(三菱自動車工業), 中西慶貴(本田技術研究所), 中山創太(アネブル), 新添航大(本田技研工業), 新添翔大(本田技研工業), 野田恭平(SUBARU), 野々村元寿(三菱自動車工業), 野村優翔(ヨロズ), 花村友弥(本田技研工業), 原田一也(トヨタ自動車), 彦坂治司(ジヤトコ　エンジニアリング), ブラックウッド善也（ジヤトコ）, 増山優(トヨタ自動車), 松尾良太(トヨタ自動車), 松本和也(Astemo), 水谷光輝(トヨタ自動車), 武蔵諒優(トヨタ自動車東日本), 村上力斗(トヨタ自動車), 八木明宏(トヨタ自動車東日本), 安河内浩人(カワサキモータース), 山下雄也(トヨタ自動車), 山本啓介(デンソー), 山本哲也(日産自動車), 山脇拓麻(トヨタ自動車), 横尾裕之(ダイハツ工業), 渡辺敏彦(ジヤトコ), 渡邉雄斗(ジヤトコ), 後藤嘉美(トヨタ自動車), 小椋康平(トヨタ自動車), 清水良祐(ヤマハ発動機), 奥田裕也(ヤマハ発動機), 風見直人(トヨタ車体), 兼坂洋祐(ヤマハ発動機), 菊地拓史(ヤマハ発動機), DabhadeAtharva(ヤマハ発動機), 川又誠也(日産車体), 西川滉暉(日産車体), 野田智哉(スズキ), 伊藤光(スズキ), 大栗拓実(スズキ), 佐藤磨矢(スズキ), 野口航平(スズキ), 南隼人(スズキ), 間島陽希(神奈川工科大学), 秋山慎也(ゼスト), 鶴田康仁(ゼスト), 伊藤昭雄(ゼスト), 織田慎一(ゼスト), 山本和正(ゼスト), 小木曽浩之(ゼスト), 児島祐子(ゼスト), 松下和樹(ゼスト), 後藤好秀(ゼスト), 佐々木康行(ゼスト), 荒川知真(ゼスト), 渡辺稔夫(ゼスト), 小澤忠司(ゼスト), 兼松丈夫(ゼスト), 境一輝(ゼスト), 日出間仁(オートテクニックジャパン)

〈EV〉

白井和成（ボランティア）, 井上雅文（カワサキモータース）, 中西利明（ボランティア）, 赤堀正浩（コマツ）, 朝倉優（本田技術研究所）, 宇賀神友康（トヨタ自動車）, 大内駿也（スズキ）, 大滝亮太（ヤマハ発動機）, 小野寺哲也（Astemo）, 神谷宗宏(トヨタ自動車), 河村祐希（マツダ）, 後藤雄一朗（コマツ）, 小室正樹（SUBARU）, 小山修朋（日産自動車）, 榮祐世(SUBARU), 坂田玲音（スズキ）, 佐藤靖之（アイシン）, 沢里翔太（日産自動車）, 島崎達哉（Astemo）, 高木智規（トヨタ自動車）, 高田宗一（コマツ）, 谷坂佳祐（コマツ）, 張海鵬（日産自動車）, 月村雄太（デンソー）, 富野裕太（トヨタ自動車）, 戸谷好貴（SUBARU）, 西田真也（ダイハツ工業）, 古市哲也（三菱自動車工業）, 堀越功嗣（スズキ）, 松浦英彦（コマツ）, 森田晋二郎(本田技術研究所), 山井渉太（マツダ）, 渡邊久葉（日産モータースポーツ&カスタマイズ）, 井上景介（日産自動車）, 佐伯一（三菱自動車工業）, 佐野雄大（三菱自動車工業）, ゾンユンヒ（日産自動車）, 竹田修太（SUBARU）, 美谷島朋泰（トヨタ自動車）, 松浦尚彦（日野自動車）

（2025年 8 月現在）

登録チーム
Registered Teams

登録チーム（86 チーム）内訳　ICV：61 チーム　EV：25 チーム

（2025 年 7 月 22 日時点）

ICV（ガソリンエンジン）クラス
ICV class

Car No.	学校名 School name	国／地域 Country/Region
C01	京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology	日本 Japan
C02	神戸大学 Kobe University	日本 Japan
C03	日本自動車大学校 Nihon Automobile College	日本 Japan
C04	岐阜大学 Gifu University	日本 Japan
C05	日本工業大学 Nippon Institute of Technology	日本 Japan
C06	京都大学 Kyoto University	日本 Japan
C07	大阪大学 The University of Osaka	日本 Japan
C08	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	日本 Japan
C09	東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology	日本 Japan
C10	Jilin University	China
C11	ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical College Kanto	日本 Japan
C12	同志社大学 Doshisha University	日本 Japan
C13	日本大学理工学部 College of Science and Technology, Nihon University	日本 Japan
C14	北海道大学 Hokkaido University	日本 Japan
C15	芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology	日本 Japan
C16	東京都立大学 Tokyo Metropolitan University	日本 Japan
C17	山口東京理科大学 Sanyo-Onoda City University	日本 Japan
C18	茨城大学 Ibaraki University	日本 Japan
C19	北九州市立大学 The University of Kitakyushu	日本 Japan
C20	早稲田大学 Waseda University	日本 Japan
C21	千葉大学 Chiba University	日本 Japan
C22	立命館大学 Ritsumeikan University	日本 Japan
C23	金沢大学 Kanazawa University	日本 Japan
C24	名城大学 Meijo University	日本 Japan
C25	日本大学生産工学部 College of Industrial Technology, Nihon University	日本 Japan
C26	埼玉大学 Saitama University	日本 Japan
C27	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Mobility Engineering College Nagoya	日本 Japan
C28	ホンダテクニカルカレッジ関西 Honda Technical College Kansai	日本 Japan
C29	帝京大学 Teikyo University	日本 Japan
C30	東京都市大学 Tokyo City University	日本 Japan
C31	大阪公立大学 Osaka Metropolitan University	日本 Japan
C32	大阪工業大学 Osaka Institute of Technology	日本 Japan
C33	東海大学 Tokai University	日本 Japan
C34	岡山大学 Okayama University	日本 Japan
C35	群馬大学 Gunma University	日本 Japan
C36	新潟大学 Niigata University	日本 Japan
C37	工学院大学 Kogakuin University	日本 Japan
C38	久留米工業大学 Kurume Institute of Technology	日本 Japan
C40	広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology	日本 Japan
C41	Kasetsart University	Thailand
C42	東京理科大学 Tokyo University of Science	日本 Japan
C43	近畿大学 Kindai University	日本 Japan
C44	静岡工科自動車大学校 Shizuoka Professional College of Automobile Technology Sports	日本 Japan
C45	大阪産業大学 Osaka Sangyo University	日本 Japan
C46	福井工業大学 Fukui University of Technology	日本 Japan
C47	青山学院大学 Aoyama Gakuin University	日本 Japan
C48	明星大学 Meisei University	日本 Japan
C49	広島大学 Hiroshima University	日本 Japan
C50	崇城大学 Sojo University	日本 Japan
C51	湘南工科大学 Shonan Institute of Technology	日本 Japan
C52	東北学院大学 Tohoku Gakuin University	日本 Japan
C53	鳥取大学 Tottori University	日本 Japan
C54	千葉工業大学 Chiba Institute of Technology	日本 Japan
C55	室蘭工業大学 Muroran Institute of Technology	日本 Japan
C56	三重大学 Mie University	日本 Japan
C57	豊田工業高等専門学校 National Institute of Technology, Toyota College	日本 Japan
C58	金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology	日本 Japan
C59	沼津工業高等専門学校 National Institute of Technology, Numazu College	日本 Japan
C60	Guangxi University of Science and Technology	China
C62	Institut Teknologi Bandung	Indonesia
C63	Institut Teknologi Sepuluh Nopember	Indonesia

EV クラス
EV class

Car No.	学校名 School name	国／地域 Country/Region
E01	名古屋大学 EV Nagoya University EV	日本 Japan
E02	名古屋工業大学 EV Nagoya Institute of Technology EV	日本 Japan
E03	東京大学 EV The University of Tokyo EV	日本 Japan
E04	上智大学 EV Sophia University EV	日本 Japan
E05	東北大学 EV Tohoku University EV	日本 Japan
E06	富山大学 EV University of Toyama EV	日本 Japan
E07	山梨大学 EV University of Yamanashi EV	日本 Japan
E08	Jilin University EV	China
E09	日産京都自動車大学校 EV Nissan Automobile Technical College Kyoto EV	日本 Japan
E10	Institut Teknologi Sepuluh Nopember EV	Indonesia
E11	愛知工業大学 EV Aichi Institute of Technology EV	日本 Japan
E12	静岡大学 EV Shizuoka University EV	日本 Japan
E13	福井大学 EV University of Fukui EV	日本 Japan
E14	ものつくり大学 EV Institute of Technologists EV	日本 Japan
E16	National Taiwan University EV	Taiwan
E18	東京工科大学 EV Tokyo University of Technology EV	日本 Japan
E19	一関工業高等専門学校／岩手大学 EV National Institute of Technology, Ichinoseki College/Iwate University EV	日本 Japan
E20	神奈川工科大学 EV Kanagawa Institute of Technology EV	日本 Japan
E21	横浜国立大学 EV Yokohama National University EV	日本 Japan
E22	トヨタ名古屋自動車大学校 EV Toyota Technical College Nagoya EV	日本 Japan
E23	旭川工業高等専門学校 EV National Institute of Technology Asahikawa College EV	日本 Japan
E26	Rajshahi University of Engineering & Technology EV	Bangladesh
E31	Yang Ming Chiao Tung University EV	Taiwan
E33	Universitas Gadjah Mada EV	Indonesia
E35	Prince of Songkla University EV	Thailand

チーム紹介
Team Information

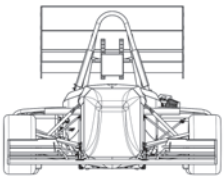
注）| CP | チームキャプテン | FA | ファカルティアドバイザー | subFA | サブファカルティアドバイザー | MBR | チームメンバー　※このデータは7/22現在のものです。

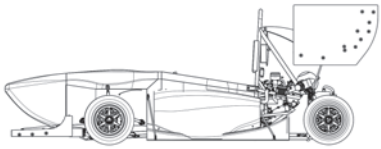
C01

Kyoto Institute of Technology

Japan

Grandelfino





●メンバー

| CP | 加地一葉
| FA | 射場大輔
| subFA | 江頭快,澤田祐一,山口桂司,外岡大志
| MBR | 池田裕樹,吉田創,三宅仁,池乗咲汰,井尾光希,川島斐遂,杉本淳哉,安田幸樹,帆足和真,藤原輝人,長谷川拓登,阪上昂汰,長谷川みなほ,山本和輝,大西健太郎,辻畑大暉,西村勇輝,向井直,井澤翔悟,日比野嵩平,吉村和真,佐々木淳,吉田健悟,原諒嘉,福島広太郎,土橋拓馬,西村奈々芳,森本武寛,佐藤広都,保谷拓輝,金子雄太郎,堀口陽平,横内知隆,寺川隼叶,西村修平,田中慶,早野優斗,保崎耀司,村上慧多,俣野桜,ドゥヴリーズ輝弥人,西尾克輝,関遥香,小谷口修真,小杉隆之介,中村柾文,杉本琉詞,船本侑吾,糠谷たまき,中村悠汰,坂口颯汰,甲斐悠真,西村樂,道明宙也,中谷廉,松上恭大,岡田翔太,杉浦悠斗,竹口知希,大西隆成,河南彩友香,楢橋優真,谷口真翔,北本至,福田勝己,村井象治朗,速水優喜,南堀橙陽,中野達也,川北真渡,疋田琹鈴,堀口蒼生,内山梨紗子,寺田優季,大庭誠太郎,貴島優,村井克行,松尾健太郎,和田将太郎

●車の特徴とチームの抱負

今年度のマシンコンセプトは「Fastest in All Sections」です。昨年度よりも成熟したカーボンモノコックや新搭載のイナーターを活かし、チームの最終目標である4連覇達成に挑みます。

●スポンサー

京都工芸繊維大学,ヤマハ発動機,スズキ,琵琶湖スポーツランド,HILLTOP,東レ・カーボンマジック,丹後機械工業協同組合,日双工業,ダッソー・システムズ,ミタテ工房,京都製作所,日進 PREVO,ノリタケカンパニーリミテド,常盤,大和歯車製作,エージェンシーアシスト,日昌製作所,SGLカーボンジャパン,ZEAL by TS-SUMIYAMA,プロジェクト・ミュー,NUTEC Japan,堀場製作所,内浜化成,KW JAPAN,大和ラヂエーター工業,Cmiws,石原ラジエーター工業所,オーゼットジャパン,ハイテックレジン,メンテック,日本風洞製作所,住友ゴム工業,積水化成品工業,日本精工,プラスミュー,ハイレックスコーポレーション,木内計測,rapid HARNESS,住友電装,CAST,ボルテックス,橋本コーポレーション,オリックスレンタカー,モリシン工業,ミネベアミツミ,IDAJ,サイマコーポレーション,AVO/MoTeC JAPAN,アルテアエンジニアリング,NGK,DMM.make,上野鉄工,ミスミグループ,協和工業,トータルテクニカルソリューションズ,二引,サンユレック,サンキン,三ツ星ベルト,ストーブリ,ダイヘン,ベンカン機工,共和電業,キノクニ,フクオー車体,オキソ,THK,アステモ,NOK,京都帝酸,フォワード・エンジニアリング・ジャパン,速水矯正歯科,モトサロン,アネブル,東日製作所,京都ホイールセンター,大同工業,富士精密,イグス,JHI,共英メシナ,有田製作所,ブレニー技研,ウィット,オーテック鈴鹿,さくらメディカル,藤森工業,オーエスジー,アスク,三陽,サウスコ・ジャパン,深井製作所,ジィーエーティー,UCHIDA,鷺ノ宮製作所,日本ポリマー産業,禅インターナショナル,SUNSTAR,アドヴィックス,PHOENIX's POWER京都店,プラス・プラスチック,Siemens PLM Software,日本ヴイアイグレイド,岐阜ギヤー工業,IPG Automotive,FC デザイン,日本アイケミカル,タマディック,PROSHOP NAKAGAWA,プロテクタ,日本モレックス,アルティウムジャパン,ホーベック,ものシンク,RPV,Akkodis,ITW PP&F Japan,Star5,アナログ・デバイセズ,K's Garage,丸紅情報システムズ,HPCシステムズ,サイバネットシステム,メンター・グラフィック・ジャパン,松機会,オープンファシリティーセンターものづくりユニット,デザインラボ,J・3D,エスユーエス

Technical Specs

BODY COLOR
Blue

FRAME CONSTRUCTION
Carbon Monocoque and Steel Spaceframe

MATERIAL
Carbon prepreg

OVRALL L/W/H
3056 mm/1479 mm/1150 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1800 mm/1250 mm/1230 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
207 kg/93.2 kg/113.85 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0×6.0-10 R20 Hoosier/
16.0×7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
22.0 mm Forging OZ racing

ENGINE
YAMAHA MT-07

DISPLACEMENT
688 cc

MAX POWER
57.0 kw (77.5 ps)/8700 rpm

TORQUE DESIGN
72.0 Nm (7.3 kgf)/6400 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
4.7 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Team Original
(Rr) 2 outboard Team Original

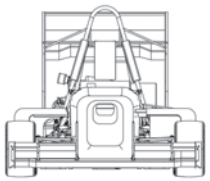
UNIQUE FEATURES
Carbon Monocoque

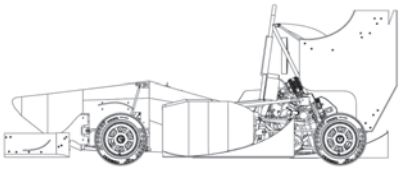
C02

Kobe University

Japan

Kobe University Formula Student Team FORTEK





●メンバー

| CP | 伊藤駿
| FA | 浅野等
| subFA | 横小路泰義,鈴木教和,西田勇,中辻秀憲,中辻竜也
| MBR | 金芳優佑,元家紘貴,辻佑介,芝野乃花,森田航,青木一真,荒田祐希,池田智哉,河田爽,露口陽輝,手塚隆太郎,西永奈生,本田蘭,室谷匠,飯野風駕,川口颯太,古賀陽斗,武石智香,西館優衣,根本幸拓,廣岡大地,深尾一稀,福田敦士,福光凜,法貴陸斗,水野大地,森勇翔,守谷春咲,山田悠生,池田光利,伊藤海,大原歳喜,片岡洸太,鴨下和弘,小出孟宗,小松弘宜,佐藤翼,下田貫太郎,谷川陸斗,出村翔太,南部瑛大,野林宗磨,長谷部有哉,福井彰真,別役幸汰,山﨑愛莉,吉田陸斗,和田風香,村田康貴

●車の特徴とチームの抱負

今年は低重心化に加えて、エアシフターでの高速ギアチェンジやサイドポンツーンによる空力性能向上に挑戦中です。課題は多くありますが、ICV3位という目標達成へ向け、チーム一丸となり猪のように全力で突き進みます！

●スポンサー

IDAJ,明石発動機工作所,アネブル,アルテア,アルバック機工,アンシス・ジャパン,石原ラジエーター工作所,イケヤフォーミュラ,iPCO,NTTデータザムテクノロジーズ,日本エア・リキード,FCC,岡山国際サーキット,カーベック,Calspan,カワサキモータースジャパン,キノクニエンタープライズ,CAST,協和工業,ケイマックススピード,神戸大学工学振興会,神戸大学機械クラブ,神戸大学工作技術センター,神戸製鋼,コベルコ・コンプレッサ,JHI,最上インクス,サウスコ・ジャパン,佐藤精機,ザム・ジャパン,住友ゴム工業,住友電工ハードメタル,住友電装,摂津金属工業所,太平洋精工,D.I.D,ダイヘン,ダッソー・システムズ,ツバサ工業,Dmm.make,DMG森精機,デンソー,トライアル,ナイス,ニチリン,ニフコ,ニュートンワークス,日本インシュレーション,ツルガ,NHKニッパツ,NEWS COMPANY,ハイレックス,ピーエスピー,日立アステモ,深井製作所,フォモ・ジャパン,富士加飾,フジ化成工業,プラスミュー,プロテリアル,三ツ星ベルト,ヤマトプロテック,淀川製鋼所,ロックペイント,和光ケミカル

Technical Specs

BODY COLOR
Navy Blue

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
CFRP

OVRALL L/W/H
3020 mm/1427 mm/1239 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1685 mm/1220 mm/1200 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
215 kg/92 kg/123 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-armPull rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch OZ Racing

ENGINE
Kawasaki ZX636E

DISPLACEMENT
636 cc

MAX POWER
53 kw (72 ps)/10000 rpm

TORQUE DESIGN
54 Nm (5.5 kgf)/8600 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
4.5 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
FCCTRAC

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Willwood calipers
(Rr) 2 outboard Willwood calipers

UNIQUE FEATURES
3D Printed Exhaust Manifold

C03

Nihon Automobile College

Japan

Formula Factory NATS

●メンバー

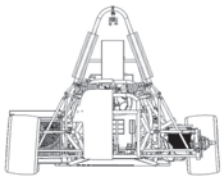
| CP | 丸尾優心
| FA | 矢部光範
| subFA | 金井亮忠,門野寛,和気幹樹,渡邉亮太
| MBR | 赤嶋曜,徳留優樹,竹村寛成,山本侑利,黒飛遥斗,鈴木琉輝,平川翔陽,山下侑太郎,吉田琉斗,守屋虹輝,安藤十羽,中村倖也,玉井ルイジ政治,諸星湧水,森田麻尋,金谷秀真,高橋世芽,三沢莉央,田村心穏,森逸喜,杉田瑛仁,吉田璃久,田辺智哉,螺良充輝,吉田陸,早川優斗,野村丈瑠,佐々木翼,引宇根太一,八木紘樹,有田祐樹,原一功,渡邊勇太,清水力気,吉野春人,菅井陽斗,島野航,小幡泰成,渡邉篤史,植木梨人,畔津知成,庄司光作,飯尾竜太郎,鈴木諄

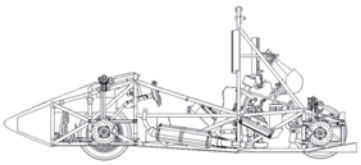
●車の特徴とチームの抱負

今年のコンセプトは“ideal”とし、チームがこれまで積み上げてきた知識、技術を基に、改善と挑戦を合わせた理想的な車両の開発に取り組みました。チーム一丸となって総合優勝を狙います。

●スポンサー

アールエイ商会,アールエーシー,アイ・アール・エス,Astemo,アンシス・ジャパン,石井工業,ウエストレーシングカーズ,永和工業所,AVO/MoTeC JAPAN,オーヴァーレーシングプロジェクツ,オーゼットジャパン,オートテクニックジャパン,キノクニエンタープライズ,京葉ベンド,サウスコ・ジャパン,ザム・ジャパン,CN ホールディングス,ジーベックテクノロジー,スズキ,Starfield,スパルジャパン,センサータ・テクノロジーズジャパン,大和ラヂエーターグループ,ダブリュ・エフ・エヌ,ティエムシー,桃伎舎,日産自動車,NEGRONI,ハヤシレピック,HEXAGON,深井製作所,プロトラッド,堀口エンジニアリング,本田技研工業,マックメカニクスツールズ,三ッ輪ビジネスソリューションズ,矢崎総業,ヤマハ発動機,和光ケミカル





Technical Specs

BODY COLOR
Blue/White

FRAME CONSTRUCTION
Steel spaceframe

MATERIAL
GFRP

OVRALL L/W/H
2670 mm/1483 mm/1146 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1650 mm/1270 mm/1266 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
224.0 kg/92.5 kg/131.5 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0×7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch OZ Racing

ENGINE
M409E YAMAHA MT-07

DISPLACEMENT
688 cc

MAX POWER
44.9 kw (61.2 ps)/8470 rpm

TORQUE DESIGN
57.2 Nm (5.6 kgf)/5115 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
4.6 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
Drexler Motorsport LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Wilwood calipers
(Rr) 2 outboard Wilwood calipers

UNIQUE FEATURES
Electric shifter

C04

Gifu University

Japan

Gifu university Formula Racing

●メンバー

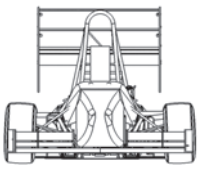
| CP | 宮崎凌太
| FA | 菊地聡
| MBR | 下山智也,片上航瑠,髙木覚登,加藤宏明,久米倖輔,中野清多郎,池上功晟,石原邑眞,掛川裕生,河合紗々音,川口航,鶴航成,杉山友規,中藤慧,古川颯輝,永田歩夢,中村健友,二元杜和,由良浩貴,足立遥,石川理令,河原慧,小関創,崎山環太,服部陽成,松雄荘平

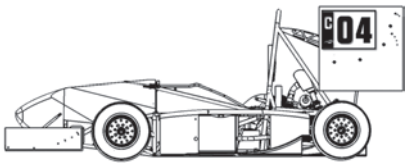
●車の特徴とチームの抱負

岐阜大学フォーミュラレーシングは3位以内を目標に活動しております！2025年度は駆動方式の変更をし、昨年度よりもさらに速い車両を製作し、大会に臨みます！応援よろしくお願いします！！

●スポンサー

アサヒフォージ,アルテアエンジニアリング,石原ラジエーター工業所,オエティカジャパン,大山エンジニアリング,奥伊吹観光,片野商会,金子歯車工業,ATP,IDAJ,アイキテック,アイシン,アネブル,岩田製作所,エフ・シー・シー,大瀬化成,小熊製作所,キノクニエンタープライズ,ギフ加藤製作所,榛葉鉄工所,杉山,センサータテクノロジーズジャパン,ダイワ,塚原製作所,T.M.D,東日製作所,ナベヤ,光製作所,深井製作所,冨士精密,マキタ,丸五,ミスミグループ本社,明成,岐阜ギヤー工業,岐阜車体工業,岐阜プラスチック工業,協和工業,シーシーアイ,スズキ,スズヒロフォークリフト,住友電装,ソリッドワークス・ジャパン,太平洋工業,DICマテリアル,トータルテクニカルソリューションズ,鍋屋バイテック,日本3Dプリンター,日本エンジン,日本精工,日本トムソン,日本発条,日立Astemo,フェスティカサーキット瑞浪,フクダ精工,フジ化成工業,ミズタニバルブ工業,三田洞自動車学校,高橋鉄工所,ツゲプラセス,プラスミュー,澤商,柴田工業,大同DMソリューション,ブレイブオート,ドングルズ,HORIZONTAL,ニッシンテクニス,昭和,グリットウェブ,協永産業,ガルーダ,グランプリ,エッチ・ケー・エス,オンジン,ISK,ニチリン,NAモータース,三五,Citruth,三陽,KMR Racing,シム屋みずなみ,PCBGOGO,服部溶接鉄工所,イケヤフォーミュラ,フォモ・ジャパン,江沼チエン製作所





Technical Specs

BODY COLOR
Black/Orange/White

FRAME CONSTRUCTION
Steel spaceframe

MATERIAL
CFRP

OVRALL L/W/H
3100 mm/1425 mm/1175 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1700 mm/1200 mm/1200 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
210 kg/94.5 kg/115.5 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
18.0×7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch Braid TENRACE +FSAE

ENGINE
GSX-R600 L9

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
44 kw (60 ps)/10000 rpm

TORQUE DESIGN
50 Nm (5.1 kgf)/7000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally aspirated

FUEL TANK VOLUME
5.0 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
Ikeya Formula LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Frando calipers
(Rr) 2 outboard Frando calipers

UNIQUE FEATURES
1.Full set of aerodynamic package

C05

Nippon Institute of Technology

Japan

Formula Friends of N.I.T.

●メンバー

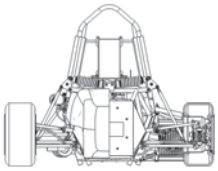
| CP | 森家隆斗
| FA | 中野道王
| subFA | 安原鋭幸,桑原拓也
| MBR | 丸山大和,丸田隼斗,関口湧斗,橋野泰知,加山智士,新井裕也,飯村祐人,落合一鷲,原由晏,矢作一真,李銘沢,竹森碧波,張ギン,海老原歩美,手塚太智,田尻和輝

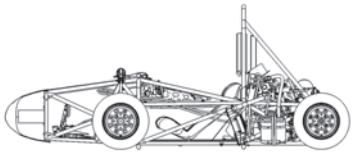
●車の特徴とチームの抱負

今年度は旋回性能の向上に向け、部品の軽量化およびエンジンの搭載位置を下げることによる低重心化に取り組みました。
スキットパッドでは、エアロレス車両のチームで最速を目指して走ります。

●スポンサー

日本工業大学,日本工業大学工友会,本田技研工業,ジュニアモーターパーククイック羽生,はらっぱーく宮代,日信工業,ソリッドワークスジャパン,MoTec,冨士精密,和光ケミカル,NTN,キノクニエンタープライズ,須藤秀一,エフ・シー・シー,シルクマスター,協永産業,栄鋼管,プラスミュー,アイ・アール・エス,忍機工,甘楽一男,大島オート,アールケー・ジャパン,オーテック鈴鹿,トヨタレンタリース春日部東口駅前店,プラスプラスチックス,モトリバティー,HBM,石川インキ,IDAJ,トウヨーネジ,日光溶材,ゼロ,ミスミ,市光工業,ヘンケルジャパン,エヌ・エム・ビー販売,沢井建材店,ヒーハイスト精工,小金井精機製作所,新報国マテリアル,久保修一,ピーエムシー,山崎技研工業,RAC,石原金属化工,興研,スクーテックジャパン,APCエアロスペシャルティ,グローバル,VSN,ウエストレーシングカーズ,BRAID,三協ラジエーター,FCデザイン,サウスコ・ジャパン,エスユーエス,深井製作所,王子機械,デンソー,鷲宮製作所,情報技研,有限会社ジャム,住友電装,ハイレックスコーポレーション,高安株式会社,クロスロード小山,アウティスタ





Technical Specs

BODY COLOR
pink

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
CFRP

OVRALL L/W/H
2678 mm/1470 mm/1015 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1560 mm/1250 mm/1250 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
198 kg/88 kg/110 kg

SUSPENSION
(Fr) Double uniqual length A-arm Push rod
(Rr) Double uniqual length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
18.0×7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch BRAID

ENGINE
PC44E HONDA CB500F

DISPLACEMENT
471 cc

MAX POWER
35 kw (47 ps)/8500 rpm

TORQUE DESIGN
43 Nm (4.3 kgf)/7000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
3.0 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
F.C.C. TRAC

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Nissin calipers
(Rr) 2 outboard Nissin calipers

UNIQUE FEATURES
Puddle Shift System, Quick Shifter, The Pink Car

C06

Kyoto University

Japan

Kyoto University Formula Project KART

●メンバー

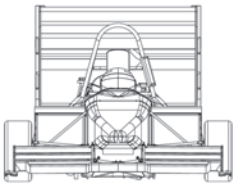
| CP | 清水遼
| FA | 山路伊和夫
| MBR | 小山光,長濵龍矢,平野功太,加藤雅大,仙波廉大,丸尾洵一郎,南里馨太郎,山下鴻,内山智皓,小池遼太,若田部陸久,渡邊崇眞,蔡英佑,川﨑悠翔,新岡仁哉,陳昭昭

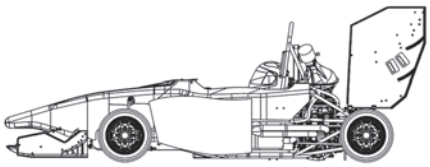
●車の特徴とチームの抱負

シームレストランスミッションと電子制御スロットルを搭載。昨年度マシンをベースに、軽量化、冷却性能改善、エンジン出力向上を目標に設計の見直しを行った。自分たちの理想とする車両を作り上げ大会に臨みます。

●スポンサー

DMG森精機,カワサキモータース,オキソ,ヘイシン テクノベルク,イケヤフォーミュラ,ミタテ工房,東レ・カーボンマジック,bryka,大昭和精機,東名技研,ジェイテクト,井尾製作所,山岸本舗,浅野歯車工作所,サングード,戸田レーシング,プラスミュー,ソリッドワークス・ジャパン,IPG Automotive,レゾニック・ジャパン,ヤンマーホールディングス,テックサーフ,日本インシュレーション,NEOSmonocolle,三木プーリ,池田金属工業,日本軽金属,カフィール,住友電装,住友電気工業,住友電工ハードメタル,日本アイケミカル,KDK chemical,リコージャパン,ウミヒラ,WELD ONE,日本精工,医療法人啓信会グループ,デンソー,THK,琵琶湖スポーツランド,名阪スポーツランド,アイシン精機,日本精機,中部科研工業,アドヴィックス,ミスミ,ワークスベル,タイヤボックスエボルヴ,IDAJ,田中製作所,日立Astemo,ストーブリ,スガツネ工業,山洋電気,ウィット,ニッコー,シーカ・ジャパン,中央発條,廣部機型製作所,岩井木型製作所,NOK,ATS,東日製作所,三和メッキ,フューチャーテクノロジー,ネクスト,松本金属工業,昭和飛行機,イグス,長岡特殊電線,三陽,大和ラヂエーター工業,エイ・ピー・ジェイ,IHI,アルテアエンジニアリング,速水矯正歯科,東京測器研究所,丸忠木型製作所,日本トムソン,大宗産業,ソダ工業,エヌケーエヌ,大同DMソリューション,神戸製鋼,日本ハネウェル,ホーベック,京都トヨタ自動車,キノクニエンタープライズ,BASE,マツダ葵会,京機会,京都大学機械工作室,ENTER,アンシス・ジャパン,トライボジャパン,矢作産業,阿波座バーチャルレーシング,とくひろこどもクリニック,東京計装,ミノルインターナショナル,JHI,富士エアロパフォーマンスセンター,K&Pエンジニアリング,トライアル,京製プレシジョン,小野測器,PCBGOGO.JP,3Dconnexion,エンケイ





Technical Specs

BODY COLOR
Blue

FRAME CONSTRUCTION
carbon monocoque and steel spaceframe

MATERIAL
carbon prepreg

OVRALL L/W/H
3136 mm/1501 mm/1158 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1800 mm/1320 mm/1320 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
223.1 kg/100.4 kg/122.7 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-armPush rod
(Rr) Double unequal length A-armPush rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/6.0-10 LC-0 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch ENKEI Wheel

ENGINE
Kawasaki ER650

DISPLACEMENT
649 cc

MAX POWER
45 kw (62 ps)/8500 rpm

TORQUE DESIGN
59 Nm (6.0 kgf)/6500 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
4.2 L

DRIVE TYPE
Shaft Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Brake
(Rr) 2 outboard Brake

UNIQUE FEATURES
Electronically controlled throttle Seamless transmission

C07

The University of Osaka

Japan

Osaka univ. Formula RAcing Club

●メンバー

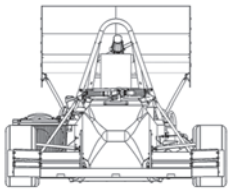
| CP | 中田修斗
| FA | 石原尚
| subFA | 川原隆
| MBR | 野口竜作,田上貫太,東良航太,河野純大,高岡竜翔,田中航平,池田匠,久木原優真,飯田海地,西村純,小野光宙,加藤陸,木藤弘弥,岡本圭登,上田智晴,福島颯太,秋田祥太郎,指宿柊真,伊藤遙人,中村勇太,坂口弘明,愛新悠,衣川善基,上野瑛大,小川大地,森口翔,川竹孝佳,田頭侑二郎,小阪龍生,安川海青,新井絆

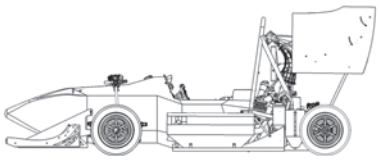
●車の特徴とチームの抱負

4気筒エンジンの力を最大限引き出し、サス諸元の見直しによる安定性と電子制御による応答性の両立により、走行性能を向上。過去の反省を活かし、全てを最大限まで追求。メンバー全員で7年ぶりの総合優勝を目指す。

●スポンサー

R'S DESIGN,Amazing Kart ISK,アイシン,IDAJ,明石高専エコランプロジェクト,アスク,アスクカンパニー,アネスト岩田,アルトナー,イグス,イシダ,今井工業,ウエダ,エイエルアイ,エービーシー商会,加地,エヌ・エム・ビー販売,江沼チエン製作所,榎本機工,OZ,岡村水道ポンプ工業所,おたふく手袋,片木アルミニューム,カワサキモータース,関西ペイント,木内計測,キノクニエンタープライズ,CAST,共和電業,久保鉄工所,クボタ,CREALITY,国誉アルミ製作所,神戸製鋼所,小松製作所,ザム・ジャパン,澤久工業,大阪大学大学院工学研究科附属フューチャーイノベーションセンター,ジェイ・ブロード,JHI,JVCケンウッド,重松製作所,信濃工業,JAPAN松江,スター電器製造,住友ゴム,住友電工ハードメタル,住友電装,セメダイン,ソダ工業,ダッソー・システムズ,タイガー製作所,大成プラス,ダイハツ工業,太平洋精工,ダイヘン,ユニオートプランニング,タイヨウ,田中製作所,中京化成工業,津田駒工業,ディクセル,Dmm.com,デイトナ,テクノファーム,デリシオーサ,TotalSim Japan,童夢,東洋サクセス,東レカーボンマジック,徳永製作所,トライアル,ドリームフォース,ニッコー,ニフコ,日本教材製作所,日本ウェルディング・ロッド,日本精工,日本ドライケミカル,ツルガ,白光,PEAKS,フォワードエンジニアリングジャパン,冨士精密,PROST,ホクシン,MathWorks,水田製作所,水戸工機,ミネベアミツミ,木商,モリワキエンジニアリング,ヤシマ化学工業,UACJ,ユキ技研,米島フエルト産業,Car Media REVOLT-IS,ロックペイント,ロブテックス,和光ケミカル





Technical Specs

BODY COLOR
Green & Black

FRAME CONSTRUCTION
Carbon monocoque & Steel frame

MATERIAL
CFRP, Aluminum Honeycomb, Steer Frame

OVRALL L/W/H
2979 mm/1440 mm/1189 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1680 mm/1250 mm/1210 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
205 kg/84 kg/121 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-Arm. Push rod
(Rr) Double unequal length A-Arm. Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch OZ Racing

ENGINE
Kawasaki/ZX636EE

DISPLACEMENT
636 cc

MAX POWER
58.8 kw (80 ps)/12000 rpm

TORQUE DESIGN
49.8 Nm (5.08 kgf)/11000 rpm

INDUCTION TYPE
Natural Aspiration

FUEL TANK VOLUME
4.5 L

DRIVE TYPE
Chain Drive (520 non-seal racing chain)

DIFFERENTIAL
Torque sensitive, Clutch type

BRAKE SYSTEM
(Fr) Floating, Stainless, Hub mounted, 192 mm dia.
(Rr) Floating, Stainless, Hub mounted, 192 mm dia.

UNIQUE FEATURES
Active Damper, CFRP Accel Pedal

C08

Kyushu Institute of Technology

Japan

KIT-FORMULA

●メンバー

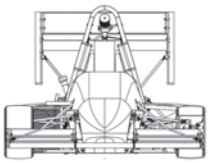
| CP | 渡邊航志
| FA | 薦田亮介
| subFA | 松本紘宜
| MBR | 曽我井天信,野口聡馬,岸本康太郎,石松大知,福原幹太郎,澤泰樹,田中陽一郎,東方大樹,川内康太郎,木村駿介,久長新之介,荒木康汰,大平留愛,岡友麻,奥谷康誠,重水孝太朗,城石将毅,髙尾和哉,髙野大地,髙原雄生,恒吉優太,外園優人,松尾弘史郎,望戸奏音,諫山開太,西野純正,池下椋,岩永美里,大坪聖空,帯屋智成,佐伯要,高木恵,花田大空,南匠磨,森田純也,長渡悠史,望戸咲良,木村祐大

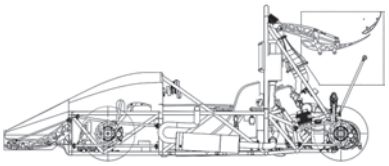
●車の特徴とチームの抱負

KS-21は「意思の宿る1台」をコンセプトに掲げ、ドライバビリティを重視した出力特性と足回りが特徴の車両です。KS-20をベースに過渡性能の作りこみに挑戦、総合7位以上獲得・チーム歴代最速の車両を目指します。

●スポンサー

カワサキモータース株式会社,一般社団法人明専会,株式会社イケヤフォーミュラ,株式会社キャリアナビゲーション,株式会社サイコム,スナップオン・ツールズ株式会社,株式会社テイン,トヨタ自動車株式会社,トヨタ自動車九州株式会社,株式会社曽根湯布院機械,株式会社黒木工業所,AVO/MoTeC JAPAN,株式会社IDAJ,株式会社石松商会,有限会社岩永商店,北九州自動車大学校,京都機械工具株式会社,共和電業株式会社,有限会社アクティブ,三陽株式会社,Synology Japan株式会社,DigCraft,日本精工株式会社,日本トムソン株式会社,日本発条株式会社,福岡県 商工部,株式会社ミヤキ,株式会社ヤスナガ,リゴルジャパン株式会社,レッドブル・ジャパン株式会社,株式会社和光ケミカル,株式会社アイシン,APPLE TREE株式会社,FCデザイン株式会社,石原ラジエーター工業所,金子歯車工業株式会社,関西ペイント販売株式会社,協和工業株式会社,協永産業株式会社,キノクニエンタープライズ株式会社,北九州カートウェイ,北方自動車学校,株式会社神戸製鋼所,株式会社サイアン,サテライト競輪 北九州,住友電装株式会社,スター電器製造株式会社,スチロ化学工業株式会社,太平洋工業株式会社,ダイハツ工業株式会社 九州開発センター,大同工業株式会社,大和興産株式会社,株式会社ディクセル,デュポン・スタイロ株式会社,株式会社童夢,積水化成品工業株式会社,信濃工業株式会社,榛葉鉄工所株式会社,株式会社深井製作所,冨士精密株式会社,株式会社ニフコ,NEST INDUSTRY,日立Astemo株式会社,羽生田鉄工所,有限会社プラスミュー,株式会社プロト,FLASHFORGE JAPAN,エフ・アール・ビー・サービス株式会社,ミネベアミツミ株式会社,三菱ガス化学ネクスト株式会社,株式会社ワークスベル,株式会社XENOVA,PCBGOGO,SHORAI JAPAN,株式会社TotalSim Japan,The MathWorks, Inc.,Dassault Systèmes,アンシス・ジャパン株式会社,Altairジャパン株式会社,チャンネル11





Technical Specs

BODY COLOR
Black and Red

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
CFRP

OVRALL L/W/H
2852 mm/1517 mm/1149 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1750 mm/1300 mm/1300 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
222 kg/99.9 kg/122.1 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch BRAID

ENGINE
ZX636G Kawasaki

DISPLACEMENT
636 cc

MAX POWER
58 kw (79 ps)/10500 rpm

TORQUE DESIGN
63 Nm (6.4 kgf)/9000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
4.8 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
Ikeyaformula LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard willwood calipers
(Rr) 2 outboard willwood calipers

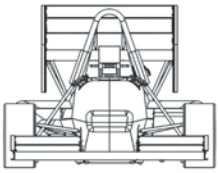
UNIQUE FEATURES
Paddle shifter, Auto shifter, active LSD

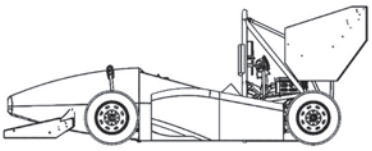
C09

Tokyo University of Agriculture and Technology

TUAT Formula

Japan





●メンバー

| CP | 富岡優太
| FA | ポンサトーン ラクシンチャラーンサク
| MBR | 黒澤桧人,神保勝彦,古徳拓真,鈴村柊介,和栗圭吾,上田晴也,赤岩柊,小林正宗,橋本紗希,東脇青矢,岡部凌也,加甲一輝,潮見咲保,朝川晃聖,西岡拓夢,軽部里咲,柏瀬拓弥,山本智史,関虎太郎,森優介,川端健斗

●車の特徴とチームの抱負

「限界域での操縦安定性向上」をマシンコンセプトに高性能かつ扱いやすいマシンを目指しました。昨年度の成績を超えられるよう頑張ります。

●スポンサー

IDAJ,IPG Automotive,アネブル,アマダ,イグス,石川インキ,石崎電機製作所,エッチ・ケー・エス,NOK,エフ・シー・シー,岡島パイプ製作所,尾久自動車学校,加藤カム技研,キジマ,キノクニエンタープライズ,協和工業,共和電業,クロスロード小山,京葉ベンド,ザム・ジャパン,三協製作所,三陽,住友電装,積水化成品工業,ダッソー・システムズ,大同工業,大同DMソリューション,DMM.com,テイン,デンソー三共,新潟精機,ニチリン,日本自動車研究所,日栄学園日本自動車大学校,日本精機,日本プレート精工,日本ユピカ,パーソルクロステクノロジー,ハードロック工業,配線コム,ハイレックスコーポレーション,日立Astemo,日野自動車,ヒロセ電機,深井製作所,富士精密,本田技研工業,ホンダテクノフォート,マイト工業,ミクニ,都ステンレス工業,矢崎総業,矢作産業,隆盛工業,ワークスベル,ワイズトレーディング,和光ケミカル,東京農工大学機械システム工学科,東京農工大学機友会,TUAT Formula OB・OG

Technical Specs

BODY COLOR
podium green and helios yellow

FRAME CONSTRUCTION
Steel spaceframe

MATERIAL
Fiber-glass

OVRALL L/W/H
3027 mm/1500 mm/1153 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1680 mm/1280 mm/1280 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
235 kg/110 kg/125 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
18.0×7.5-10 R20 Hoosier/18.0×7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch BRAID

ENGINE
PC40E HONDA

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
47 kw (64 ps)/8400 rpm

TORQUE DESIGN
55.5 Nm (5.7 kgf)/7800 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
5.2 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
F.C.C

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Nissin calipers
(Rr) 2 outboard Nissin calipers

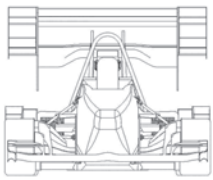
UNIQUE FEATURES
Electronic throttle, Full set aerodynamic, Paddle shift

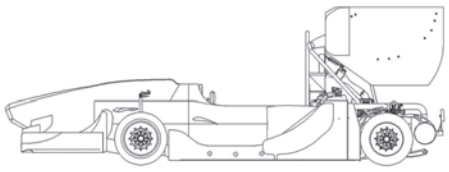
C10

Jilin University

Gspeed Formula Racing Team

China





●メンバー

| CP | Han Peitong
| FA | Wang Da
| subFA | Jin Zhaohui
| MBR | Wang Xiaoyu,Wang Zhanbin,Yin Borui,Zheng Beining,Huang Zhiliang,Luo Qihao,Su Zengbo,Wu Linyang,Zhao Tianqi,Tian Yujie,Zhang Xinyuan,Dong Yushun,Fan Bolin,Chen Yinzhi,Chi Minghui,Liang Qifeng,Ming Shouyue,Sun Jiaze,Peng Ziyang,Fang Kai,Tang Yucheng,Jin Zhenru,Zheng Hanzhang,Zhang Junyu

●車の特徴とチームの抱負

We have always adhered to the “innovation boosted” concept, continuously supplying high-quality engineering talents to the automotive industry. We will continue to take on the responsibility of being a leader in technological development, and with unprecedented courage and determination, we will make every effort to promote the electronic control of the chassis on the basis of the high-performance Gspeed Future. Targeting the realization of self-breakthrough.

●スポンサー

Zhuojun Holdings,Conspit,Denso,LeMyth,Zhejiang Agile Automotive Technology,Changchun Jihua Park,Jilin Ruitai Industrial Automation Equipment,Continental Engineering Services,Shaanxi Automobile Holding Group,VI-grade,CarSim,Bossard,Kunshan Qianchengda,Soul Karting Club,Motul,Enzo,Fardriver,XCARTOYS,Huahai Technologies,SMT,HRMin,RBTCH,Changchun Godfire,YATO,Caracing,Chroma,Sandeming Technologies,Xkart,Synology,CFMoto,Jie,Galaxy Power,Ansys,BARBARO,Nanjing Bohaosheng,Liandong Mechanics,China SAE,China Soong Ching Ling Foundation,YiChe,Auto Charity Foundation

Technical Specs

BODY COLOR
Gspeed Red, Black And Silver

FRAME CONSTRUCTION
CFRP Monocoque

MATERIAL
CFRP and Aluminum Honeycomb

OVRALL L/W/H
3297 mm/1440 mm/1190 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1850 mm/1240 mm/1230 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
225 kg/103.5 kg/121.5 kg

SUSPENSION
(Fr) Double Wishbone Push Rod Suspension With Anti-roll Bar
(Rr) Double Wishbone Push Rod Suspension With Anti-roll Bar

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 43075 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 in Self-Designed 2-Piece Alloy Wheels With Carbon Rims

ENGINE
KTM 690 DUKE

DISPLACEMENT
690 cc

MAX POWER
60 kw (81.5 ps)/7500-8000 rpm

TORQUE DESIGN
82 Nm (8.4 kgf)/2500-6000 rpm

INDUCTION TYPE
Supercharged

FUEL TANK VOLUME
5.2 L

DRIVE TYPE
Shaftdrive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) Floating Carbon Fiber Ceramic Ventilated Brake Discs
(Rr) Floating Carbon Fiber Ceramic Ventilated Brake Discs

UNIQUE FEATURES
Full Monocoque/Supercharged Engine/Shaftdrive/Four Carbon-ceramic Ventilated Disc Brakes/ABS + EBD/High-performance Aerodynamic System/Dynamic Damping Control/Rear Wheel Steering System

C11

Honda Technical College Kanto

Japan

H-TEC Formula Project

●メンバー

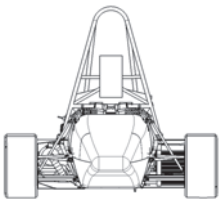
| CP | 今井泰貴
| FA | 塚越琢也
| subFA | 保家茂則
| MBR | 萩原由侑,鷺圭輔,吉川凌央,リシュンイ,浅井稜雅,池田泰人,生田弘樹,石川悟,池沢瑠依,平工聡良,小林璃音,田代峻也,岸部広典,佐々木寛晴,佐々木孔明,市川友稀,永原優大,平尾遥貴,衛藤匠汰,鈴木結太,山崎海,髙田大樹,松本陽,佐藤佳太,棚橋優希,野間新ノ介

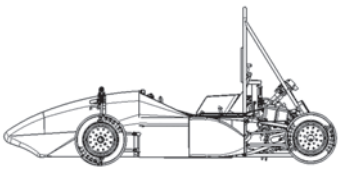
●車の特徴とチームの抱負

今年度は信頼性向上によってホイール穴を１Hから４Hへ変更、低回転域でのトルクアップを目指しカムシャフトの変更を行いました。シングルフィニッシュを達成できるように頑張ります。

●スポンサー

本田技研工業,オートテクニックジャパン,ホンダテクノフォート,ニッポンレンタカー北関東,SOLIZE,UHIDA,ミスミグループ本社,イグス,テイン,住友電装,パーソルクロステクノロジー,アネブル,山王テック,witzenmann japan,関西ペイント,AUTISTA,興和精機,キノクニエンタープライズ,オーゼットジャパン,協和工業,アールケージャパン,ファロージャパン,常盤,ワークスベル,ザムジャパン,深井製作所,FCデザイン,ポリプラ・エボニック,ウエストレーシングカーズ,コンセントレーション・ヒート・アンド・モーメンタム・リミテッド,GARUDA,フォーミュランド・ラー飯能





Technical Specs

BODY COLOR
White and Black

FRAME CONSTRUCTION
Steel Spaceframe

MATERIAL
Steel

OVRALL　L/W/H
2675 mm/1420 mm/1280 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1700 mm/1200 mm/1200 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
180 kg/85 kg/95 kg

SUSPENSION
(Fr) Double Unequal Length A-arm Push Rod
(Rr) Double Unequal Length A-arm Push Rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch BRAID

ENGINE
PE07E

DISPLACEMENT
449.7 cc

MAX POWER
20 kw (27.2 ps)/5000 rpm

TORQUE DESIGN
41.1 Nm (4.2 kgf)/4000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
3.2 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 Outboard Brake Calipers AP-Racing
(Rr) 1 Outboard Brake Calipers AP-Racing

UNIQUE FEATURES
MoTeC Controls
Almost parts is in-house production

C12

Doshisha University

Japan

Doshisha University Formula Project

●メンバー

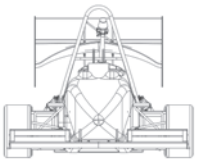
| CP | 宮本恭輔
| FA | 小武内清貴
| subFA | 大窪和也
| MBR | 宮谷和伸,三田村悠生,坂川陽香,福留健斗,中村涼平,岩下莉緒,神坂知明,杉本巳嘉,大庭宗一郎,香田怜大,原惇綺,松村暖之,山本泰生,林田旭陽,櫻井佳奈,河田泰知,川端希子,武村怜奈,池田諭哉,三浦大和,森口優人,大井玲奈,登郁弥,山科俊太,丹羽竜乃介,狩野勝成,木本達也,中尾凌駕,北尾優衣,櫻井周,平尾大翔,井上敦生,明石和大,森本悠翔,濱田祐輔,中筋亮玖,田畑和真,金山恵太朗,松田梨沙,志水萌子,片山嘉歩,大下純平,土居和幹,大藤日向,辻村昊大,麻生広乃,冨澤理音,中嶌健翔,山本卓哉,福田健,和田海聖,奥田涼介,上坂旺太郎,山下なり,神澤虎太郎,渡辺一輝,張斯媛

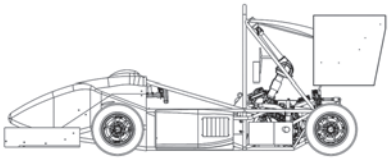
●車の特徴とチームの抱負

「Fun to Drive」をマシンコンセプトに車両の設計・製作を行いました。エンジン補器類の改良、ディファレンシャルギアの変更、シャシ系の高剛性化を図りました。チーム歴代最高順位を目指し頑張ります。

●スポンサー

ヒロミツ製作所,カワサキモータース,ダッソー・システムズ,矢作産業,林精工,アンシスジャパン,イケヤフォーミュラ,神戸製鋼所,トライアル,協和工業,住友電装,松原熔工所,サンスター技研,冨士精密,京都機械工具,IDAJ,和光ケミカル,日本オイルポンプ,キノクニエンタープライズ,日本精機,ジェイテクト,プロト,THK,日立astemo,共和電業,エイティーエス,三陽,イシダ製作所,堀場製作所,江沼チエン製作所,ガスケットテック,3Dコネクション,積水化成品工業,石原ラジエーター工業所,鬼頭歯車,上野鉄工,キョウシャー,深井製作所,ザムジャパン,中金,日本発条,ヤマハモーターハイドロリックシステム,日新化成工業,神鋼ノース,ハイレックスコーポレーション,太平洋精工,市光工業,NOK,APJ,MathWorks Japan,SHORAI JAPAN,日野自動車,トータルテクニカルソリューションズ,ITW パフォーマンスポリマーズ&フルイズジャパン,ストーブリ,デュポン・スタイロ,日双工業,ヴイアイグレイド,ディクセル,アネブル,明電エンジニアリング,岩本印刷,アンダーレ,丸紅情報システムズ,ダイハツ工業,同志社エンタープライズ





Technical Specs

BODY COLOR
Purple

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
CFRP

OVRALL　L/W/H
3002 mm/1483 mm/1189 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1680 mm/1270 mm/1250 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
222.5 kg/91.3 kg/131.2 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch OZ Racing

ENGINE
ZX636GKawasaki

DISPLACEMENT
636 cc

MAX POWER
63.0 kw (85.7 ps)/10600 rpm

TORQUE DESIGN
58.6 Nm (5.98 kgf)/10000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
6.0 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Wilwood caliper
(Rr) 2 outboard Wilwood caliper

UNIQUE FEATURES
Air Shifter

C13

College of Science and Technology, Nihon University

Japan

Nihon University Engine Association

●メンバー

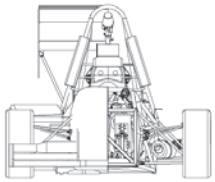
| CP | 佐藤凪
| FA | 星野倫彦
| subFA | 飯島晃良,関谷直樹,岡部顕史,安藝雅彦
| MBR | 北村康晴,増田雄大,大川原育未,小林真宙,大石喜生,金森翔太,堀田拓哉,宮下久典,清水郁実,多田充駿,長田和樹,森田晶博,壹岐知寛,岡田翼,五反田碧蒼,田中大輝,小原鮎歩,阿部泰地,新舘海秀,小林史拓,村井悠真,GUOJIAHAO,湯浅駿,ZHANGYIFEI,武藤陽紀,木村櫂人,井邊大輔,張トクコウ,穴田賢太朗,池田達哉,大澤晃司,太田晴也,岩田陽雅,伊藤徹,蓮田晋吾,吉原優衣,田中星凪,齊藤大稀,小林祐貴,寺原智仁,髙橋宗吾,坂本玄,塚本章義,髙橋琉生,石川義人,小林雄樹,秋吉航希,相原健太郎,石原寛正,小林竜也,二木掌,大掛咲八

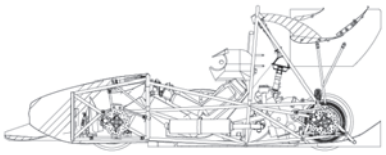
●車の特徴とチームの抱負

マシンコンセプトを「応」と掲げ、ドライバビリティの向上、低重心化、軽量化を実現しました。昨年度はファイナル6にも進出し、着実に順位を上げています。今年度こそ、19年ぶりの一桁順位達成を目指します。

●スポンサー

ヤマハ発動機,日産自動車,本田技研工業,三菱自動車,ダッソー・システムズ,和光ケミカル,大同工業,F.C.C,NOK,信濃機販,キノクニエンタープライズ,アール産業牧,太洋,日本発条,オーゼットジャパン株式会社,ミネベアミツミ株式会社,小原歯車工業,協和工業,プラスミュー,スズキ,プロト,日立Astemo,レーシングサービスワタナベ,城南キー,重松製作所,PCCディストリビューションジャパン,深井製作所,RAC,エスユーエス,エッチ・ケーエス,矢崎総業,日本大学理工学部工作技術センター,パーソルクロステクノロジー,アネプル,三協ラジエーター,株式会社浜野製作所,TONE,ニフコ,榎本機工,デュポン・スタイロ,メイドー,マイナビedge,スター電器,PEAKS,ティー・エル・シー,イグス,ダイワ・エム・ティ,SGLカーボンジャパン,ディクセル,松井製作所,ウラワ産業事業部,サトーパーツ,アディエント合同会社,JST,積水化成品工業,カーベック,東京アールアンドデー,TOSHIBAデバイス&ストレージ,浜野製作所,NAKANO,オートテクニックジャパン,アンシスジャパン,IDAJ,マルテー大塚,三協製作所,水戸工機,荒井製作所,日本大学理工学部機械工学科,MathWorks,カンピア,日本精機,イケヤフォーミュラ,Frando,GARUDA,山添産業,ザム・ジャパン ,フリアーシステムズジャパン





Technical Specs

BODY COLOR
Black & Blue & Pink

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
CFRP

OVRALL L/W/H
3117 mm/1403 mm/1181 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1730 mm/1224 mm/1224 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
250 kg/112.5 kg/137.5 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
SENTURY 205/470R13

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch OZ Racing 20.5

ENGINE
YAMAHA YZFR-R6 4 cylimder

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
58.9 kw/10900 rpm

TORQUE DESIGN
62.6 Nm/7200 rpm

INDUCTION TYPE
Natually

FUEL TANK VOLUME
6.6 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
F.C.C. TRAC LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Brembo calipers
(Rr) 2 outboard Brembo calipers

UNIQUE FEATURES
Full CFRP aero device Paddle Shifters

C14

Hokkaido University

Japan

Formula SAE Hokkaido Team

●メンバー

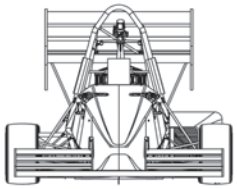
| CP | 大橋巧宗
| FA | 田部豊
| subFA | 加藤充,柴田元
| MBR | 原田空翔,濱村淳之介,貫井悠太朗,髙橋秋成,大塚清順,渡邊有,安田拓真,大月高寛,別役翼,小山内蛍太,宮崎聖也,山岸凌大,鳥居塚みはね,布澤友徳,堅田一太,田中隆登,野崎敏久,塚原志哉,板垣汰知,佐藤裕太,平岡煌琉,三宅優希,鈴木瀬那,曳野獅堂,KELLEY IVAN DAVID ROWLAND,市丸秀馬,竹下晴太良,辻仙理,小山和奏,酒井風実,渡邉拓海,峯侑生,横山樹,上代小建太,齊藤航平,中井晴心,細田雅人,森山豊日

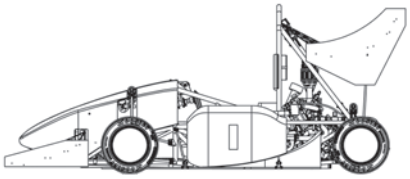
●車の特徴とチームの抱負

「ICV９位」「Final 6」を目標に車両を開発しました。これらの実現のため、20kgの軽量化を行い、昨年度マシンを洗練したデザインとなりました。また、早期シェイクダウンにより、多くのテストを行いました。歴代最高の順位を残せるよう、頑張ります！

●スポンサー

AGH TOYOTA SAPPORO,本田技研工業,十勝スピードウェイ,AIS北海道,帝北自動車,北海道シャーリング,レーザマックス北海道,ラフォーレ環境研究所,プラビッシモ,いすゞ北海道試験場,DMG Mori Digital,榛葉鉄工所,木村鋳造所,ミネベアミツミ,三五,コベルコ,ダイヘン,タンガロイ,三菱ガス化学,東京R&D,JHI,アディエント,日本精工,アンシス・ジャパン,Math Works Japan,IDAJ,ダッソー・システムズ,共和電業,トヨタレンタリース札幌,大塚クリニック,ユキ技研,アネプル,日本発条,プラスミュー,日立Astemo,デンソー,富士精密,アウティスタ,Dmm.make,エフ・シー・シー,深井製作所,デュポン・スタイロ,エンケイグループ,矢作産業,igus,三陽,三協ラジエーター,ニフコ,共和工業,D.I.D ,ワークスベル,住友電装,サウスコ,ベクター・ジャパン,今井金商,信濃工業,新千歳モーターランド,商船三井さんふらわあ,イケヤフォーミュラ,セメダイン,重松製作所,TK,STマイクロエレクトロニクス,桑園自動車学校,トヨタ自動車,北海道大学工学系ワークショップ





Technical Specs

BODY COLOR
Snow white/ Carbon black

FRAME CONSTRUCTION
Steel spaceframe

MATERIAL
CFRP

OVRALL L/W/H
2862 mm/1519 mm/1206 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1650 mm/1300 mm/1280 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
229 kg/103 kg/126 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch BRAID Light Alloy

ENGINE
PC40E HONDA

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
49.3 kw (67 ps)/9800 rpm

TORQUE DESIGN
53 Nm (5.4 kgf)/8200 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
5.5 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
F.C.C LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Wilwood calipers
(Rr) 2 outboard Wilwood calipers

UNIQUE FEATURES
Variable Intake System, Air Paddle Shifter, Pushrod on Upright

C15

Shibaura Institute of Technology

Japan

Shiba-4

●メンバー

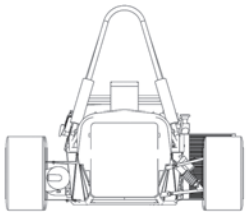
| CP | 平澤延之
| FA | 渡邉大
| subFA | 斎藤寛泰
| MBR | 松井理玖央,丸茂和暉,奥田湧也,渡邉匠,梶木基陽,佐藤天馬,坂元達哉,熊谷颯太,斎藤幹太,橋本馳世,大山優和,大森洸多郎,上田和志,蛭田貴久,麥谷忠大,小野大智,上原大和,横川太一,肥後和希,平山誠次,島津琴乃,藤澤一樹,平林逞,棚橋宏太,中村晃太郎,西山和樹,末次健吾,岩瀬涼太,外山巧輝

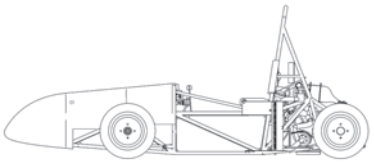
●車の特徴とチームの抱負

弊チームでは小型、軽量、低重心をキーコンセプトとして今年度も歴代の車両の思想を受け継いだマシンです。今年度は二年生主体のチーム体制であるために、できることから精一杯に取り組むことに注力いたしました。

●スポンサー

アーク,アネブル,RS EMA,アンシス・ジャパン,イシクラ,イサムエアゾール工業,AVO/MoTeC JAPAN,NOK,NTTデータ ザムテクノロジーズ,江沼チエン製作所,金子製作所,関東工業自動車大学校,キノクニエンタープライズ,木村鋳造所,ギルドデザイン,Quon Technology,鷲宮製作所,ザム・ジャパン,ジャム,ジュニアモーターパーク クイック羽生,白鳥精機,住友電装,積水化成品工業,大省工業,ダッソー・システムズ,テイン,テセック,東亜,東京アールアンドデー,東京チタニウム,トヨタレンタリース,日進工具,日鉄めっき鋼管,ニフコ,ハイレックスコーポレーション,ハマノ,Astemo,深井製作所,BRAID WHEELS,プロスタッフ,ヘラマンタイトン,ボッシュ,本田技研工業,松尾製作所,丸山ラジエーター工作所,ミネベアミツミ,ワークスベル,ワイエス工業所,和光ケミカル





Technical Specs

BODY COLOR
Black & White & Orange

FRAME CONSTRUCTION
Steel Spaceframe

MATERIAL
CFRP

OVRALL L/W/H
2695 mm/1304 mm/1125 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1560 mm/1084 mm/1064 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
70.2 kg/119.8 kg/190.0 kg

SUSPENSION
(Fr) Bdouble unequal A-Arm. Direct mounted actuated spring/damper
(Rr) Bdouble unequal A-Arm. Direct mounted actuated spring/damper

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 LC-0 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch BRAID

ENGINE
PC40E HONDA

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
46.90 kw (62.89 ps)/9800 rpm

TORQUE DESIGN
49.88 Nm (5.08 kgf)/7500 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
4.5 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
L.S.D.

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Willwood calipers
(Rr) 2 outboard Willwood calipers

UNIQUE FEATURES
Air Shifter

C16

Tokyo Metropolitan University

Japan

Formula TMU

●メンバー

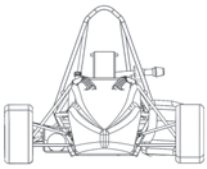
| CP | 吉田迅杜
| FA | 玉置元
| subFA | 原口和也
| MBR | 皆川草太,池邊直人,伊東慧,川村昌範,飯高菜月,國松誉,宮川 加那斗,金丸巧,芝山啓志郎,丹羽彩人,近藤礼唯,山本謙晋,増田翔吾,岡田佳樹,春日涼介,佐藤柊斗,味戸健志,齋藤滉太,廣岡修作,和田蔵胤,大坪夏子,山下眞央,森田悠斗,山本蒼太朗,樋川えむ

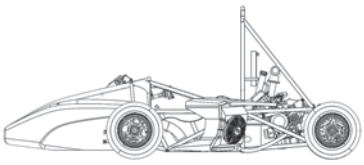
●車の特徴とチームの抱負

10インチホイール化やフルコン化などのフルモデルチェンジを実施。車両コンセプトは「敏捷」。軽量化とヨー慣性モーメント低減により俊敏な旋回性能を実現し、ICV10位以内を目指します！

●スポンサー

HKS,IRS,JHI,Linkman,NMB販売,NOK,RAC,SOLIZE,THK,WELDTOOL,アールエーシー,アイ・アール・エス,アネブル,アルテアエンジニアリング,エイチ・エー・ティー,エフ・シー・シー,エンケイ,キノクニエンタープライズ,クロスロード小山,サウスコ・ジャパン,サウスコ・ジャパン,ザム・ジャパン,ジーエイチクラフト,ソリッドワークス・ジャパン,ダッソー・システムズ,ディープステージ,ティエムシー,デュポン・スタイロ,デンソー,トータルテクニカルソルーションズ,トヨタカスタマイジング&ディベロップメント,トヨタテクノクラフト,ニフコ,パーソルクロステクノロジー,パーソルクロステクノロジー,ハイ・ブリッヂ,ハイレックスコーポレーション,ビーエムシー,ファーストモールディング,プラスミュー,プロト,ホンダドリーム八王子,ミスミグループ本社,レイズ,ワークスベル,ワイズトレーディング,伊東NC工業,榎本機工,塩倉 聡,恩田樹,丸中洋行,岩本渓吾,共和電業,協永産業,協和工業,江沼チエン製作所,国美コマース,佐々木工業,三五,三菱ガス化学,市光工業,持木浩太,七福金属,住産サービス,住友電装,出口隼大,上原健太郎,深井製作所,図研,大河内金属,大平洋精工,東京アールアンドデー,湯本良輔,日清工業,日税ホールディングス,日本ドライケミカル,日本精工,日野自動車,日立Astemo,配線コム,八木製作所,富士加飾,富士電機機器制御,富士精密,平井篤志,本田技研工業,木村鋳造所,矢作産業,鈴木智晴,鈴木鋼材,和光ケミカル,鷲塚裕貴





Technical Specs

BODY COLOR
Black/Blue/Gold

FRAME CONSTRUCTION
Steel Spaceframe

MATERIAL
CFRP

OVRALL L/W/H
2866 mm/1537 mm/1234 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1600 mm/1335 mm/1335 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
225 kg/107 kg/118 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
18.0/6.0-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch Enkei

ENGINE
PC40E HONDA

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
55 kw (75 ps)/10500 rpm

TORQUE DESIGN
50 Nm (5.1 kgf)/9600 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
5.5 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard NISSIN
(Rr) 2 outboard NISSIN

UNIQUE FEATURES
Fully isotonic exhaust manifold POU Anti-Ackerman Geometory

C17

Sanyo-Onoda City University

Japan

SOCU Formula

●メンバー

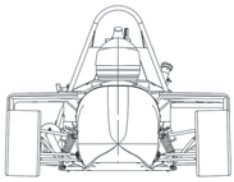
| CP | 藤田稜空
| FA | 貴島孝雄
| subFA | 森本智明,伊藤和彦
| MBR | 秋山友哉,森口晶惇,吉田知代,森本楓生,濱野泰功,岸本颯良,篠奨真,三上優心,松田周良,冨士谷基吏斗,中村晟太朗,田村優和,門航汰,西本和希,佐野颯太,前田大吾,古田晃暉,岩脇陽弘,加藤志羽,要田来輝,岸川颯汰,岸本陸,佐々木蓮華,田村翔大,中尾元貴,渋江脩聖,高野智寛

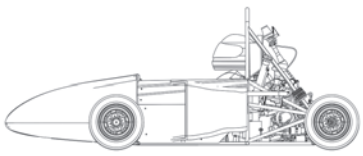
●車の特徴とチームの抱負

「Fun for Speed Reliable for Fun 」をコンセプトにサスペンションジオメトリの見直しや最終減速比の改善などを行いました。トップ10入りを目標に据えて精一杯取り組みます。

●スポンサー

本田技研工業,日立Astemo,ダッソー・システムズ,和光ケミカル,キノクニエンタープライズ,かさま工芸,プリオテック,サンライト,オートエグゼ,住友電装,デンソー,大同工業,広島アルミニウム工業,ニュートンワークス,ベバストジャパン,エヌ・エム・ビー販売,THK,寺田製作所,エフ・シー・シー,西日本自動車学校,ナチュラサーキット,ひびき精機,三ツ星ベルト,内田鋼機,深井製作所,中村タイヤ商会,神戸マツダ,OPENCAFE GARAGE,原田建設・ガレージ木村,冨士谷設備,ROADSTER FOUR,亜細亜製作所,リミット,共和工業,MZRacing,ジョイソン・セイフティ・システムズ,HKS,津留自動車工業,マルブン,平尾工務店,益青,個人スポンサー22名





Technical Specs

BODY COLOR
Orange & Black & Yellow Green

FRAME CONSTRUCTION
Steel Space Frame

MATERIAL
Fiber-glass

OVRALL L/W/H
2622 mm/1398 mm/1069 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1625 mm/1200 mm/1200 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
209 kg/94 kg/115 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Pull rod
(Rr) Double unequal length A-arm Pull rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch Kaizer

ENGINE
PC40E HONDA

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
49.8 kw (68 ps)/11500 rpm

TORQUE DESIGN
41.5 Nm (4.2 kgf)/10000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
4.0 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 4-pot fixed caliper,made by NISSIN, Φ25.4
(Rr) 4-pot fixed caliper,made by NISSIN, Φ25.4

UNIQUE FEATURES
Low center of gravity Neutral Steer

C18

Ibaraki University

Japan

Ibaraki University Racing

●メンバー

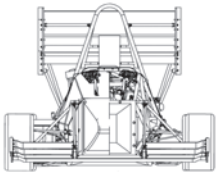
| CP | 柴田紗里奈
| FA | 西野創一郎
| MBR | 大盛克紀,小松祥大,勝部駿,中島岳人,濱田陸奥樹,渡邉大輔,丸川大智,松信浦主,小川奏明,海野允芳,相馬直哉,角田智,佐久山慧,関屋和玖,笹本涼帆,安澤朋香,米澤優人,田﨑友康,上林蓮,大塚智貴,太田郁哉,大和田武琉,佐藤琉,大杉知駿,萱原幸治郎,上遠野智尚,冨田直輝

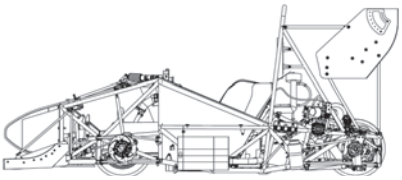
●車の特徴とチームの抱負

「踏めるマシン～堅固な基礎と運動性能の両立～」というマシンコンセプトを基に、部員一同頑張りました。大会ではコンセプト通り「踏める」マシンでICV部門Top10を目指します。

●スポンサー

スズキ,ショウエイ,大川精螺工業,愛和精密製作所,藁谷製作所,UACJ,やまや木型製作所,矢作産業,丸八,南高野医院,泉商事,三和ニードルベアリング,新栄製作所,スズキ工業,相鐵,鶴町製作所,オートテクニックジャパン,モビリティリゾートもてぎ,SETO ENGINEERING,日鉄鋼管,Astemo,トヨウラ,プロテリアル,笹本モータース,QUICK潮来,和興フィルターテクノロジー,ジェイシーディプロダクツ,大洗そのお眼科,ジェイ・オー・エヌ・七二,JX金属,天谷医院,Micro-Epsilon Japan,タマディック,テイクアート,堀田電機製作所,ホンダテクノフォート,工機ホールディングス,IDAJ,石川インキ,小峰製作所,ダッソー・システムズ,三五,青柳製作所,アディエント,アンシスジャパン,重松製作所,多賀工業会,富士精密,JSP,ティエス,トヨタレンタリース常陸多賀店,日本自動車研究所,村田工業所,矢崎総業,ユニキャスト,ツジ電子,日本レジボン,岡島パイプ製作所,KW Automotive Japan,加倉井総業,常陽モータース,SOLIZE,日立港病院,本田技研工業,マスワークス,NOK,NEテック,協和工業,日清紡ブレーキ,中国興業,THK,ディクセル,エヌ・エム・ビー販売,HPI,サムシングコーポレーション,エイチワン,オーエスジー,オートランドテクノ,共和電業,キノクニエンタープライズ,日本ドライケミカル,ニフコ,廣木精機製作所,茨城トヨタ自動車,アネブル,AVO/MoTeC JAPAN,江沼チエン製作所,幸手スプリング,三陽,プロスタッフ,末永鋼材,清和製作所,東日製作所,東北ラヂエーター,東洋電装,長野計器,日本製紙クレシア,CAST,住友電装,ユニークテープ





Technical Specs

BODY COLOR
NO DATA

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
Fiber-Carbon

OVRALL L/W/H
2708 mm/1943 mm/1190 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1600 mm/1270 mm/1250 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
234.6 kg/103.2 kg/131.3 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-Arm.Push rod actuated in-boarded spring and damper
(Rr) Double unequal length A-Arm.Push rod actuated in-boarded spring and damper

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
2 pc Aluminium Rim, 41.5 mm pos. offset, Keizer

ENGINE
FRA1

DISPLACEMENT
709 cc

MAX POWER
59 kw (69 ps)/10000 rpm

TORQUE DESIGN
60 Nm (6.1 kgf)/5000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
4.1 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard
(Rr) 1 inboad

UNIQUE FEATURES
Reduce stroke length using student design crankshaft and conrods

C19

The University of Kitakyushu

Japan

KF-works

●メンバー

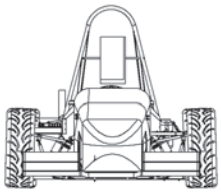
| CP | 堀之内瑛代
| FA | 吉山定見
| subFA | 長弘基,宮國健司
| MBR | 西尾光也,村瀬巧,都留一成,古庄彰,石田優伍,吉村聡士,水谷奏佑,後藤真凜,松本峻一,松尾拓実,合屋隼,古賀祐多,川原勘太,白川絢也,チョウンビ,吉田力大

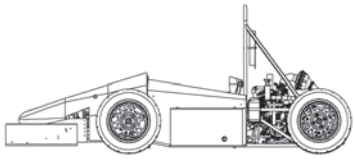
●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両コンセプトは「ハイパワー＆スピードの追求」です。車両特性を見事に発揮した前年度マシンから更なるパワーアップにより、高順位を目指します。

●スポンサー

カワサキモータース株式会社,株式会社エフ・シー・シー,ダッソー・システムズ,住友ゴム工業株式会社,株式会社ソフトウェアクレイドル,THK株式会社,株式会社キノクニエンタープライズ,デュポン・スタイロ株式会社,協和工業株式会社,株式会社深井製作所,株式会社和光ケミカル,株式会社江沼チエン製作所,日立Astemo株式会社,オーゼットジャパン株式会社,石原ラジエーター工業所,アルテアエンジニアリング株式会社,住友電装株式会社,丸喜鋼業株式会社,ゼネラルエンジニアリング株式会社,The Mathworks Inc,日本発条株式会社,北九州カートウェイ,八幡自動車学校,アンシス・ジャパン株式会社,株式会社ニフコ,株式会社ティエムシー,株式会社ワークス,プラントメイク RISE株式会社,株式会社DYM,株式会社BREXA Technology,株式会社ワイビーエム,北九州市立大学国際環境工学部,北九州市立大学国際環境工学部機械システム工学科,北九州市立大学国際環境工学部加工センター





Technical Specs

BODY COLOR
white and green and blue

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
GFRP

OVRALL L/W/H
2900 mm/1400 mm/1300 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1600 mm/1250 mm/1250 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
275 kg/122 kg/153 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Pull rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
175/60R13 77H DUNLOP DIREZZA 03G(S5)

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch OZ Racing

ENGINE
Kawasaki ER650AE (2017)

DISPLACEMENT
649 cc

MAX POWER
50 kw (68 ps)/7800 rpm

TORQUE DESIGN
65 Nm (6.5 kgf)/6900 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
5.5 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD (F.C.C TRAC)

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard
(Rr) 1 outboard

UNIQUE FEATURES
Adoption of aero device

C20

Waseda University

Japan

Waseda Formula Project

●メンバー

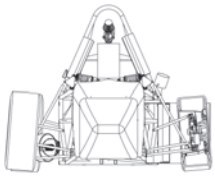
| CP | 藤原光瑠
| FA | 佐藤真
| subFA | 宮下朋之,石井泉
| MBR | 井上遼,内田直希,千原丈,長田知己,西尾渉,秋山凜咲,稲葉摩人,大和田龍,加藤貴晃,関慶太,吉田峻太朗,山本飛羽,松本真慧,松本寅央,平野舜介,平井伶於奈,明比達也,只野陽向太,細井敬哲,山﨑嘉乃,伊藤快吏,狩野貴裕,北川創大,近藤尚哉,中村泰正,水戸彩葉,姫野惇,豊田雄介,竹本伊織,須藤渓太,佐々木将博,齊藤瑠来,小林悠真,小玉耀介,香村純花,足立純也,後河内琢磨,内田拓海,大塚海斗,岡原拓音,工藤空晴,加藤慧,櫛舎祐太

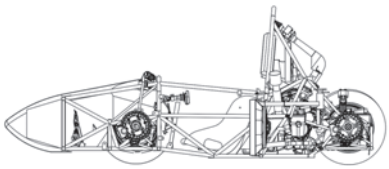
●車の特徴とチームの抱負

昨年フルコンECUによる制御を達成し、80PSを記録。シャシを作りこむことでそのパワーを活かしきれるマシンを作成し過去最高成績である、ICVTop10を目指します。

●スポンサー

スズキ,タマチ工業,クレスト,カヤバ,ジュニアモーターパークQuick羽生,UDトラックス,畑野自動車,HAL,所沢軽合金,コマツ,早稲田機友会,馬場製作所,JHI,三菱ガス化学ネクスト,日本ピストンリング,ユニホーム卸センター（ブリーズブロンズ）,ダッソー・システムズ,日本ドライケミカル,米島フエルト産業,葵製作所,アネブル,ヤマダ,重松製作所,RushFactory,オーゼットジャパン,エヌ・エム・ビー販売,石原ラジエータ工業所,協永産業,IPG Automotive,プロト,エイチワン,キノクニエンタープライズ,七福金属,エフ・シー・シー（F.C.C）,鷲宮製作所,アルテアエンジニアリング,LINK JAPAN,住友電装,サイマコーポレーション,三研工業,サカイオーベックス,デュポンスタイロ,CAST,SimScale,ネクトプロレーシング,新栄製作所,SHORAI JAPAN,ブリッツ,SPK,関根運送,ディクセル,共和電業,協和工業,富士加飾





Technical Specs

BODY COLOR
RED

FRAME CONSTRUCTION
Steel Spaceframe

MATERIAL
CFRP

OVRALL L/W/H
2820 mm/1320 mm/1130 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1540 mm/1190 mm/1140 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
250 kg/118 kg/132 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.5/7.0-13 R25B Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch O.Z. Racing 7J

ENGINE
SUZUKI GSX-R600 K8

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
53.9 kw (73.3 ps)/9300 rpm

TORQUE DESIGN
59.8 Nm (6.1 kgf)/8400-8800 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
6 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
F.C.C TRAC LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Brembo Calipers
(Rr) 2 outboard Brembo Calipers

UNIQUE FEATURES
Rear Sub Frame, 3D Printed Upright

C21

Chiba University

Japan

Chiba University Formula Project

●メンバー

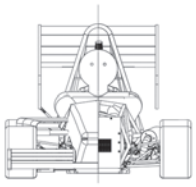
| CP | 横溝乃羽
| FA | 森吉泰生
| subFA | 河村洋平
| MBR | 大川晃,菅野真之,瀬戸川隆人,戸張陽向,蛯沢萠生,加藤泰成,石田咲葵,後藤嵩,笹目優樹,田中裕士,伊藤克真,黒澤秀太,バンサルチンメー,堀田伊吹,榊原颯心,近藤辰哉,松崎直登,本田想真,熊田響,竹内俐人,原田燿平,新海大和,野田竜成,近藤瑞姫,眞鍋昂大,鈴木大貴,長谷部幸也,岡田洋輔

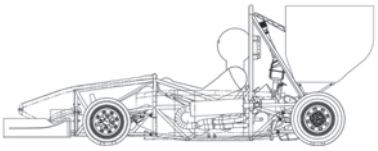
●車の特徴とチームの抱負

2025年度車両は、全種目完走とICV9位以内を目標に掲げ、設計と製作を行いました。路面状況やコース特性への適応性向上に加え、低速コーナーでのタイム改善と設計通りのパワートレイン出力実現を特に重視しました。

●スポンサー

ヤマハ発動機,アンシス・ジャパン,HPCシステムズ,エムエスアイコンピュータージャパン,勝又自動車,IDAJ,エイチワン,エッチ・ケー・エス,ケイズデザインラボ,テイン,ノウム,レゾニック・ジャパン,和光ケミカル,XENOVA,ダッソー・システムズ,日本精工,パーソルクロステクノロジー,日野自動車,マスワークス,徳力本店,池田金属工業,日本自動車大学校,石川インキ,エイ・ピー・ジェイ,江沼チエン製作所,佐々木工業,玉津浦木型製作所,タンガロイ,デンソー,萩原製作所,ミスミグループ本社,ロブテックス,ワークスベル,富士精密,京葉ベンド,葵不動産,住友電装,千葉トヨペット,日本製紙クレシア,イトウ,丸忠木型製作所,茂原ツインサーキット,旭化成建材製作所,エヌ・エム・ビー販売,アネブル,梶哲商店,キノクニエンタープライズ,東日製作所,中村機材,ハイレックスコーポレーション,深井製作所,モノト,プロト,協和工業,斉藤プレス,プラスミュー,team TRS,本田技研工業,ニュートンワークス,日立Astemo,ワイズトレーディング,五十畑鋼管





Technical Specs

BODY COLOR
Black & Blue

FRAME CONSTRUCTION
Steel spaceframe

MATERIAL
STKM11A, CFRP

OVRALL L/W/H
3155 mm/1441 mm/1199 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1800 mm/1200 mm/1200 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
216.0 kg/94.0 kg/122.0 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A- arm, Pull rod
(Rr) Double unequal length A- arm, Pull rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 LC-0 Hoosier/18.0/7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch Braid

ENGINE
YZF-R6 YAMAHA

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
56.8 kw (77.3 ps)/10300 rpm

TORQUE DESIGN
61.6 Nm (6.3 kgf)/8300 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
5.7 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD DREXLER

BRAKE SYSTEM
(Fr) Aluminum, fai 25.4, Opposing 4 pod, NISSIN
(Rr) Aluminum, fai 25.4, Opposing 4 pod, NISSIN

UNIQUE FEATURES
Air Shifter

C22

Ritsumeikan University

Japan

Ritsumei Racing

●メンバー

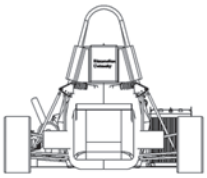
| CP | 山本涼介
| FA | 乾広久
| subFA | 山末英嗣,上芝生裕
| MBR | 磯崎佳太,塩谷心望,宮島直輝,中瀬育睦,奥野史也,袖岡圭一朗,田中秀弥,近藤毅明,橋本陽登,三宅悠斗,濵田啓太郎,青柳志優,六山太陽,志智嵩哉,高山玄亮,小西裕翔,山口雄誠,堀口響生,中澤孝文,堀内優駿,上田世楽,笹田泰雅,平野泰成,平川皐喜,上島有貴,中舛僚太

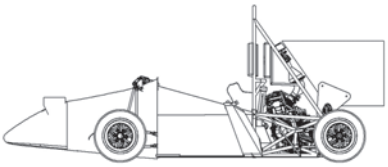
●車の特徴とチームの抱負

今年のマシンは足回りとパワートレインの改良、従来とは異なるエアロコンセプトの導入を行い、よりパワフルで俊敏に走れるマシンを開発してきました。昨年果たせなかった全種目完走を達成し、総合一桁を目指します。

●スポンサー

立命館大学,カワサキモータース,Dassault Systemes,MOTUL Japan ,アクセル,SPAL Automotive,石原ラジエータ工業所,NOK,江沼チエン製作所,オーファ,トップラインプロダクト,APJ,AUTO CRAFT Evolution,原製作所,平和発條,エーティーエス,ミヤキ,SOLIZE,太洋アルミ鋳造,サンゲン,徳島カム,ノルトロックジャパン,AVO/MoteC Japan,バイク工房岩城,IDAJ,キノクニエンタープライズ,オカノブラスト,ハイレックスコーポレーション,日本精工,日本発条,IPG Automotive,神戸製鋼所,日立astemo,ニチリン,プラスミュー,能勢鋼材,エヌケーエヌ,新家工業,アルテアエンジニアリング,エヌ・エム・ビー販売,サンコウ鋼業,SUS,松本金属工業,サンキン,アネブル,INPEX,KYOWA,熱研,CAST,エムエスシーソフトウェア,ダイワエムテイ,デュポン・スタイロ,イグス,梅村技研,大建工業,共和電業,三協製作所,新日本創研,住友電装,ベア BEAR inc.,山崎,がんさん,タマディック,ファーストモールディング,スガツネ工業,深井製作所,津田常工業,キシダ工業,TRIAL,カーボンラボ.jp,MERISE,天領,HOSAKA,アールケイ商会,ウエストレーシングカーズ





Technical Specs

BODY COLOR
Black/Red/White

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
CFRP

OVRALL L/W/H
2950 mm/1440 mm/1213 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1700 mm/1250 mm/1250 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
212 kg/90 kg/122 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16/7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch OZ Racing

ENGINE
Kawasaki/ZX636G

DISPLACEMENT
636 cc

MAX POWER
49.2 kw (66.9 ps)/10640 rpm

TORQUE DESIGN
48.8 Nm (5.0 kgf)/8200 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
6.5 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
ATS LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Wilwood Calipers
(Rr) 2 outboard Wilwood Calipers

UNIQUE FEATURES
NO DATA

C23

Kanazawa University

Japan

Kanazawa Univ. Formula R&D

●メンバー

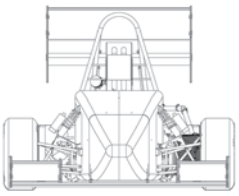
| CP | 堀江泰雅
| FA | 榎本啓士
| MBR | 飯田侃,望月駿介,祝部大旗,俵矢隼太郎,稲垣聡一郎,坂戸志帆,藤井宏一郎,北山智也,矢鋪佳大,長谷川大地,長谷川湧,能村柚穂,加藤結苗,小林温人,平松朔弥,松江祥吾,浜田ゆうな,荒井威流,志村俊輔,久保怜平,浅見光琉,船山瑛慈,望月脩生,茂木彩音,真能孝知,堀内匠,渡井陸,中原孝太郎,山田晋大郎,東川陽向,長島知潤,吉岡泰雅,水野碧,新出眞大,上関瑛男,孫天翼,工藤飛馬

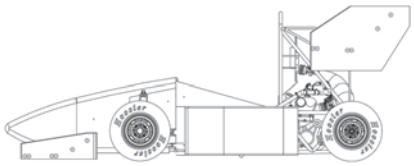
●車の特徴とチームの抱負

コロナ禍を乗り越え、伝統の深い青色のマシンでチーム一丸となって望みます。軽量さを武器に、全種目完走・上位入賞を目指します。

●スポンサー

スズキ,ダッソー・システムズ,高松機械工業,パーソル クロステクノロジー,日野自動車,コマツNTC,東日製作所,岡島パイプ製作所,小松鋼機,ツゲプラセス,冨士シャフト,THK,イグス（株）,日本精工,VI-grade,茶谷鉄工所,JHI,丸勝,ナック・ケイ・エス,エル・シー,ロックペイント,ナカニシ,丸八,デュポン・スタイロ,セントラルグラスファイバー,CAST,積水化成品工業,Astemo,石原金属化工,ケインズパフォーマンスエンジニアリング,プロト,スペシャルパーツ忠男（SP忠男）,白山工業,松陽産業,和光ケミカル,江沼チエン製作所,ジィーエーティー,三陽,スズキ部品 秋田,ミスミグループ本社,阪神ネジ,ヒガシヤマ,スリーエム ジャパン,ヤマモト,MY CARS,ハネウェル,住友電装,FCC,ハイテクス工業





Technical Specs

BODY COLOR
Navy Blue/Black

FRAME CONSTRUCTION
Steel spaceframe

MATERIAL
GFRP

OVRALL L/W/H
1155 mm/1462 mm/1155 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1600 mm/1250 mm/1250 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
180 kg/81 kg/99 kg

SUSPENSION
(Fr) Double wishbone (unequal length A-arm), Push rod
(Rr) Double wishbone (unequal length A-arm), Pull rod

TYRES(Fr/Rr)
18/6.0-10 R25B Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch KEIZER

ENGINE
SUZUKI RMX450Z

DISPLACEMENT
449 cc

MAX POWER
NO DATA

TORQUE DESIGN
NO DATA

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
3.5 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) AP CP4226, Aluminum,Opposing 2piston
(Rr) AP CP4226, Aluminum,Opposing 2piston

UNIQUE FEATURES
Simple and lightweight vehicle

C24

Meijo University

Japan

Meijo Racing Team

●メンバー

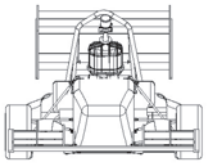
| CP | 片倉敬介
| FA | 早藤英俊
| subFA | 吉田昌央
| MBR | 三好統也,河合颯希,津原佳弥,八木大樹,岡田詩子,木村初輝,長谷侑貴,岡田祐,山中秀馬,花村寛哉,高木輝哉,野村亮太,有馬正喜,高橋潤成,宮本魁真,茨木北翔,川上凌馬,長尾真洸,原田直也,渡邉功章,稲垣俊輔,江口潤人,魚住拓海,鈴木翔大,若杉らら,杉原佑季,南谷悠翔,石原佑都,松田吏久斗,藤村京憲,柴垣輝史,高口大将

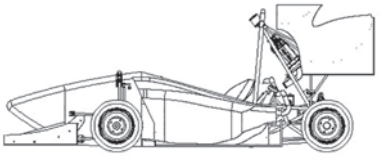
●車の特徴とチームの抱負

「誰が乗っても速いマシン」をコンセプトとして、車両剛性の向上やドライバビリティの改善を進めました。大会では昨年果たせなかったエンデュランス完走、そして好成績を収められるように頑張ります

●スポンサー

ヤマハ発動機株式会社,株式会社ヴイテック,株式会社三五,ソリッドワークスジャパン株式会社,三洋機工株式会社,大和化成工業株式会社,株式会社レーザテック,トータルテクニカルソリューションズ株式会社,株式会社HKS,株式会社テイン,株式会社和光ケミカル,株式会社オキソ,株式会社D.I.D,株式会社ジーエス・ユアサコーポレーション,サカイオーベックス株式会社,住友電装株式会社,レインボースポーツカートコース,協和工業株式会社,株式会社深井製作所,有限会社ハイタップ,ソフトプレン工業株式会社,ユニオン電商株式会社,幸田サーキットYRP桐山,名古屋メッキ工業株式会社,株式会社キノクニエンタープライズ,三菱ガス化学ネクスト株式会社,MathWorks,株式会社アーク,株式会社ハイレックスコーポレーション,株式会社ホワイトハウス,愛三工業株式会社,株式会社神戸製鋼所,株式会社日伸,株式会社岡島パイプ製作所,イグス株式会社,株式会社IDAJ,ニワカソフト株式会社,RevCraft,FCデザイン株式会社,KMR Racing,日本精工株式会社,名城鉄工株式会社,積水化成品工業株式会社,日立Astemo株式会社,株式会社重松製作所,ワークスベル株式会社,株式会社エクシード,株式会社三陽,有限会社プラスミュー,株式会社プロト,株式会社ディクセル,ISKイオンモール土岐店,アンシス・ジャパン株式会社,有限会社Bダッシュ,スチロ化学工業株式会社,矢作産業株式会社,株式会社イケヤフォーミュラ,有限会社榊原工機,岩倉ラヂエーター商会,株式会社ダイマツウ,有限会社ギルドデザイン,吉本製缶株式会社,株式会社BREXA Technology,株式会社アイエスエー





Technical Specs

BODY COLOR
White/Black/Red

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
Fiber-glass

OVRALL L/W/H
2908 mm/1471 mm/1150 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1650 mm/1280 mm/1260 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
215 kg/102 kg/113 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 LC-0 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch BRAID Light Alloy

ENGINE
YAMAHA M418E

DISPLACEMENT
688 cc

MAX POWER
47.5 kw (ps)/8100 rpm

TORQUE DESIGN
59 Nm (kgf)/7500 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
4.4 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Wilwood calipers
(Rr) 2 outboard Wilwood calipers

UNIQUE FEATURES
Rear Aluminum Bulkhead,Pushrod on Upright

C25

College of Industrial Technology, Nihon University

Japan

CIT Racing Team

●メンバー

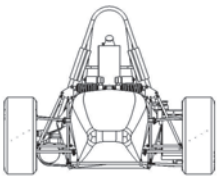
| CP | 木瀬悠貴
| FA | 風間恵介
| subFA | 渡辺淳士
| MBR | 生田裕大,伊坂智輝,内田光陽,王燦翔,岡田快士,君塚航惺,清松拓也,小林陽太,髙橋颯太,田川雄基,塚原健太,柘植勇佑,戸原諒,馬場湧大,土生柚佑,広川源之助,山口義久,渡部智仁,高橋秀太郎,木川冬威,鈴木悠仁,田中琉暉,葛西悠斗,秋山稜雄,永田章佳,一戸忍,久保田晃生,河野直斗,野中堅司,國分壱晟,白井蒼悟,北村司,髙橋貴大,石田晴太郎,齋藤拓郎,佐藤孝栄,清水開斗,白山恵吾,室井優作,佐藤克成,戸兵勇仁,石原汐彩,井上和泉,熱田征也

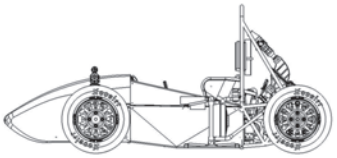
●車の特徴とチームの抱負

今年度より専用のダンパーを導入し操縦安定性を高め、エンジンも調整を行い昨年度よりもハイパワーに仕上げることができました。チーム60名一眼となって全種目完走、合計得点440点目指して頑張ります。

●スポンサー

本田技研工業,SakataDesigners,ダッソーエンジニアリング,神戸製鋼所,デュポン・スタイロ,新東京サーキット,三五,パーソルクロステクノロジー,エヌ・オー・ケー,TIRE FITTER,エフ・シー・シー,イトウ,southco,NTN,サンエイ化学,三協ラジエーター,KYOWA,ハイレックスコーポレーション,AUTODESK,Astemo,Gruppe M,STAUBLI,KYOWA,NACKS,igus,KEENTECH,日本ドライケミカル,デンソー,OZ RACING,IPGAUTDMOTIVE,Kinokuni PERFORMAMCE PRODUCTS,太平洋精工,トヨタレンタルリース 千葉,マイナビEdge,HPI,深井製作所,ワークスベル,サイマコーポレーション,Flower Payment,アルファ・エネフォメーション,アールエス・アール,柘植製作所,monster energy,ワイズトレーディング,ジーエス・ユアサ コーポレーション,江沼チヱン製作所,イケヤフォーミュラ,ZONeStudentBooster,木村鋳造所,ハードロック工業,エヌ・エム・ビー販売,重松製作所,プロスタッフ,スズキ機工,オートテクニックジャパン,ホワイトハウス,ディクセル,執行工業,日本発条





Technical Specs

BODY COLOR
red line on blue

FRAME CONSTRUCTION
spaceframe

MATERIAL
steel

OVRALL L/W/H
2580 mm/1419 mm/1232 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1580 mm/1210 mm/1230 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
209 kg/98.5 kg/110.5 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.5/7.0-13 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch OZ Racing

ENGINE
PE07E HONDA

DISPLACEMENT
449 cc

MAX POWER
49 kw (ps)/9000 rpm

TORQUE DESIGN
4.2 Nm (kgf)/5500 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally aspirated

FUEL TANK VOLUME
4.0 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
F.C.C. LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard
(Rr) 2 outboard

UNIQUE FEATURES
NO DATA

C26

Saitama University

Japan

Formula Project SU-spirited

●メンバー

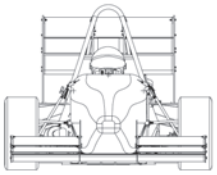
| CP | 細田啓輔
| FA | 姜東赫
| subFA | 山田洋平,成澤慶宜,木山景仁,坂口達磨
| MBR | 木村匠,辻野泰成,髙橋一颯,向瀬圭恭,菅原悠之介,関章伸,田中広樹,山本雄貴,湯本新太,加藤瑚子,柳沼樹生,佐藤魁星,寺本七五三彦,照井一世,中川理音,二ノ宮大飛,野澤遥樹,横田耀希,西間木洸詩,阿部周一郎,今谷康汰,尹翔,大川響太,善家幹太,寺内清貴

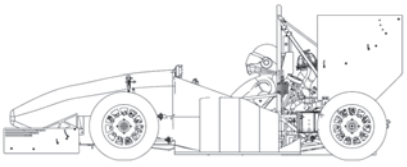
●車の特徴とチームの抱負

コーナーでの立ち上がり性能と旋回性能の向上を目指し、デファレンシャルの変更や車体剛性の強化を実施しました。今年で創設10周年を迎えるチームの歴史の中で、歴代最速マシンの実現を目指します。

●スポンサー

本田技研工業,オリジン,日本信号,デジタルベリー,ポーライト,Astemo,アライヘルメット,井上鉄工所,浦和花見,関東菱油,国分プレス工業,斎藤プレス,ダッソー・システムズ,テイン,デサン,日本精工,日本ピストンリング,ヤヘイ工販,朝日ラバー,アネブル,アルテアエンジニアリング,アンシス・ジャパン,石川インキ,イグス,エイチワン,エッチ・ケー・エス,NOK,大竹製作所,オーゼットジャパン,協和工業,共和電業,グループ・エム,ケイテック,小金井精機製作所,サーキット秋ヶ瀬,埼玉県経営者協会,埼玉プレーナー工業所,鷲宮製作所,ザム・ジャパン,島田鉄工所,ステンレスアート共栄,住友電装,大同工業,トヨタレンタリース埼玉,内藤環境管理,日本自動車大学校,ネッツトヨタ東埼玉,ハイレックスコーポレーション,七福金属,深井製作所,富士精密,ベア,放電加工センター,MathWorks,マツ.ショウ,丸紅情報システムズ,柳下技研,渡辺製作所





Technical Specs

BODY COLOR
Black and Green

FRAME CONSTRUCTION
Tube Flame

MATERIAL
Steel

OVRALL L/W/H
3000 mm/1470 mm/1170 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1720 mm/1230 mm/1230 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
228 kg/104.8 kg/123.2 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.0/7.5-13 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch OZ Racing

ENGINE
PC40EHONDA

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
44.4 kw (60.3 ps)/11000 rpm

TORQUE DESIGN
48 Nm (4.9 kgf)/8000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
5.0 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Brembo calipers
(Rr) 2 outboard Brembo calipers

UNIQUE FEATURES
Quick Shifter Full Aero

C27

Toyota Mobility Engineering College Nagoya

Japan

TMECN-F25

●メンバー

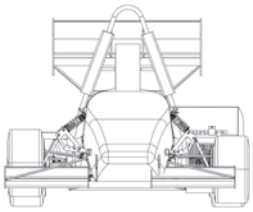
| CP | 高田龍人
| FA | 高橋一成
| MBR | 石中洸一郎,五家拓巳,堤セサル,後藤誠侍,弘山雄大,渡邊聖也,吉田遼人,森竜輝,下村海斗,村田澪音,林友貴,勝村将文,水野央翔,都築太一,山口大翔,本杉成伸,竹重康介,吉本裕人,奥田大輝,市川志信,山口悠介,井上大生,安達広揮,岩佐頼季,森田瑛至,鵜飼智生,岸岡泰輝,岩田将宏

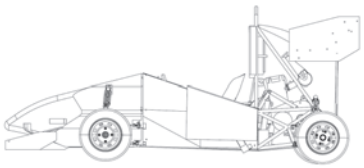
●車の特徴とチームの抱負

前年までの失敗を改善し、洗練すべく「Refine」を目標にしました。サスやフレームなど、各パーツをこってり洗練させ、ゆかいな仲間たちと共に最高の結果を目指します。

●スポンサー

アクト,佐藤工業所,ホワイトハウス,協和工業,積水化成品工業,ダッソーシステムズ,キョウセイ交通大学,豊田合成,トヨタモビリティパーツ,日本発条,マスワークス,ヤマハ発動機,和光ケミカル,渡辺工業,Mセンス,レーザーテック,VITA CLUB,ワークスベル,プロト,ATグループ,トヨタカローラ愛知,トヨタカローラ名古屋,トヨタモビリティ中京,ネッツトヨタ中部,NTP名古屋トヨペット,ネッツトヨタ静岡,ネッツトヨタ静浜,トヨタユナイテッド静岡,静岡トヨタ自動車,トヨタカローラ静岡,三重トヨペット,三重トヨタ自動車,ネッツトヨタ三重,トヨタカローラネッツ岐阜,トヨタモビリティ滋賀,トヨタL&F中部





Technical Specs

BODY COLOR
White & Black (Red & Blue Line)

FRAME CONSTRUCTION
Steel Space Frame

MATERIAL
Steel Mild

OVRALL L/W/H
3585 mm/1449 mm/1164 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1688 mm/1300 mm/1281 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
166.2 kg/70.2 kg/96.0 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Pull rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 R20 HOOSIER

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch BRAID

ENGINE
YAMAHA M409E

DISPLACEMENT
688 cc

MAX POWER
48.6 kw

TORQUE DESIGN
64.5 Nm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
4.9 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
Drexler LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Wilwood Calipers
(Rr) 2 outboard Wilwood Calipers

UNIQUE FEATURES
Suspension

C28

Honda Technical College Kansai

Japan

HTEC-W Formula Club

●メンバー

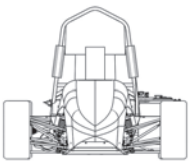
| CP | 小畑歩夢
| FA | 神通邦彦
| subFA | 木村泰之
| MBR | 海田祥汰,田中光輝,岡村拓実,涌嶋琉衣,古庄奏詞,藤井颯咲,松田琉依,駄田井瀬七,大倉颯太,阪上貴之,佐野優希,杉浦一徳,田中涼太,星原颯一,阪本颯,小川睦喜,加藤聡司,竹田 道宏,松本大輝

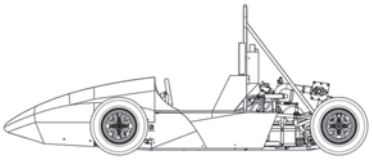
●車の特徴とチームの抱負

私達の車両は、早期完成に向けた製作の容易化を特徴としています。
昨年の反省を踏まえ、パッケージを継続使用して効率的に製作を進め、ドライバーの練習時間を確保して今年こそ全種目完走を目指します。

●スポンサー

本田技研工業,オートテクニックジャパン,ホンダテクノフォート,Astemo,NTN,川上製作所,エフ・シー・シー,ハイレックスコーポレーション,アルテアエンジニアリング,深井製作所,IPG Automotive





Technical Specs

BODY COLOR
Red/Black

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
Fiber-glass

OVRALL L/W/H
2910 mm/1436 mm/1196 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1760 mm/1230 mm/1200 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
230 kg/103.5 kg/126.5 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm
(Rr) Double unequal length A-arm

TYRES(Fr/Rr)
18.0/6.0-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch watanabe

ENGINE
PC37E HONDA

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
50 kw (68 ps)/10000 rpm

TORQUE DESIGN
60 Nm (6.1 kgf)/6700 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
6.5 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 Pods floating
(Rr) 4 Pods fixing

UNIQUE FEATURES
NO DATA

C29

Teikyo University

Japan

Teikyo Formula Project

●メンバー

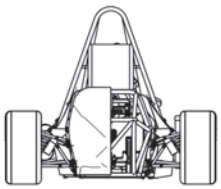
| CP | 佐藤芽生
| FA | 小柳出敏弘
| subFA | 高野正則,井上祥寿,篠原誠,簾内将景
| MBR | 渡辺美成,津幡裕平,下山優輝,東海林秀斗,松目幸人,加部祐希,河合輝,山下遥輝,上村達哉,堀江晃生,酒井蒼太,蛯澤央登,廣沢友也,久保野隼立,新井裕太,長谷川 絆,古沢魁人,山口京之介,高野秀麻,川島遼大,安倍康司,堀越裕充,齋藤怜音,鳥海航輝,阿部優樹,今西寛

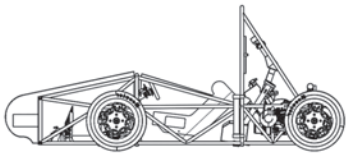
●車の特徴とチームの抱負

Improvement of Drivebilityをコンセプトに、ドライバーに優しいマシンを目標に設計。リアセクション、ドライビングポジション等、多くのアップデートを実現。
今年でチーム結成10周年となります。10年分の想いを背負って、過去最高順位である総合15位を目標に、目を惹く走りをしてみせます。

●スポンサー

帝京大学,本田技研工業,渡辺金属,日立Astemo,シンコウギヤー,APPLETREE,アルテアエンジニアリング,ニュートンワークス,関西ペイント,HKS,共和電業,OSG,オートテクニックジャパン,オーゼットジャパン,サンコーインダストリー,ホンダテクノフォート,ミナミ技研,デュポン・スタイロ,深井製作所,ティエムシー,ファクトリーギア,NOK,ベルソニカ,東興ラヂエーター,住友電装,テイ・エス テック,Can Do Vision,エフ・シー・シー,イケヤフォーミュラ,アネブル,ワークスベル,宮精密,日本トムソン,協永産業,日本精工,タカヤ商事,キノクニエンタープライズ,ハイレックスコーポレーション,協和工業,ザム・ジャパン,トップラインプロダクト,マクセル,大同工業,デイトナ,WELDTOOL,J-TEC,ABITAX,太平洋精工,ラストラーダ販売,ワイズトレーディング,サウスコ・ジャパン,T2 FACTORY





Technical Specs

BODY COLOR
Blue

FRAME CONSTRUCTION
Steel spaceframe

MATERIAL
Fiber-glass

OVRALL L/W/H
2600 mm/1440 mm/1175 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1600 mm/1200 mm/1200 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
275 kg/110 kg/165 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Pull rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.5/7.0-13 LC-0 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch OZ Racing

ENGINE
PC40EHONDA

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
54.81 kw (73.5 ps)/9392 rpm

TORQUE DESIGN
50 Nm (5.09 kgf)/8850 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
5.28 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) Astemo 2 pods caliper
(Rr) Astemo 1 pod caliper

UNIQUE FEATURES
3-pedal paddle shift Aero device less machine

C30

Tokyo City University

Japan

Mi-Tech Racing

●メンバー

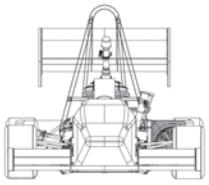
| CP | 波田野祥大
| FA | 三原雄司
| subFA | 及川昌訓
| MBR | 関祥太郎,平田大悟,佐々木隆成,松下陽翔,磯野隼士,田中佑翼,田中翔太郎,高橋利祈,松野稜,平原勇利,吉田侑弥,尾山美桜,吉田健人,井垣陸斗,前川颯,増田拓仁,笈川悠,田谷正樹,関口滉大,熊井新太,織裳真矢,井上律,橋本遥大,北村健,熊谷佳明,中村拓人,佐々木佑太,木下斐唯稜,伊林大汰,石塚大暉,河原巧弥,廣瀬凉太,中野恵太

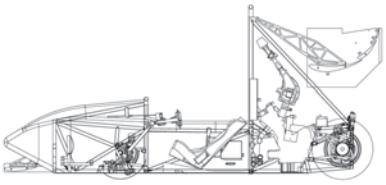
●車の特徴とチームの抱負

今年度車両の「M2025」は全種目完走を達成するためにマシンの信頼性の向上に努めました。
昨年度の悔しさをバネに2018年以来の全種目完走を目指します！

●スポンサー

IDAJ,IPG Automotive,Astemo,アネブル,有沢製作所,アンシス・ジャパン,イグス,伊藤精密熔接工業所,ウィングス,エッチ・ケー・エス,NOK,オートリーダーズ,京葉ベンド,協和工業,共和電業,クイック羽生,サイバネットシステム,サンステラ,三陽,JHI,重松製作所,信濃工業,城南キー,スズキ,住友電装,3DConnexion,積水化成品工業,セメダイン,ソケットセンター,ソリッドワークスジャパン,ZONe,タシロ,デュポン・スタイロ,東京都市大学機親会,東京都市大学内燃機関工学研究室,東京プラント,東京アールアンドデー,東洋電業,トミタ,中村鉄工,日産自動車,日本軽金属,日本発条,日本フレックス工業,日本ブッシュ,日研製作所,パーソルクロステクノロジー,羽生田鉄工所,浜名部品工業,平山自動車工業,深井製作所,富士加飾,富士精密,本田技研工業,ホンダテクノフォート,マーレジャパン,丸山ラジエーター工作所,三菱ガス化学,ミノルインターナショナル,YKアキュラシー,ランドマークテクノロジー,ワークスベル,ワイズトレーディング,和光ケミカル





Technical Specs

BODY COLOR
Gold

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
steel

OVRALL L/W/H
2882 mm/1500 mm/1330 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1700 mm/1290 mm/1290 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
245.8 kg/103.2 kg/142.6 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length wishbone/A-arm Pull rod
(Rr) Double unequal length wishbone/A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0×7.5-10 R20 Hoosier/18.0×7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10" Tenrace+ FSAE

ENGINE
PC40E HONDA

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
57.4 kw (78 ps)/12500 rpm

TORQUE DESIGN
52.0 Nm (5.3 kgf)/7600 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally Aspirated

FUEL TANK VOLUME
6.0 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Nissin calipers
(Rr) 2 outboard wilwood calipers

UNIQUE FEATURES
Variable Intake System CFRP Aero Device
Very Cool Brake Pedal

C31

Osaka Metropolitan University

Japan

Nakamozu Racing

●メンバー

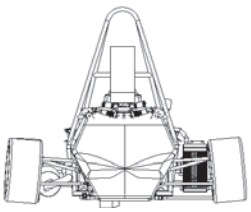
| CP | 久安漣
| FA | 瀬川大資
| subFA | 片岡秀文,中谷隼人
| MBR | 長尾優斗,黒田こころ,松岡恭平,山口晃平,木村賢汰,田井昴,石井秀之介,大澤奎太,円山貴悠,清水風汰,吉村京一郎,奥田尚士,西村優輝,木村天郁,神田竜翔,本田幸也,今中一輝,森幸翼,当房大輝,堤俊太,森本智武,森本紫玄,芦田和香,黒河真弥,坂口遥奈,塚本悠人,川端悠生

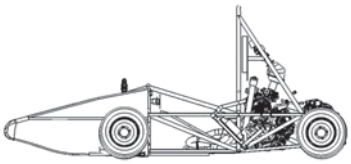
●車の特徴とチームの抱負

パワーウエイトレシオの向上、車体剛性の見直し、操作性の向上を目指して設計を行いました。
エンデュランス完走を果たし、その他の種目でも好成績を収められるよう、チーム一丸となって挑戦してまいります。

●スポンサー

アネプル,IDAJ,Astemo,イグス,エンケイ,エヌ・エム・ビー販売,エッチ・ケー・エス,エフ・シー・シー,太田鉄工所,大阪特殊パッキング製作所,カワサキモータース,キノクニ,協和工業,堺アルミ,サンユレック,新城製作所,住友電装,住吉鋼管,ソダ工業,ダッソー・システムズ,大和ラジエータ,田中ステンレス,テクノファーム,トライアル,ニコレーシング,深井製作所,富士精密,プラスミュー,プロト,ミスミ,三星製作所,ミネベアミツミ





Technical Specs

BODY COLOR
Black

FRAME CONSTRUCTION
Steel spaceframe

MATERIAL
steel

OVRALL L/W/H
2709 mm/1656 mm/1264 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1650 mm/1478 mm/1428 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
225 kg/106 kg/119 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.0/6.0-10 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch ENKEI

ENGINE
Kawasaki/ER650H

DISPLACEMENT
649 cc

MAX POWER
51 kw (69 ps)/8500 rpm

TORQUE DESIGN
64 Nm (6.5 kgf)/7000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
5.2 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
Limited Slip Differencial

BRAKE SYSTEM
(Fr) Wilwood, Opposed 2pot, Outboard
(Rr) Wilwood, Opposed 2pot, Outboard

UNIQUE FEATURES
Anti-roll Bar, Full-computer

C32

Osaka Institute of Technology

Japan

O.I.T.Racing Team REGALIA

●メンバー

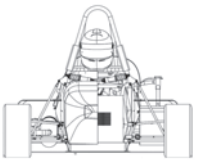
| CP | 近久蓮
| FA | 桑原一成
| subFA | 岩田英樹,辻田大地
| MBR | 奥山勝太,乾美勇也,雑賀理矩,石田優奈,蔭山右京,郷内純豊,硲那由美,田中颯人,谷口タ斗,鳴尾匠,吉村龍一,金藤拓海,川嶋はつね,近藤大空,高杉綾太,立石悠樹,西中拓人,林璃久,平田颯真,丸山真和,北山恵子,彦坂輝是,大林弘太郎

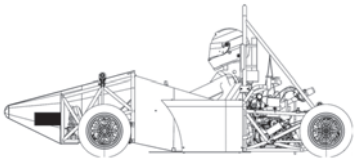
●車の特徴とチームの抱負

今年度車両は軽量・旋回性能をコンセプトにしたREG17をベースに、エンデュランス完走を重視した車両となっている。昨年度のエンジントラブルを踏まえ、長距離での安定した走行が可能な状態で大会に挑む。

●スポンサー

協和工業株式会社,Astemo株式会社,株式会社プロジェクトミュー,住友電装株式会社,株式会社深井製作所,株式会社ISK,株式会社ワークスベル,大坂バネ工業株式会社,レーザーテック株式会社,オーゼットジャパン株式会社,株式会社 水田製作所,イグス株式会社,株式会社ニフコ,株式会社ゼネテック,株式会社エクセディ,サムテック株式会社,オーエスジー株式会社,FCデザイン株式会社,石原ラジエーター工業所,株式会社エフ・シー・シー,大阪フォーミング株式会社,株式会社ホンダテクノフォート,有限会社日双工業,中島工業株式会社,株式会社 カワサキモータースジャパン,株式会社ザイオンエンタープライズ,ダッソー・システムズ株式会社,株式会社トライアル





Technical Specs

BODY COLOR
Black/Blue

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
Fiber-glass

OVRALL L/W/H
2800 mm/1453 mm/174.7 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1720 mm/1240 mm/1240 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
175 kg/80.5 kg/94.5 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch OZ FSAE MG CAST 7×10 Wheel

ENGINE
Kawasaki KX450JE

DISPLACEMENT
449 cc

MAX POWER
38.3 kw (52.1 ps)/7500 rpm

TORQUE DESIGN
42.1 Nm (4.3 kgf)/6800 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
4.3 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
FCC TRAC

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard willwood calipers
(Rr) 2 outboard willwood calipers

UNIQUE FEATURES
NO DATA

C33

Tokai University

Tokai Formula Club

Japan

●メンバー

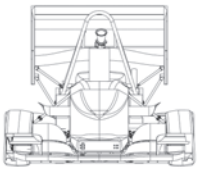
| CP | 塩田兼吾
| FA | 加藤英晃
| subFA | 成田正敬,吉永昌史,森下達哉
| MBR | 小林大晄,松本大樹,森山響,中安翼,片山翔太,大倉歩連,慶野公亮,青戸宏紀,阿藤将太,櫻井穂峰,万波莉玖,新木悠真,中沢航,グエンフォックタン,久保田大雅,細井勇杜,水流壮太,関口柊太郎,澤永恭輔,芳賀陽斗,大寺慶次郎,本田弦暉,市川涼,宮下遥,中村勇翔,長津大雅,澤田叶樹,大田明日,髙橋駕龍,米山巧祐,江口淳久,中原大誠,山腰春斗,山上晃司,呉鈺釗,馬嘩煦,川浦大宗,山川鈴夏,管敬軒

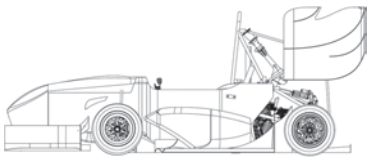
●車の特徴とチームの抱負

昨年度の車両コンセプトをそのままに、新型直列4気筒エンジンを搭載。各セクションをブラッシュアップし、2019年以来となる動的審査へ挑戦します。

●スポンサー

東海大学,スズキ,PEAKS,トタルエナジーズ・ルブリカンツ・ジャパン,エムワイジー,平塚イトウネジ,N.A.C.T.,ヤマハモーターハイドロリックシステム,IDAJ,丸山ラジエーター工作所,三陽,アンシスジャパン,AVO/MoTeC Japan,チームルマン,大井松田カートランド,デンソー,Astemo,RS EMA,アート1,積水化成品工業,エヌ・エム・ビー販売,ダイコー商会,江沼チエン製作所,木村鋳造所,ウイット,日本精工,THE OUTLETS SHONAN HIRATSUKA,羽生田鉄工所,高砂産業,技鋼,WINKS,地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）,ニッタクス,イセエ業,和正製作所,野田化学工業,CAST,竹島屋材木店,竹内化成,村上電業,APPLE TREE,新日本サーマルセラミックス,Rush Factory,福岡ゴム工業所,パーソルクロステクノロジー,Dmm.make 3DPRINT,MathWorks,ダッソー・システムズ,信濃工業,TIP Composite,ミクニ,プラスミュー,タマチ工業,和光ケミカル,アネブル,ニフコ,南精機工業,キノクニエンタープライズ,イグス,ラストラーダ,JAMS,ミスミグループ本社,オーゼットジャパン,井上ボーリング,ニッパツ機工,IJTT,日南





Technical Specs

BODY COLOR
SUZUKI Metallic Triton Blue and White

FRAME CONSTRUCTION
Carbon Monocoque & Steel Spaceframe

MATERIAL
Carbon Fiber & Steel Pipe

OVRALL L/W/H
2885 mm/1389 mm/1177 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1540 mm/1200 mm/1200 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
213 kg/96 kg/117 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch OZ Racing

ENGINE
SUZUKI GSX-R600 M1

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
55.9 kw (76 ps)/9000 rpm

TORQUE DESIGN
59.5 Nm (6.07 kgf)/9000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
5.4 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
DRXELER LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard AP Racing calipers
(Rr) 2 outboard AP Racing calipers

UNIQUE FEATURES
Carbon Monocoque & Steel Spaceframe Full Carbon Aero Package
3D Curved Wing

C34

Okayama University

OUFP (okayama university formula project)

Japan

●メンバー

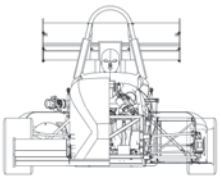
| CP | 辻琉翔
| FA | 河原伸幸
| subFA | 小橋好充,三原拓海
| MBR | 上野隼人,有川維織,剱伸次郎,黒田蒼平,太田匠映,安藤千隼,土内祐希,塗谷翔平,西岸功騎,久保輝音,小林恭子,白井悠翔,石原義大,野村拓斗,中野純大,武内義孝,鈴木涼太,白石陽也,片山雄月,角町秀人,西谷俊輝,小西力夢,片岡秀海,豊田悠介,湊和真,武田征大,藤井祐生,森岡遼太,水野裕斗,重松里嘉,板持智大,小野康矢,立石佑吏,川上航大,近藤常司,藤田涼平,白井良彦,鎌村知輝,平野景葵,吉田純

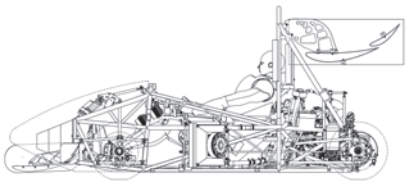
●車の特徴とチームの抱負

OUFP 20はカワサキ製単気筒のKX450を搭載しております。
コロナ禍でのチーム復活当初から掲げてきた目標「全種目完走」をチーム一丸となって達成します。

●スポンサー

内山工業株式会社,川崎重工業株式会社,カワサキモータース株式会社,株式会社岡山国際サーキット様,株式会社IDAJ（GT-SUITE開発元Gamma Technologies 社）,アルテアエンジニアリング株式会社,株式会社イケアフォーミュラ,石原ラジエーター工業所,イグス株式会社,NTN株式会社,株式会社エフ・シー・シー,株式会社オーエスジー,OptimumG,協和工業株式会社,株式会社共和電業,株式会社キノクニエンタープライズ,有限会社三協鋲螺,有限会社ケイマックススピード,株式会社三陽,山陽レジン工業株式会社,株式会社信濃工業,SHORAI JAPAN,新興工業株式会社,住友ゴム工業株式会社,住友電装株式会社,ダイハツ工業株式会社,ダッソーシステムズ,THK株式会社,株式会社ティエムシー株式会社アールエス・アール,株式会社ディクセル,株式会社東日製作所,東洋コルク株式会社,株式会社戸田レーシング,ナカシマプロペラ株式会社,日鉄物産メカニカル鋼管販売株式会社,日本精工株式会社,日本発条株式会社,のむらニューロスリープクリニック,日立Astemo株式会社,日野自動車株式会社,株式会社深井製作所,有限会社プラスミュー,株式会社プロスタッフ,株式会社プロト,株式会社マリンフロート,三国工業株式会社,安田工業株式会社,ロックペイント株式会社,株式会社ワークスベル,岡山大学工学部,岡山大学工学部創造工学センター





Technical Specs

BODY COLOR
NO DATA

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
Fiber-Carbon

OVRALL L/W/H
2837.33 mm/1564.42 mm/1235.59 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1700 mm/1350 mm/1350 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
204 kg/94.8 kg/109.2 kg

SUSPENSION
(Fr) Double wishbone, unequal length A-Arm, push rod
(Rr) Double wishbone, unequal length A-Arm, push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0×6.0 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch

ENGINE
Kawasaki/KX450

DISPLACEMENT
449 cc

MAX POWER
31.4 kw (ps)/8431 rpm

TORQUE DESIGN
46.1 Nm (kgf)/5383 rpm

INDUCTION TYPE
Natural Aspiration

FUEL TANK VOLUME
4.8 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
FCC TRAC

BRAKE SYSTEM
(Fr) 25.4 mm dia., Opposing 2 piston fixed Caliper
(Rr) 25.4 mm dia., Opposing 2 piston fixed Caliper

UNIQUE FEATURES
・Achieved -40 kgcompared to last year

C35

Gunma University

Japan

Gunma University Formula Team

●メンバー

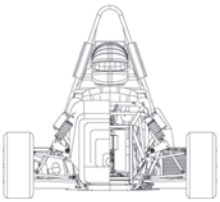
| CP | 金子慎之介
| FA | 小山真司
| subFA | 神尾ちひろ,白石洋一
| MBR | 永田晃大,堀越陸来,木村秀磨,櫻井万里弥,村上大和,茂木翼,大柿新,三浦由資,森脇大輔,城戸颯太,佐藤寿哉,本田滉斗

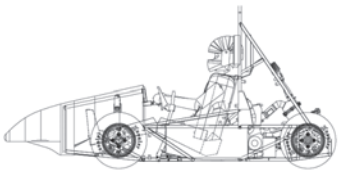
●車の特徴とチームの抱負

昨年度の大会では、2019年度の大会以来のシェイクダウン証明合格を果たし、技術車検を受けることができました。今年度はそこで得た知見を活かし、車検の一発合格と全走行競技の出走/完走を目指して参ります。

●スポンサー

小倉クラッチ株式会社,株式会社木村鋳造所,株式会社桐生明治,株式会社ジャオス,株式会社鈴木機械,株式会社SUBARU,共和産業株式会社,蔵前産業株式会社,東亜工業株式会社,東芝デバイス&ストレージ株式会社,南海モルディ株式会社,本田技研工業株式会社,ISK前橋,Astemo株式会社,エンケイ株式会社,株式会社アールエス・アール,株式会社オートテクニックジャパン,株式会社ジーテクト,株式会社東京測器研究所,株式会社蛭間木工所,株式会社山田製作所,関東精機株式会社,クイック羽生,ダッソー・システムズ株式会社,三立応用化工株式会社,有限会社下山製作所,アディエント合同会社,株式会社エイチワン,株式会社キノクニエンタープライズ,株式会社三陽,株式会社東京アールアンドデー,株式会社深井製作所,株式会社ミスミ,株式会社三山精機,イグス株式会社,市光工業株式会社,NOK株式会社,株式会社ニフコ,K&P Engineering,THK株式会社,日本精工株式会社,矢崎総業株式会社,有限会社プラスミュー,株式会社セントラルサービス





Technical Specs

BODY COLOR
Blue & Yellow

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
Fiber-glass

OVRALL L/W/H
2720 mm/1470 mm/1340 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1550 mm/1265 mm/1265 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
210 kg/94.5 kg/115.5 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
18.0/6.0-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
Enkei SF-01

ENGINE
PE07E HONDA CRF450RX

DISPLACEMENT
449 cc

MAX POWER
20 kw (27 ps)/8500 rpm

TORQUE DESIGN
29.42 Nm (3 kgf)/4500 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
4.5 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
No differential

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Nissin calipers
(Rr) 1 inboard Nissin calipers

UNIQUE FEATURES
Transported by "Key Truck"

C36

Niigata University

Japan

Next Formula Project

●メンバー

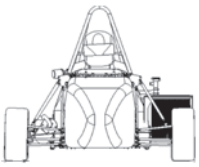
| CP | 渡部泰地
| FA | 羽田卓史
| subFA | 坂本秀一,大喜秀徳
| MBR | 宮村萌那,永井日茉莉,岡庭海晟,佐々木涼,澤向陽斗,舘畑桂月,五十嵐睦,島﨑陽一朗,渡辺一樹,阿部寿輝,折谷優那,土崎慎,高橋大地,山本会二,福山実,丸山恭吾,佐藤佑樹

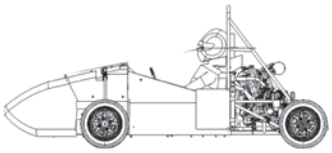
●車の特徴とチームの抱負

NU-25は新潟大学の新しい一歩となるマシンです！エンジン変更はチーム初の試みでしたが、ノウハウがない全く手探りの中でチーム一丸となって3年ぶりの動的審査出場・全種目出場を目標に活動に励んでまいりました！

●スポンサー

小原歯車工業株式会社,MathWorks Japan,エンケイ株式会社,株式会社キジマ,株式会社エフ・シー・シー,株式会社ニフコ,株式会社和光ケミカル,スズキ株式会社,住友電装株式会社,ダッソー・システムズ株式会社,THK株式会社,イグス株式会社,日立Astemo株式会社,株式会社ビーエムシー,株式会社シンドー,株式会社キノクニエンタープライズ,大同工業株式会社,株式会社エステーリンク,アルプスアルパイン株式会社,トヨタレンタカー青山店,新潟大学工学部工学科機械システムプログラム,新潟大学工学部創造工房,新潟大学工学部同窓会悠久会,有限会社小林製作所,有限会社サンライト,株式会社三宝,株式会社難波製作所,燕三条地場産業振興センター,Motec,協和工業株式会社





Technical Specs

BODY COLOR
Green&White

FRAME CONSTRUCTION
Steel spaceframe

MATERIAL
JIS G3445 STKM11A

OVRALL L/W/H
2782 mm/1480 mm/1211 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1690 mm/1300 mm/1270 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
216.1 kg/87.3 kg/128.8 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-Arm Push rod actuated coil spring and damper
(Rr) Double unequal length A-Arm Pull rod actuated coil spring and damper

TYRES(Fr/Rr)
16/6-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch ENKEI SF-01

ENGINE
SUZUKI GSX-8S

DISPLACEMENT
709 cc

MAX POWER
59 kw (80.2 ps)/8500 rpm

TORQUE DESIGN
76 Nm (7.75 kgf)/6800 rpm

INDUCTION TYPE
Natural

FUEL TANK VOLUME
5.2 L

DRIVE TYPE
Chain Drive(520)

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) NISSIN,Dual piston,27 mm dia.
(Rr) NISSIN,Dual piston,27 mm dia.

UNIQUE FEATURES
New Engine

C37

Kogakuin University

Japan

Kogakuin Racing Team

●メンバー

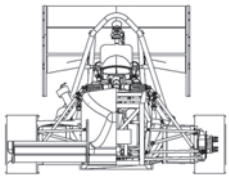
| CP | 松本悠暉
| FA | 山本崇史
| subFA | 貝塚勉,向井正和,禹ハンウル,川上洋生
| MBR | 井澤拓己,阪本豊,永澤慶太,伊澤佑晟,藤原智瑛,宮原大翔,細野凌以,大野凌,吉田健人,小酒部開斗,北村直一,志村春樹,志村 陽平,髙橋真育,内藤巧翔,深井琢真,福田桜雅,穂刈俊希,松田健汰,栁澤泰良,結解和宏,渡辺航太,飯田真衣,菊地祐汰,安田光毅,石井伶奈,朝日大介,上地啓太,奥村洋介,木村一心,山本琉生,楊雲川,柴原優輝,川田亨,橋本達矢,片岡亮太,松島丈季,髙井滋瑛,中西直毅,日景凪咲,長松司,宮島理,森田智紀,浦山綾斗,千葉天翔

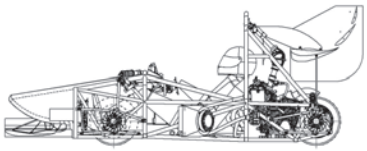
●車の特徴とチームの抱負

マシンコンセプトは「パワフル・キビキビ」を維持しながら、大幅なアップデートをおこなった。昨年の悔しさを失敗で終わらせず、チーム一丸となって総合優勝を目指す。

●スポンサー

本田技研工業,工学院大学,共和電業,小野測器,コンカレント日本,digiCraft,ソリッドワークスジャパン,IDAJ,日本自動車研究所,木村鋳造所,日本自動車大学校,アネブル,ヘキサ・ジャパン,日研製作所,SGLカーボンジャパン,スリーボンド,ハマノ,重松製作所,エッチ・ケー・エス,和光ケミカル,ホンダテクノフォート,住友電装,WD-40,アンカー・ジャパン,三陽,協和工業,オートテクニックジャパン,エステーリンク,アナテック,日本精工,ユキ技研,アウティスタ,武州工業,キノクニエンタープライズ,三ツ輪ビジネスソリューションズ,アステモ,テセック,ディクセル,日本発条,深井製作所,ハイレックスコーポレーション,オートデスク,THK,ホクシン,ハンディ・クラウン,ダイドー金型スチールソリューションズ,トータルテクニカルソリューションズ,クロスロード小山,アネックスツール,ユーカートサーキット,ザム・ジャパン,ランドマーク テクノロジー,タイヤフィッティングサービス,STF,フェスティカサーキット栃木,サウスコ,ニコ・レーシング,K's Design&Paints,江沼チエン製作所,レブクラフト,フォモ・ジャパン,公進ケミカル,NOK,古寺製作所,アイピーエス プライヤ,AKKODiSコンサルティング,協永産業,鈴木鋼材,デュポン・スタイロ,スリーピークス技研,ミノルインターナショナル,坂西精機,三協ラジエーター,ジーエイチクラフト,イグス,マルト長谷川工作所,ダイヤテックス,ハンマーキャスター,ORS,松井精密工業,ニフコ,トップ工業,カナエ,須佐製作所,斉藤塗装,ソーシオ,日本ドライケミカル





Technical Specs

BODY COLOR
blue, black, yellow

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
Fiber glass

OVRALL L/W/H
2967 mm/1506 mm/1150 mm

WHEEL BASE/TRACK (Fr/Rr)
1680 mm/1300 mm/1280 mm

WEIGHT (Fr/Rr)
225.1 kg/101.3 kg/123.8 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-armPush rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch BRAID

ENGINE
RH17EHONDA

DISPLACEMENT
649 cc

MAX POWER
53.76 kw (73.1ps)/9000 rpm

TORQUE DESIGN
61.66 Nm (6.228 kgf)/7000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
5.2 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
DREXLER ADJUSTABLE LSD FS2016

BRAKE SYSTEM
(Fr) 4 pods NISSIN CALIPER
(Rr) 4 pods NISSIN CALIPER

UNIQUE FEATURESstudent built oil pan
NO DATA

C38

Kurume Institute of Technology

Japan

Kurume Institute of Technology formula project

●メンバー

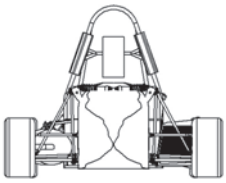
| CP | 馬原晨成
| FA | 東大輔
| subFA | 池田秀,松村光晃,野口聡仁,青木秀幸
| MBR | 松本昂大,待鳥光輝,田中亨知,土屋耕太,森暉,千北球士郎,川崎竜誠,中村颯汰,行武遥希,宇部蓮,河野光,荒木孝太,永本凌,千北琉太郎,大本龍之丞

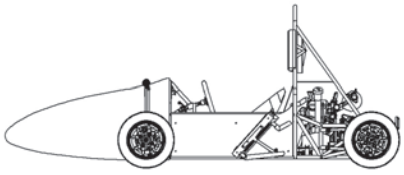
●車の特徴とチームの抱負

昨年までのコンセプト「シンプル＆ベーシック」を引き継ぎつつ、＋αとして低重心化や重量物の配置見直しを行いました。今年度はICV部門15位、動的全種目完走を目指します。

●スポンサー

株式会社アネブル,有限会社アラキオート,株式会社エッチ・ケイ・エス,株式会社エフ・シー・シー,エンケイ株式会社,株式会社キノクニエンタープライズ,協和工業株式会社,スズキ株式会社,住友電装株式会社,ダッソー・システムズ,ダイハツ工業株式会社,高木鉄工株式会社,田原ボデー製作所,有限会社津留崎製作所,株式会社デンソー,株式会社東日製作所,有限会社西嶋板金工業,株式会社ニフコ,パーソルクロステクノロジー株式会社,株式会社B-FACTORY,株式会社深井製作所,有限会社渕上溶接,株式会社ホンダテクノフォート,株式会社ヤスナガ,株式会社 和光ケミカル,久留米自動車学校,久留米工業大学同窓会,久留米工業大学ものづくりプロジェクト,久留米工業大学インテリジェント・モビリティ研究所,久留米工業大学教職員の皆様,久留米工業大学フォーミュラプロジェクトOB会,学校法人久留米工業大学





Technical Specs

BODY COLOR
Blue

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
CFRP

OVRALL L/W/H
2770 mm/1511 mm/1180 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1650 mm/1300 mm/1270 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
168.9 kg/77.1 kg/91.8 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/6.0-10 R20B Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
enkei SF-01

ENGINE
SUZUKI/RMX450

DISPLACEMENT
450 cc

MAX POWER
27 kw (36 ps)/7500 rpm

TORQUE DESIGN
36 Nm (3.7 kgf)/7000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
3.5 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
Mechanical Limited Slip Differential(F.C.C)

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard
(Rr) 2 outboard

UNIQUE FEATURES
Light Weight

C40

Hiroshima Institute of Technology

HIT Formula Project

Japan

●メンバー

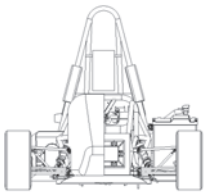
| CP | 松本理希
| FA | 吉田憲司
| MBR | 本田晴樹,宮田恭輔,川藤雄一郎,實久敬郁,横野登哉,大下晴矢,坂根海七渡,中塚悠,西村拓真,丸山泰知,大谷修也,金山雄瑠,岩崎匡吾,福井雅樂,長瀬匠汰,岩下涼和,伊藤丈留,福間悠斗,日出山聡汰,岡田楓,篠原礼音,丸本結樹,佐伯友弥,尾熊祐輝,山邊慎悟,山内智世,今谷有哉

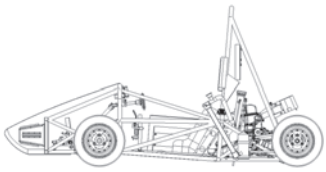
●車の特徴とチームの抱負

今年度はスラローム最速を目指し、CR-25はフルモデルチェンジを行いました。
10インチホイール化、トレッド幅の拡大、低重心化により運動性能の大幅な向上を図りました。
チーム一丸となり目標達成に向けて頑張ります！

●スポンサー

カワサキモータース,広島工業大学,宮田スチール工業,ダッソー・システムズ,FCデザイン,MathWorks,和光ケミカル,アルトナー,東洋シート,Calspan,イケヤフォーミュラ,プラスミュー,住友電装,冨士精密,協和工業,キノクニエンタープライズ,ニフコ,日本マーツ,上金物,アネブル,江沼チエン,スポーツランドタマダ,セメダイン,ロックペイント,GRガレージ廿日市,津田製作所,亀久





Technical Specs

BODY COLOR
BLACK

FRAME CONSTRUCTION
Steel Spaceframe

MATERIAL
GFRP

OVRALL L/W/H
2502 mm/1360 mm/1268 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1565 mm/1180 mm/1180 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
177 kg/84.8 kg/92.2 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Pull rod
(Rr) Double unequal length A-arm Pull rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/6.0-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch Keizer Wheel

ENGINE
Kawasaki KX450

DISPLACEMENT
449 cc

MAX POWER
29.4 kw (40 ps)/8100 rpm

TORQUE DESIGN
39 Nm (4.0 kgf)/7500 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
4.0 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
No Differential

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard TAKEGAWA calipers
(Rr) 1 inboard TAKEGAWA caliper

UNIQUE FEATURES
Short Wheel Base Original Wheel Piece
Wheel 90 PCD 3 Holes

C41

Kasetsart University

Dongtaan Racing Team

Thailand

●メンバー

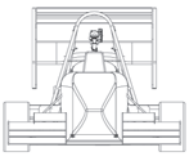
| CP | Krittithee Sathitvudh
| FA | Prapot Kunthong
| MBR | Mandeep Singh Dechdechachan,Bunraksa sonphom,Natchaya Weerasai,PatcharamaiChairat,Nabil Tailee,NattadolChuiapai,Kachanon Ubonsuk,Phurithat Wirasorn,Nutnutcha Anantaechapon,SarawutWichian,Seksan Chailangka,Panchapol Jarungkitkul,Bawornpith Nilsonthi,PhumnaphatNarisphakin,Porameth Saenkhamlang,Sararat Nakrod,Suchawalee Incha,Thanyawan Nimruang,Veerisa Nitipong,Yuttapong Burong,Kanyaphak Chaiyanong,Korawit Saengsuwan,SupitchaLaotrakoonngam,KarnthidaTubtimthai,Luxsika Kaewpankun,Thinnaphat Srikhamhaeng

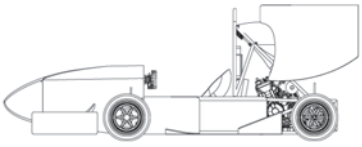
●車の特徴とチームの抱負

NO DATA

●スポンサー

Siam Technic Concrete Public Company Limited,Asia Kangnam Co., Ltd.,SAE Thailand,SUMMIT LENSO Co., Ltd.,Tozzhin International Corporation Co., Ltd.,Japan Airlines ,Nexzter,Motul (Thailand) Company Limited,Tera S Motor,Black & Decker (Thailand) Limited ,Solar Gard Thailand ,Cadfem Ansys Thailand,SKF (Thailand) Limited,T-REX Transport,Pearl Logistics Co., Ltd.,VStar Garage ,Tpartner Company Limited,Simple Sim Racing Simulator Thailand ,SNB Japan ,S 63 Project Company Limited,SDT Siam Dry Tech Co. Ltd,MORIN RACING,Fourcraft Industry Co., Ltd.,Ryutech,Amita Technology (Thailand) Company Limited. ,Schroth racing,DID Thailand ,BBPN,BKC Motorsport ,Speed Way,Dyno Dynamics Thailand,HC Motorsport,VI-Grade,W-Standard Thailand,POWeR LAB,Lucky friend Thailand ,Wuerth (Thailand) Co.,Ltd.,AERO FLEX Company Thailand ,kanomsiam-dessert bangkok,DynaTune,MoTeC,Injector shop Thailand





Technical Specs

BODY COLOR
White/Green

FRAME CONSTRUCTION
Steel Spaceframe

MATERIAL
Carbon Fiber

OVRALL L/W/H
3329.01 mm/1481.36 mm/1157.74 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1640 mm/1280 mm/1280 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
307 kg/150.4 kg/156.6 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-Arm, Push rod actuated, decouple Suspension system
(Rr) Double unequal length A-Arm, Push rod actuated, decouple Suspension system

TYRES(Fr/Rr)
16.0/6.0-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch OZ Racing

ENGINE
Kawasaki Zx6r

DISPLACEMENT
636 cc

MAX POWER
83.2 kw (ps)/11500 rpm

TORQUE DESIGN
78.9 Nm (kgf)/13000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
7.5 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) Tilton 78-Series 5/8 inch bore, ISR 4 Port radial mount, Custom Brake Pad
(Rr) Tilton 78-Series 5/8 inch bore, ISR 2 Port radial mount, Custom Brake Pad

UNIQUE FEATURES
Drag reduction system

C42

Tokyo University of Science

Japan

TUS Formula Racing

●メンバー

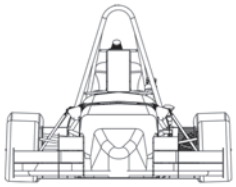
| CP | 齋藤来輝
| FA | 岡田裕
| subFA | 松崎亮介,高橋昭如,早瀬仁則
| MBR | 平田理緒,阿部祐伽志,鈴木想,山岡由享,石川晴太,植田旺毅,奥村拓都,筒井秋寛,村越健吾,石垣有逢,伊藤康真,林彦哲,加藤仁綺,城上昊汰,高島美輝

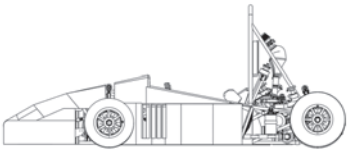
●車の特徴とチームの抱負

TFR21は、軽量な車体とハイパワーな4気筒エンジンの両立を目標として製作されました。このマシンとともに、コロナ禍以降初となる大会完走を目指します。

●スポンサー

有限会社昭立製作所,栄鋼管株式会社,エヌ・エム・ビー販売株式会社,日本発条株式会社,ニッパツ機工株式会社,ゼット・エフ・ジャパン株式会社,株式会社アネブル,株式会社サイアン,株式会社東京アールアンドデー,協和工業株式会社,株式会社ワークスベル,オーゼットジャパン株式会社,セキダイ工業株式会社,日本精工株式会社（NSK）,日本トムソン株式会社,公進ケミカル株式会社,株式会社コバックス,フューチャーテクノロジー株式会社,旭化成建材株式会社,Oxeon AB,株式会社エステーリンク,ポリプラ・エボニック株式会社,佐藤真空株式会社,ケー・ケー・ヴィ・コーポレーション株式会社,株式会社JHI,株式会社ハイレックスコーポレーション,日立Astemo株式会社,株式会社レアーズ,有限会社プラスミュー,株式会社フジコーポレーション,都ステンレス,NOK株式会社,株式会社深井製作所,シールドエアージャパン合同会社,オートリブ株式会社,CuSCO（キャロッセ）,本田技研工業株式会社,HKS 本社,HKS テクニカルファクトリー,株式会社デンソー,丸紅情報システムズ株式会社,三恵技研工業株式会社,エムエフマツモト有限会社,ニコ・レーシング株式会社,マレリ株式会社（カルソニックカンセイ株式会社）,株式会社三陽,株式会社和光ケミカル,執行工業株式会社,株式会社富士精密 ,株式会社ミスミ,株式会社東日製作所,株式会社キノクニエンタープライズ,水戸工機株式会社,株式会社ロブテックス,イグス株式会社,株式会社ニフコ,堀越精機株式会社,ダッソー・システムズ株式会社,アンシス・ジャパン株式会社,アルテアエンジニアリング株式会社,IPG Automotive株式会社,株式会社IDAJ,こうよう会,OB会,理窓会,公益財団法人電通育英会,ジュニアモーターパーク クイック羽生,日本自動車大学校（NATS）,新東京サーキット,株式会社神戸製鋼所,東京理科大学工作室





Technical Specs

BODY COLOR
Black

FRAME CONSTRUCTION
Steel Spaceframe

MATERIAL
CFRP

OVRALL L/W/H
2880 mm/1530 mm/1200 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1750 mm/1300 mm/1300 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
205 kg/86 kg/119 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 R20 Hoosier/18.0/7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch OZ Racing

ENGINE
PC40E Honda

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
44 kw (60 ps)/11000 rpm

TORQUE DESIGN
51 Nm (5.2 kgf)/7000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
4.3 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Willwood Calipers
(Rr) 2 outboard Willwood Calipers

UNIQUE FEATURES
NO DATA

C43

Kindai University

Japan

Kindai Formula Project

●メンバー

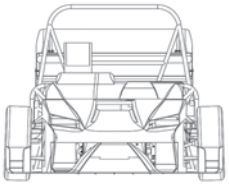
| CP | 中野譲太郎
| FA | 梶原伸治
| MBR | 迫園英樹,佃遥斗,濱野友希,下村舜,別所直哉,吉田晴太郎,中田千喜,山下峻弥,内山由翔,董錫騰,池田亮太郎,木村敦,津田絢名,田中宏樹,土居治輝,榎田竜士,北島誠,古川怜,藤原翔,備後衣空,中西亮陽,マクスディアボルファズル,中村康貴,和氣優衣

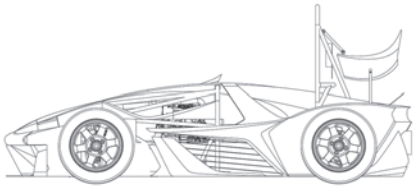
●車の特徴とチームの抱負

今年度は、特に速さの面で改善を行うためにマシンの方向性をタイヤ性能を極限まで使い切ることとしました。この目標のために足回りとドライブトレインを一から見直し数多くのチャレンジを盛り込んでおります。

●スポンサー

カワサキモータース株式会社,株式会社エッチ・ケー・エス,株式会社トライアル,名阪スポーツランド,株式会社木村鋳造所,パーソルクロステクノロジー株式会社,ダッソー・システムズ株式会社,株式会社和光ケミカル,日ポリ化工株式会社,日立アステモ株式会社,住友電装株式会社,株式会社繁原製作所,吉川鐵工株式会社,東鋼管工業株式会社,市光工業株式会社,太平洋精工株式会社,株式会社レイズ,レイシスソフトウェアサービス株式会社,株式会社キノクニエンタープライズ,AKKODiSコンサルティング株式会社,GRAFF TESTERS DESIGN株式会社,3Dコネクション株式会社,協和工業株式会社,株式会社エイ・ピー・ジェイ,株式会社マルマツ,ダイハツ工業株式会社,ニワカソフト株式会社,株式会社アネブル,近畿大学-近大ものづくり工房





Technical Specs

BODY COLOR
black/stealth gray/red/super white Ⅳ

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
fiber-glass

OVRALL L/W/H
2768 mm/1526 mm/1526 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1650 mm/1350 mm/1350 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
340 kg/185 kg/155 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.5×7.0-13 R25B Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch RAYS TE37

ENGINE
Kawasaki Motors/ER650HHF

DISPLACEMENT
649 cc

MAX POWER
50 kw (68 ps)/7300 rpm

TORQUE DESIGN
65 Nm (6.6 kgf)/6300 rpm

INDUCTION TYPE
Forced (twin turbocharging)

FUEL TANK VOLUME
9.0 L

DRIVE TYPE
shaft drive

DIFFERENTIAL
F : electrically controlled independent clutch differential/R : LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 inboard 4-position opposed caliper
(Rr) 2 inboard 2-position single caliper

UNIQUE FEATURES
Front-midship layout/Electrically controlled All-Wheel Drive system

C44

Shizuoka Professional College of Automobile Technology Sports

SAT'S Formula Team

Japan

●メンバー

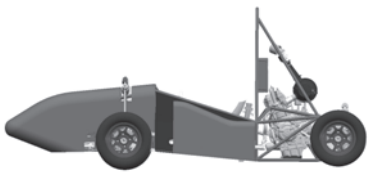
| CP | 佐藤響
| FA | 安田知宏
| MBR | 市川雷斗,小田周平,小泉修太朗,鈴木竣平,繁田隼,山本翔己,芳村公士,髙橋颯太,鈴木日釉,津ヶ谷太雄

●車の特徴とチームの抱負

2024年車両の課題を全て克服し、モーテック制御を駆使。

●スポンサー

ヤマハ発動機株式会社,株式会社ホンダテクノフォート,浜松日産自動車株式会社,日野自動車株式会社,株式会社オートテクニックジャパン,ネッツトヨタ静岡株式会社,新明工業株式会社,株式会社池田製作所,東海三菱自動車販売株式会社,静岡トヨタ自動車,静岡ダイハツ販売株式会社,株式会社モトーレン,株式会社ネクステージ,サンキン株式会社,浜松日産自動車株式会社,マツダオートザム瀬名株式会社,トヨタカローラ静岡株式会社,エンケイ株式会社,株式会社サワテツ,株式会社エフ・シー・シー,株式会社青島歯車製作所,株式会社原製作所,株式会社エステーリンク,スチロ化学工業株式会社,協和工業株式会社,トヨタモビリティパーツ株式会社,笙磨溶接



Technical Specs

BODY COLOR
Black

FRAME CONSTRUCTION
sttel spaceframe

MATERIAL
steel

OVRALL L/W/H
2350 mm/1500 mm/1160 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1700 mm/1250 mm/1230 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
206 kg/76.5 kg/129.5 kg

SUSPENSION
RS-R
(Fr) double wishbone pushrod system
(Rr) double wishbone pushrod system

TYRES(Fr/Rr)
Hoosier 6.0/18.0-10 LCO

WHEELS(Fr/Rr)
ENKEI SF-01

ENGINE
MT-07

DISPLACEMENT
688 cc

MAX POWER
54 kw (ps)/8750 rpm

TORQUE DESIGN
68 Nm (kgf)/6500 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
5.6 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Team Original UNIQUE FEATURES
(Rr) 2 outboard Team Original UNIQUE FEATURES

UNIQUE FEATURES
Variable Intake System

C45

Osaka Sangyo University

OSU Racing

Japan

●メンバー

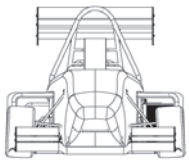
| CP | 長谷川祥大
| FA | 杉山明
| MBR | 石川颯太,宮垣慎

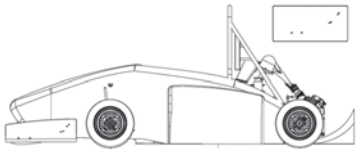
●車の特徴とチームの抱負

OSUF-25Rは「製作しやすいマシン」を基本コンセプトにしており、前後共にバルクヘッドとロールフープの間をもう一つの隔壁で区切った、5つの箱から成るフレーム構造を採用しています。さらに今年は、旋回性能の向上目的で、前後のウイングとリヤディフューザを装着したフルエアロマシンに挑戦しました。今年度はこのマシンで、昨年度達成できなかった全種目完走を目指し、チーム一丸となって取り組みます。

●スポンサー

大阪産業大学,カワサキモータース,JRC,和光ケミカル,ダッソー・システムズ,エフ・シー・シー,タニ・アイアンワークス,東研サーモテック,Astemo,東大阪製作所,協和工業,Math Works,アルトナー,プラスミュー,ミウラ,スポーツランド生駒,小林機工,アネブル,マルヤス工業,Ansys





Technical Specs

BODY COLOR
Red & Black & White

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
CFRP & GFRP

OVRALL L/W/H
2947 mm/1410 mm/1197 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1600 mm/1200 mm/1200 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
308 kg/148 kg/160 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arms Push rod
(Rr) Double unequal length A-arms Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/7.5-10 LCO Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch Keizer

ENGINE
Kawasaki ZX-636EE

DISPLACEMENT
636 cc

MAX POWER
45.7 kw (62 ps)/9800 rpm

TORQUE DESIGN
50 Nm (5.1 kgf)/7900 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
3.8 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 Outboard Nissin calipers
(Rr) 2 Outboard Nissin calipers

UNIQUE FEATURES
Full aerodynamic devices including diffuser

C46

Fukui University of Technology

Japan

FUT formula project

●メンバー

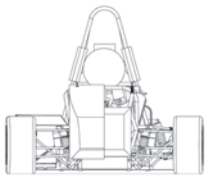
| CP | 柏木達葵
| FA | 土屋高志
| MBR | 今井悠人,北島知弥,三田村拓哉,花村駿希,細井悠護,北川卓弥,中道佑貴,伊藤拓乃,竹村佳晃,三浦友輝,永田翔真

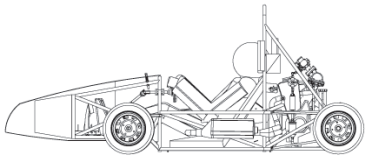
●車の特徴とチームの抱負

私たちFUT Formula Projectは、「動的種目への出場」と「全種目完走」を目標に掲げ、学生自身が設計・製作したストロークダウンエンジンを搭載した車両で、愛知の地を駆け抜けます。
外観こそ洗練されてはいないかもしれませんが、私たちの挑戦と技術が詰まった一台です。
どうか温かいご声援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

●スポンサー

スズキ,本田技研工業,SPORT-SERVISE RSR,SOLIDWORKS,榛葉鉄工所,宇野歯車工業





Technical Specs

BODY COLOR
Midnight Black

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
JIS S45C Steel

OVRALL L/W/H
NO DATA

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
NO DATA

WEIGHT(Fr/Rr)
NO DATA

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Pull rod
(Rr) Double unequal length A-arm Pull rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0×6.0-1.0 LCO Hoosier Racing Tire

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch Aluminum

ENGINE
FRA1

DISPLACEMENT
709.3 cc

MAX POWER
60 kw (ps)/9,299 rpm

TORQUE DESIGN
57 Nm (kgf)/6,800 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
4.0 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
F.C.C TRAC

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Team Original UNIQUE FEATURES
(Rr) 2 outboard Team Original UNIQUE FEATURES

UNIQUE FEATURES
ENGINE

C47

Aoyama Gakuin University

Japan

Aoyama Gakuin University Student Formula Project

●メンバー

| CP | 羽原慶介
| FA | 阿部文快
| subFA | 中村匠実
| MBR | 高木千吏,合田理人,高橋聖奈,若月洋人,釘宮大地,藤井汐音,榎原涼,田藤万佑斗,天野康太

●車の特徴とチームの抱負

NO DATA

●スポンサー

NO DATA

NO DATA

NO DATA

Technical Specs

NO DATA

C48

Meisei University

Japan

STAR 2025

●メンバー

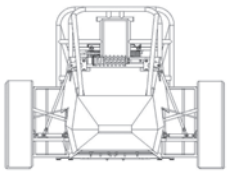
| CP | 粕谷一稀
| FA | 川原万人
| subFA | 宮本岳史,小山昌子
| MBR | 後藤優月,遠藤聖太,谷口央,坪井誉徒,宮本楽都,猪瀬怜音,天野蒼心,大野柊,大森心遥,齋藤隆太,櫻井恒希,古澤駿,間瀬裕太,渡辺一心

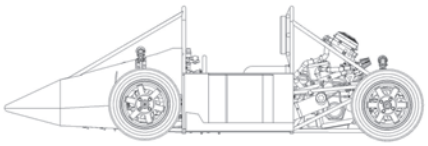
●車の特徴とチームの抱負

フロントフープとメインフープ同じ高さに設計しました。
これにより全高と重心位置を低下させることに成功しました。
動的種目を完走し、歴代の成績を上回ることを目標としています。

●スポンサー

ヤマハ発動機,アネブル,ジーテック,和正製作所,三協スプリングス製作所,加藤製作所,パーソルクロステクノロジー,国美コーマス,アルテクノ,深井製作所,佐々木工業,太陽メカテック,SOLIZE,イグス,ザムジャパン,アールエーシーショップ,スチロ化学工業,サイサン,坂西精機,ウエストレーシングカーズ,エフ・シー・シー,情報技研,オーヴァーレーシングプロジェクツ,ストーブリ,エスユーエス,NTTデータエンジニアリング,トータルテクニカルソリューソンズ





Technical Specs

BODY COLOR
bronze

FRAME CONSTRUCTION
electric blue

MATERIAL
STKM11A,STKM12A

OVRALL L/W/H
3105 mm/1343 mm/1004 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1798 mm/1175 mm/161.8 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
283.1 kg/121.3 kg/161.8 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
Yokohama,A005,13"-160/55

WHEELS(Fr/Rr)
RAYS,TE37,13"-160/55

ENGINE
YAMAHA M402E

DISPLACEMENT
688 cc

MAX POWER
30 kw (40.8 ps)/7000 rpm

TORQUE DESIGN
50 Nm (5.1 kgf)/6500 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
3.56 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
Salisbury

BRAKE SYSTEM
Hydraulic Brake System
(Fr) 2 outboard Brembo,20.6950.21/P32G
(Rr) 2 outboard Brembo,20.6950.21/P32G

UNIQUE FEATURES
Mono Shock System,Arduino ECU

C49

Hiroshima University

Japan

Phoenix Racing

●メンバー

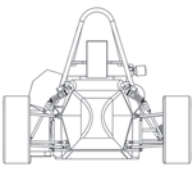
| CP | 久保虎太郎
| FA | 難波愼一
| MBR | 檜垣諒,喜多邑,池田暖生,磯辺昴,大城春翔,大畠伊織,中田涼太,荒川創太,藤原アレックス偉智朗,結城健一朗,福田悠人,大場柊弥,福留実咲,牛場清志,伊藤千遥,平凜一郎,岩井悠輔,岩崎薫,西山暖人,岩倉聖

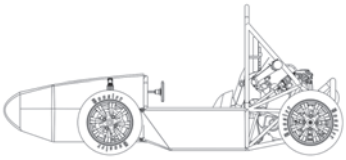
●車の特徴とチームの抱負

昨年のコンパクトな車体に単気筒エンジンを搭載したパッケージングを踏襲し、今年度は細部の磨き上げを行うことでさらに軽量に仕上げ、10年ぶりの全種目完走を目指します。

●スポンサー

オーエイプロト,ヤマハ発動機,日清紡精機広島,津田製作所,住友電装,奥平パイプ興業,ヤマハモーターハイドロリックシステム,丸三自動車商会,THK,日本精工,深井製作所,HKS,キノクニ,FCC,ダッソーシステム,新川電機,日立Astemo,協和工業株式会社





Technical Specs

BODY COLOR
black and red

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
Fiber-grass

OVRALL L/W/H
2750 mm/1400 mm/1150 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1580 mm/1200 mm/1200 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
190 kg/80 kg/110 kg

SUSPENSION
Double unequal length A-Arm. Push rod actuated horizontally oriented spring and damper

TYRES(Fr/Rr)
20.5×7.0-13 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
1 pc Magnesium forged, 37 mm neg. offset

ENGINE
Yamaha/YZ450FX

DISPLACEMENT
449 cc

MAX POWER
30 kw (40 ps)/9000 rpm

TORQUE DESIGN
43 Nm (4.4 kgf)/7000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
5.5 L

DRIVE TYPE
Chain drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) NISSIN, 2CT-38-07, 38.18 mm dia, 2piston
(Rr) NISSIN 2CP-25-36, 25.40 mm dia, 1 piston

UNIQUE FEATURES
Short Wheel Base

C50

Sojo University

Japan

Sojo Project F

●メンバー

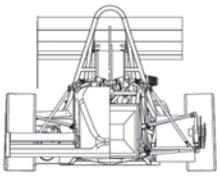
| CP | 林龍明
| FA | 生田幸徳
| subFA | 内田浩二
| MBR | 廣瀬航太,髙﨑晃太,春日羽蕗,後藤康太,木原凪渚,小島爽準,岩城太陽,宮崎裕翔,野仲隆平,河野秀宇,蒲地瑛樹,岡田尚大,坂井弘汰,阪本将彬,牧之段涼花,中島誠,石炭芭琉,猪口彰太,宮本奏

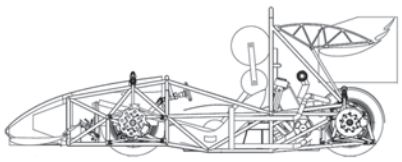
●車の特徴とチームの抱負

SPF-019は、昨年度の車両をベースにARBの搭載や、ドラポジの見直しを実施し、意のままに操縦できる車両の開発を目指しました。昨年の大会直前のエンジンブローから再起を果たし、2018年ぶりの完走を目指します。

●スポンサー

本田技研工業,池松機工,RPV,ネクサス,熊本アイ・ビー産業,ホンダテクノフォート,ワイズトレーディング,ダッソー・システムズ,ニュートンワークス,アネブル,パーソルクロステクノロジー,AKKODiSコンサルティング,協和工業,エフ・シー・シー,不二ライトメタル,戸畑製作所,深井製作所,マイナビEdge,キノクニエンタープライズ,サイバネットシステム,日信工業,石原ラジエーター工業所,住友電装





Technical Specs

BODY COLOR
Black

FRAME CONSTRUCTION
Space frame

MATERIAL
Steel

OVRALL L/W/H
2989 mm/1226 mm/1140 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1658 mm/1250 mm/1270 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
260 kg/120 kg/140 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-Arm. Push lod actuated spring and danper.
(Rr) Double unequal length A-Arm. Push lod actuated spring and danper.

TYRES(Fr/Rr)
20.5×7.0-13, R25B, Hoosier Racing Tire

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch OZ Racing

ENGINE
Honda PC40E

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
57 kw (ps)/12000 rpm

TORQUE DESIGN
52 Nm (kgf)/10000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
7.0 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
F.C.C Track LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) NISSIN, 16-2CP-27-35L/R, 34 mm, Cast iron, Double pod
(Rr) NISSIN, 15-1CP-33-25L/R, 0 mm, Cast iron, Single pod

UNIQUE FEATURES
Anti roll bars front and rear

C51

Shonan Institute of Technology

Japan

SIT Formula Project

●メンバー

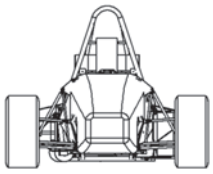
| CP | 今井一乃
| FA | 小島一恭
| subFA | 長尾政秀
| MBR | 伊澤優典,岩井大貴,アルゼッタ健,山下悠光,山本敦也,長尾政秀,尾上和生,小阪桂月,吉嶋創汰,増田伊吹,工藤優希,中嶋一瑳,菅原滉,領家武蔵

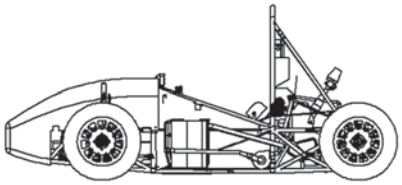
●車の特徴とチームの抱負

車両の完成と大会の出場を目標として、基本に忠実な車両の製作をしてきました。チーム発足以来、一度も会場に車両を持っていくことができていないため、車検の合格を目標に準備を進めてまいります。

●スポンサー

本田技研工業,エフ・シー・シー,湘南工科大学,ワイズトレーディング,協和工業,ワイエム,横山テクノ,アルファー電子工業,ANAテック,藤沢精工,ソリッドワークスジャパン,東海鋼鉄,ミスミグループ本社,日本精工,ティエムシー





Technical Specs

BODY COLOR
Brack/Blue

FRAME CONSTRUCTION
Steel spaceframe

MATERIAL
stkm11a

OVRALL L/W/H
2655 mm/1433 mm/1165 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1720 mm/1229 mm/1230 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
250.0 kg/112.5 kg/137.5 kg

SUSPENSION
(Fr) Double Wishbone
(Rr) Double Wishbone

TYRES(Fr/Rr)
20.5×6.0-13

WHEELS(Fr/Rr)
13inch

ENGINE
PE07E HONDA

DISPLACEMENT
449 cc

MAX POWER
34.4 kw (46.7 ps)/9500 rpm

TORQUE DESIGN
38.7 Nm (3.95 kgf)/8000 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
5.0 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard
(Rr) 2 outboard

UNIQUE FEATURES
Simple design and durable body

C52

Tohoku Gakuin University

Japan

TGU FORMULA TEAM

●メンバー

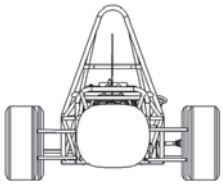
| CP | 後藤大輝
| FA | 城戸章宏
| subFA | 北條智彦
| MBR | 中里輝,澁谷知希,鹿野悠太,大場直路,虎岩倖平,小原一晃,高橋祐希,五十嵐励

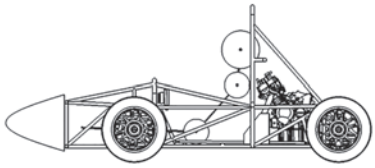
●車の特徴とチームの抱負

今年度のマシンコンセプトは「信頼性」としました。昨年度果たすことができなかった競技参加を目標に、チーム一丸となってマシン製作に取り組んでおります。

●スポンサー

本田技研工業株式会社,日立アステモ,ダッソーシステムズ株式会社,古川エヌ・デー・ケー株式会社,イワフジ工業株式会社,トヨタレンタリース,榎本機工株式会社,OZ Racing,MathWorks,株式会社深井製作所,株式会社エフ・シー・シー,THK株式会社,日本トムソン





Technical Specs

BODY COLOR
Blue

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
Fiber-glass

OVRALL L/W/H
2400 mm/1519 mm/1241 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1600 mm/1300 mm/1300 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
245 kg/110.9 kg/134.1 kg

SUSPENSION
(Fr) Double wishbone, push rod
(Rr) Double wishbone, push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.5×6.0-13 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch OZ Racing

ENGINE
PC40E

DISPLACEMENT
600 cc

MAX POWER
46.3 kw (63 ps)/9300 rpm

TORQUE DESIGN
49 Nm (5 kgf)/8800 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
5.5 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
F.C.C. LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Willwood calipers
(Rr) 2 outboard Willwood calipers

UNIQUE FEATURES
3D printed surge tank

C53

Tottori University

Japan

Tottori University Formula Project

●メンバー

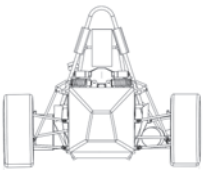
| CP | 東脇光翼
| FA | 河村直樹
| subFA | 村松隆司
| MBR | 中谷勇太,倉本征昂,熊谷皇人,中森一成,面迫祐輝,石原彩香,北村紘希,田畑穂乃華,阪本日和,梅崎航壮,寺澤伊織,小谷茶予,稲葉平

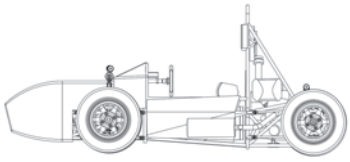
●車の特徴とチームの抱負

マシン性能は未知数！？コロナ禍のアーティファクトを解析し、2025年度復元いたしました。紆余曲折、試行錯誤を繰り返し、今年度このメビウスの輪から抜け出せるよう車検合格を絶対条件とし更なる高みを目指します！

●スポンサー

ヤマハ発動機,イーグル産業,三菱マヒンドラ農機,鳥取大学ものづくり教育実践センター,アネブル,アズテック,ダッソー・システムズ,和光ケミカル,アイシン,THK株式会社,日本発条,日立Astemo,エフ・シー・シー,UACJ,東雲学園イナバ自動車学校,ビートレーティング,BREXA Technollogy,パーソナルジムBaA,Epace,ミライエ,ジェイワン名古屋デザイナーズ,PLUS,銀座Mitaクリニック,オフィスサポート,イノセント,ティエムシー,データシード,oriburu,あなたのミカタ,T-FRONT,フィットブリッジ,ウェブブランディング,DYM,生活ドクター,ワークアウトプラス,フードページ,かみやま足腰整骨院





Technical Specs

BODY COLOR
Yellow & Dark Blue

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
Fiber-glass

OVRALL L/W/H
2820 mm/1510 mm/1220 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1676 mm/1282 mm/1282 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
220 kg/90 kg/130 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-armPull rod
(Rr) Double unequal length A-armPull rod

TYRES(Fr/Rr)
20.0/7.5-13 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch Rays

ENGINE
YZ450FX YAMAHA

DISPLACEMENT
450 cc

MAX POWER
29 kw (39 ps)/8000 rpm

TORQUE DESIGN
30 Nm (kgf)/6940 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
6 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
Spool

BRAKE SYSTEM
(Fr) OUTBOARD BRAKE
(Rr) OUTBOARD BRAKE

UNIQUE FEATURES
Movable pedal

C54

Chiba Institute of Technology

Japan

F-CIT Racing Team

●メンバー

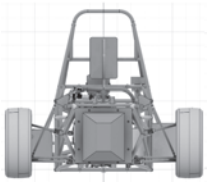
| CP | 下川航太
| FA | 村越茂
| MBR | 岡﨑大地,下川来夢,笠原玲美,深澤芽衣菜,野藤達朗,清水空音,藤本龍真,清水裕希澄,淡路太亮,中澤晴高,丸嶋宏幸,藤本悠杜,伊藤聡志,林竜也,鉢村直哉,金岡長紀,宮岡優樹,山口祐京,清水航太朗,福島聖也,内田晃綱,御園嘉人,西嶋俊哉,嶋﨑優仁,中村渓太

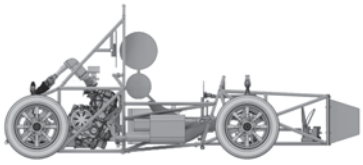
●車の特徴とチームの抱負

過去制作したマシンよりも低く設定したフロントフープとメインフープが特徴です。
低重心による安定性を武器に動的種目を駆け抜けます！
そして再始動後初の出場となる今大会で動的種目完走を目指します！

●スポンサー

カワサキモータース株式会社,FCIT Racing Team OBOG 会,有限会社谷津商事,日野自動車株式会社,新電元工業株式会社,日本ドライケミカル株式会社,Astemo株式会社,株式会社三五,株式会社ジールコミュニケーションズ,京葉ベンド株式会社,株式会社永和工業所,ワイズトレーディング株式会社,千葉工業大学 工作センター





Technical Specs

BODY COLOR
Blue

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
STEKM11A

OVRALL L/W/H
2815 mm/690 mm/1183 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1675 mm/1353 mm/1353 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
235 kg/123 kg/112 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.5/7.0-13 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch RS Watanabe

ENGINE
ER650

DISPLACEMENT
650 cc

MAX POWER
50 kw (68 ps)/8000 rpm

TORQUE DESIGN
65 Nm (6.6 kgf)/6500 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
6.0 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard, single-piston 2-pot calipers
(Rr) 2 outboard, single-piston 2-pot calipers

UNIQUE FEATURES
Lower main hoop and front hoop

C55

Muroran Institute of Technology

Japan

MFP

●メンバー

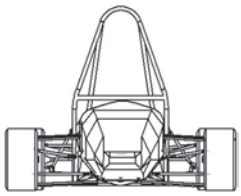
| CP | 工藤匠真
| FA | 藤木裕行
| subFA | 廣田光智
| MBR | 矢内翔真,浅生心萌,池田翔一,宮尾惇志,大門秀勇,時田皐市,秋田空良,伏見光稀,後藤公志,渡邊翔太,髙橋心愛

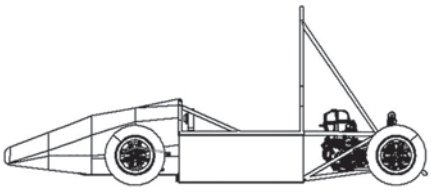
●車の特徴とチームの抱負

審査が無事通って完走できるようにかんばります。

●スポンサー

アルティア,いすゞエンジン製造北海道,西野製作所,ティエムシー,カワサキモータース,レーシングサービスワタナベ





Technical Specs

BODY COLOR
red

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
steel

OVRALL L/W/H
2600 mm/1496 mm/1230 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/ Rr)
1800 mm/1326 mm/1235 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
250 kg/100 kg/150 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-armPull rod
(Rr) Double unequal length A-armPush rod

TYRES(Fr/Rr)
18.0/6.0-10 LC-0 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch RS watanabe

ENGINE
KX450

DISPLACEMENT
450 cc

MAX POWER
51.9kw (ps)/9400 rpm

TORQUE DESIGN
32.6Nm (kgf)/6600 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
7 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERTIAL
none

BRAKE SYSTEM
(Fr) 1-piston Φ25mm
(Rr) 1-piston Φ25mm

UNIQUE FEATURES
simple structure

C56

Mie University

Japan

Tracers

●メンバー

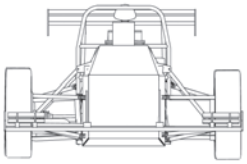
| CP | 井上空郷
| FA | 池浦良淳
| MBR | 川合迅,米谷卓巳,花村智樹,水貝聡志,北角純矢,坂野さくら,明石潤,大原歩士,山口空斗,吉田陸,小﨑瑞葉,飯田優太,福喜多秀豪,柳川誠大郎,宮本侑希,田原優作,赤澤玄太,山下智暉,池上惣一郎,山岡達也,藤田幸也

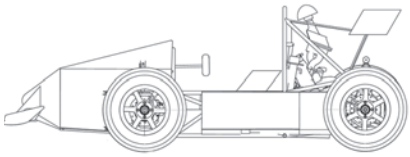
●車の特徴とチームの抱負

3Dプリンターを活用した設計と自作マフラーが特徴の一台。昨年の大会辞退の悔しさを糧に、今年こそシェイクダウン・車検通過を果たし完走を目指します。再結成したチームの挑戦を応援してください。

●スポンサー

本田技研工業,極東開発工業,大隅産業,桑名金属工業,大同特殊鋼,矢作産業,みえプラス,朝明精工,日本ガイシ,トータルテクニカルソリューションズ,シンフォニアテクノロジー,レイズ,エッチ・ケー・エス,岡島パイプ製作所,THK,新明和機工,Astemo,イケヤフォーミュラ,アール・エス・アール,ダッソー・システム,3Dconnexion,VITA CLUB,ZAN,タイヤガーデン松阪,和光ケミカル,ユタカ技研,エフ・シー・シー,三陽,吉原鉄工所,愛三工業,大和化成工業,オーファ,SHORAI JAPAN,旭ダイヤモンド工業,住友ゴム工業





Technical Specs

BODY COLOR
white,pink,ultra marine blue

FRAME CONSTRUCTION
steel space frame

MATERIAL
Fiber glass

OVRALL L/W/H
2946 mm/1640 mm/1030 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1650 mm/1425 mm/1425 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
290 kg/100 kg/190 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-armPull rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
170/605R13 DUNLOP

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch RAYS TE37

ENGINE
PC40E HONDA

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
56 kw (76 ps)/12800 rpm

TORQUE DESIGN
58 Nm (5.91 kgf)/11500 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
5.4 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard HitachiAstemo
(Rr) 2 outboard HitachiAstemo

UNIQUE FEATURES
Formula 1 sound exhaust system

C57

National Institute of Technology, Toyota College

Japan

Toyota Automobile club Racing Team (TART)

●メンバー

| CP | 川村航太
| FA | 鬼頭俊介
| subFA | 土井克則
| MBR | 浜谷聡介,松井彰吾,松本伶生,駒崎和真,伊永龍ノ介,河邉琉偉,宮後漣,川合礼人,伊藤靖,青木曽良,新美貴悠,木村大瑚,小林英太,宮崎陽路,廣瀬大樹,長谷川友亮

●車の特徴とチームの抱負

チーム立ち上げ初年度かつ、史上初となる高専単独出場を目指しています。
クルマの街豊田の魅力をアピールできるよう、全力を尽くします。

●スポンサー

スズキ,ガレージ愛知,三河産業,エフ・シー・シー,ディクセル,マキタ,新明工業,YSS Suspension,日本精工,ジーエス・ユアサ,エーゼット,スナップオン・ツールズ,A'PEXi,豊田鉄工,鬼頭精機製作所,善都財団,コムコ,秋山製作所,パーソルクロステクノロジー

NO DATA

NO DATA

Technical Specs

BODY COLOR
NO DATA

FRAME CONSTRUCTION
Steel space frame

MATERIAL
Steel, Magnesium

OVRALL L/W/H
NO DATA

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
NO DATA

WEIGHT(Fr/Rr)
NO DATA

SUSPENSION
(Fr) Outboard
(Rr) Pull rod

TYRES(Fr/Rr)
NO DATA

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch

ENGINE
GSX-R600

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
NO DATA

TORQUE DESIGN
NO DATA

INDUCTION TYPE
NO DATA

FUEL TANK VOLUME
NO DATA

DRIVE TYPE
NO DATA

DIFFERENTIAL
F.C.C.

BRAKE SYSTEM
NO DATA

UNIQUE FEATURES
NO DATA

C58

Kanazawa Institute of Technology

Japan

Kanazawa Institute of Technology
YUMEKOBO Formula Car Project

●メンバー

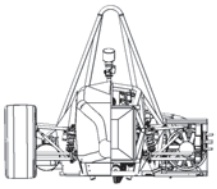
| CP | 加茂大弥
| FA | 権谷基
| MBR | 笹井悠平,野口耕平,藤川駿佑,大町天翔,武石哲,平陸玖,山田夏生,竹川芳生,新玉将之,矢野壱磨,岡元悠悟,富田柊士,中村正輝,信澤槇之介,坂部直音,白石佑旺,倉上昂,村地陸大,金樹生,築地大翔,水島大樹,寺内宏生,近嵐紹隆,良知聖淳,奥村海斗,丸山裕暉,依田舜平,蒔田拓未,高橋脩生,中野蒼,粕谷彩人,関谷俊喜,峯一歩生,川﨑一稀,安宅優樹,古田玄希,大浦旦,古門金志郎,西村信一郎,仁木陽,木暮立倖,三品壱友,川崎佑太,武藤凌馬,小鹿悠也,大西泰輔,横山藍,狩野稜弥

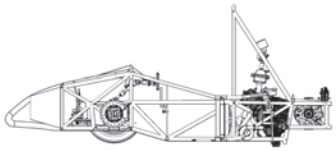
●車の特徴とチームの抱負

本年度は「At Will」をコンセプトに掲げました。特に問題のあった、サージタンクの大型化やマフラーの製作によって騒音審査への対応も実施しました。動的審査全種目の完走と、総合順位20位台を目標としています。

●スポンサー

株式会社TAN-EI-SYA,Astemo株式会社,協和工業株式会社,大和鋼管工業株式会社,ガレージゴン1,住友電装株式会社,小松鋼機株式会社,スズキ株式会社,株式会社キノクニエンタープライズ,ウエストレーシングカーズ株式会社,有限会社プラスμ,株式会社レゾニック・ジャパン,株式会社 和光ケミカル,BOLTON WORKS LLC,有限会社茶谷鉄工所,株式会社岡島パイプ製作所,株式会社丸開鉄工,株式会社Nifco,有限会社CAST,石原ラジエーター工業所,株式会社深井製作所,日本発条株式会社,株式会社木村鋳造所,イグス株式会社,株式会社TOLAP',白山工業,株式会社F.C.C,ウエダ,日野自動車株式会社,株式会社ディクセル





Technical Specs

BODY COLOR
black

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
Fiber-glass

OVRALL L/W/H
2450 mm/1240 mm/1196 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1680 mm/1240 mm/1220 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
238 kg/107 kg/131 kg

SUSPENSION
(Fr) Double wishbone A-arm pull rod suspension
(Rr) Double wishbone A-arm push rod suspension

TYRES(Fr/Rr)
18.0/6.0-10 LC-0 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch TAN-EI-SYA

ENGINE
N719 SUZUKI

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
49 kw (ps)/1100 rpm

TORQUE DESIGN
50 Nm (kgf)/7500 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
6 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2-piece Fixed,4pot
(Rr) 2-piece Fixed,4pot

UNIQUE FEATURES
NO DATA

C59

National Institute of Technology, Numazu College

Japan

NITNC Motors

●メンバー

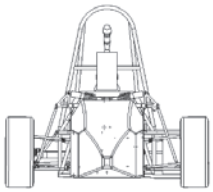
| CP | 犀藤洸牙
| FA | 永禮哲生
| MBR | 紅林祐聖,中田歩,伊東慶大,羽田壮志,山崎唯浪,内田弥玖,熊澤杏司,菅沼晃之輔,杉本昂大,下村一生,河西悠希,佐々木遥斗,中屋飛鳥,鈴木ゆら,杉山美月,山口斉彬

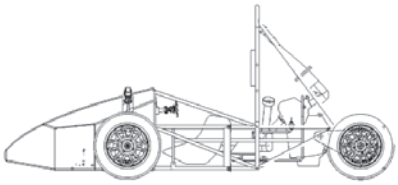
●車の特徴とチームの抱負

NO DATA

●スポンサー

株式会社ソミック石川,ヤマハ発動機株式会社,臼井国際産業株式会社,株式会社山口製作所,株式会社旭洋工業製作所,株式会社エノテック,株式会社イシダテック,株式会社岡島パイプ製作所,サンキン株式会社,株式会社ファーストモールディング,THK株式会社,NOK株式会社,日本精工株式会社,協永産業株式会社,株式会社神戸製鋼所,株式会社アネブル,有限会社サテライト,株式会社木村鋳造所,株式会社高池,株式会社エフ・シー・シー,サンスター技研株式会社,有限会社丸安ラジエーター工業所





Technical Specs

BODY COLOR
Navy/White

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
Fiber-glass

OVRALL L/W/H
2841 mm/1488 mm/1325 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1800 mm/1300 mm/1300 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
435 kg/174 kg/261 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-Arm. Push rod actuated spring/damper.
(Rr) Double unequal length A-Arm. Push rod actuated spring/damper.

TYRES(Fr/Rr)
20.5×7-13 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch OZ Racing

ENGINE
YAMAHA M419E

DISPLACEMENT
688 cc

MAX POWER
54 kw (73 ps)/8750 rpm

TORQUE DESIGN
67 Nm (6.8 kgf)/6500 rpm

INDUCTION TYPE
Natutally

FUEL TANK VOLUME
6.0 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) Brembo 2 outborad
(Rr) Brembo 2 outborad

UNIQUE FEATURES
NO DATA

C60

Guangxi University of Science and Technology

China

Guangxi University of Science and Technology
FSC Formula racing team

●メンバー

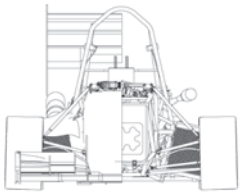
| CP | wangjie
| FA | Zhengte
| subFA | Jianghuua Wei,Qicheng Hu,Siying Li
| MBR | Xvjinming,mozhongding,Wangzhiyuan,lirijian,chenglibin,Nongjianan,caochiyin,zhengziwei,Dai Yongming,lihaifeng,liangjiawei

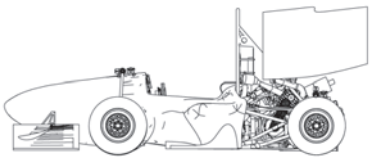
●車の特徴とチームの抱負

NO DATA

●スポンサー

Dongfeng Liuzhou Automobile Co., Ltd.,PXN,Guangzhou Yazhan Chemical Co., LTD,Amphenol,NGK,Huahai (Beijing) Technology Co., LTD,MSC Software,Yiertuo Tools,CALB Group Co., Ltd,CarSIM,嘉立创EDA,ALTAIR,MORNSUN,Mathworks,Ningbo Beilun Aomeike Industry and Trade Co., Ltd,Shanghai Tongxing Intelligent Technology Co., Ltd,Shanghai Anto Information Technology Co., Ltd,Bender China,Suzhou Funeng Technology Co., Ltd,Hua Ruitai,Liuzhou Lirun Machinery,Liuzhou Xuhe Machinery Co., Ltd,Boselis (Hefei) Co., Ltd,Hebei Rapid Racing Technology Co., Ltd





Technical Specs

BODY COLOR
Black and red

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
Carbon fiber

OVRALL L/W/H
2862 mm/1400 mm/1160 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1565 mm/1200 mm/1180 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
219.5 kg/105.36 kg/111.14 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-armPull rod
(Rr) Double unequal length A-armPull rod

TYRES(Fr/Rr)
18.0/7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch OZ Racing

ENGINE
Honda CBR600 F4i

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
61 kw (ps)/12000 rpm

TORQUE DESIGN
58 Nm (kgf)/8000 rpm

INDUCTION TYPE
Supercharging

FUEL TANK VOLUME
5.3 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 4-piston caliper (Model ISR-22-048)
Martensitic stainless steel brake disc
(Rr) 2-piston caliper (Model ISR-22-049)
Martensitic stainless steel brake disc

UNIQUE FEATURES
Supercharger/Electric gear shift/Traction control system/Titanium alloy intake and exhaust/Rear steering trapezoid

C62

Institut Teknologi Bandung

Indonesia

Cerberus Racing Team

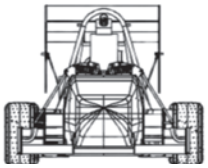
| CP | Farrel Kent Kuntadihardja
| FA | Poetro Lebdo Sambegoro
| MBR | Alfiedo Aryaputra Pongrante,Alexander Ernanta Haryadi,Axel Wicaksana Faustine Santoso,Muhammad Rafi Fadhli Ramadhan,Aizansjah Muhammad Rizaluddin,Clarabella Vierly Permatasari,Bariq Daffa Hanif Makarim,B'tara Angger Pamungkas Suhermanto,Rafael Hizkia,Nurlisa Putri Azizah,Keizy Lavinia Riza,Ophelia Jeanne Santo,Agnelio Diandy Jason Wibowo,Ryan Yediza Abraham Napitupulu

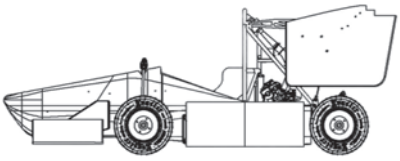
●車の特徴とチームの抱負

As our team's first experience in competing on formula student competition. We are eager to test the absolute limit of our capabilities as engineering students and as an organization to seek improvements so that we may one day create and design a cutting edge technology for our formula student car.

●スポンサー

PT SHA Solo,PT Indonesia Steel Tube Works,SimScale,Solidworks,PT Krakatau Pipe Industries,PT Krakatau Tirta Industries,Hasston,Better Property





Technical Specs

BODY COLOR
Black & Yellow

FRAME CONSTRUCTION
Steel Tube

MATERIAL
Carbon Fibre

OVRALL L/W/H
3096 mm/1426 mm/1144 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1545 mm/1227 mm/1177 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
224.4 kg/111.4 kg/113 kg

SUSPENSION
(Fr) Double-wishbone, pushrod suspension
(Rr) Double-wishbone, pushrod suspension

TYRES(Fr/Rr)
18×8.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
R10×7ET-4in(OEM)

ENGINE
Suzuki GSX-R600 K5

DISPLACEMENT
599 cc

MAX POWER
75 kw (101.97 ps)/12900 rpm

TORQUE DESIGN
61 Nm (6.22 kgf)/10750 rpm

INDUCTION TYPE
Naturally

FUEL TANK VOLUME
6.6 L

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
Solid Axle

BRAKE SYSTEM
(Fr) Aluminium, 2P, CNC-Milled
(Rr) Aluminium, 2P, CNC-Milled

UNIQUE FEATURES
No Unique Feature

C63

Institut Teknologi Sepuluh Nopember

ITS Team Sapuangin

Indonesia

●メンバー

| CP | Muhamad Rizki Tri Hartanto
| FA | Witantyo
| subFA | NO DATA
| MBR | NO DATA

●車の特徴とチームの抱負

NO DATA

●スポンサー

NO DATA

NO DATA

NO DATA

Technical Specs

NO DATA

E01

Nagoya University

Nagoya Univ. Formula Team FEM

Japan

●メンバー

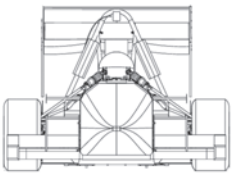
| CP | 河野楓雅
| FA | 山本真義
| MBR | 廣瀬拓己,藤井一弥,赤松駿,浅野貴史,田中匠,山口和馬,野口侑樹,伊東秀真,石附悠,植村凌成,塚嶋流菜,鈴木惺稀,成瀬芳信,瀧下真都,松尾悠大,前田一歩輝,藤川陽音,中根侑哉,佐藤雅貴,出口有乃,高羽郁海,梅田統真,今泉蓮,若尾晄希,河合悠真,塵濱航佑,橋本周磨,宝木颯矢,伊福優介,田中利樹,田中健太郎,星野光輝,玉井裕雄,山本悠真,山村晃平,山田湊大,加藤漣,坂口僚,金田季之,ヴェドユヴ,磯部有哉,雪竹遼馬,丹羽啓太,上野誠太,野田和希,今西菜巴

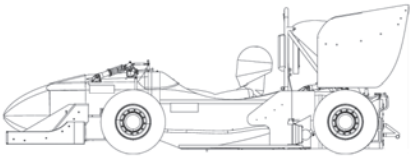
●車の特徴とチームの抱負

昨年度はカーボンモノコックフレーム・4WDであるマシン性能を発揮しきることができませんでした。
今年度は動的種目の大会記録更新を行い、日本一の車両であることを証明します。

●スポンサー

株式会社メイドー,内山工業株式会社,愛知産業株式会社,株式会社アイシン,エレクトロインパクトジャパン株式会社,株式会社HOT,日本積層造形株式会社,日本インシュレーション株式会社,ミタテ工房,日本レヂボン,株式会社Ntoc,太平洋精工株式会社,株式会社プロテリアル,SCT,SGLカーボンジャパン,株式会社新日本創建,水貝製作所,太陽建機レンタル株式会社,東亜工業,東芝デバイス&ストレージ,八十島プロシード株式会社,米島フエルト産業株式会社,3Dconnexion,ヴァゼストラ,株式会社アクティブ,株式会社アドヴィックス,アイセロ,AIS,株式会社アレスグループ,AMK,アナログ・デバイセズ株式会社,アンシス・ジャパン株式会社,旭千代田工業株式会社,旭化成建材株式会社,株式会社アスペクト,AVL,BRIDE,株式会社 Buzz Agency,カーベック,株式会社キャステック,シーシーアイ株式会社,株式会社チップワンストップ,大同DMソリューション株式会社,株式会社ダイワ・エム・ティ,ダッソーシステムズ,株式会社デイトナ,Diabatix,株式会社　童夢,dSPACE,Electric Power,株式会社アネプル,株式会社フォーティス,フォワード・エンジニアリング・ジャパン株式会社,株式会社富士精密,株式会社フジキン,藤田螺子工業株式会社,古河AS株式会社,古藤工業株式会社,岐阜ギヤー工業株式会社,HAT,ヘンケルジャパン,ヒロセ電機株式会社,日立ASTEMO,イグス株式会社,IPG Automotive,石原ラジエーター工業所,株式会社 ISHINO,有限会社岩倉溶接工業所,日本圧着端子製造株式会社,JHI,JIMDO,株式会社ジェイテクト,株式会社 加藤製作所,株式会社キクニエンタープライズ,神戸製鋼所,株式会社コーケン,幸田サーキットyrp桐山,株式会社黒田精機製作所,キョウセイ交通大学,共和電業,協和工業株式会社,株式会社レーザーテック,株式会社マキタ,株式会社マップフォー ,丸和機械株式会社,MATHWORKS,株式会社 明楽,名真製作所,日本研紙,株式会社ミスミ,MOTUL Japan株式会社,株式会社マウンテック,南海モルディ株式会社,NC Craft,日本発条株式会社,日本バーカライジング株式会社,ニッカル商工株式会社,日本キスラー株式会社,日本軽金属株式会社,日本トムソン株式会社,NISSAN,日東工業株式会社,株式会社ノリタケカンパニーリミテド,日本精工株式会社,株式会社岡島パイプ製作所,をくだ屋技研,オヤイデ電気商会,オーセットジャパン株式会社,株式会社PMC,ポリプラスチックス株式会社,プライムプラネットエナジー&ソリューションズ,RAMPF Group Japan 株式会社,レゾニック・ジャパン,リバーヘッドメタルプロセシング,株式会社三光製作所,株式会社三陽,サトーパーツ,株式会社精器商会,Sensata Japan,住友電装株式会社,スーパーレジン工業株式会社,太洋電機産業株式会社,高砂製作所,株式会社テルミック,東日製作所,東レカーボンマジック,トータルテクニカルソリューションズ,株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント,トヨタテクニカルディベロップメント株式会社,植田アルマイト工業株式会社,萬世興業株式会社,VERSUS,株式会社ホワイトハウス,矢作産業株式会社,ヤマハモーターパワープロダクツ株式会社,株式会社ヤマカワ,矢崎総業株式会社,横河計測,株式会社アイシン みどり会,先進モビリティ,名古屋大学TS室,技術部





Technical Specs

BODY COLOR
White base

FRAME CONSTRUCTION
Composite monocopue + Pipe frame

MATERIAL
CFRP + Honeycomb, steel pipe

OVRALL　L/W/H
2918 mm/1462 mm/1073 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1530 mm/1210 mm/1210 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
210 kg/100.8 kg/109.2 kg

SUSPENSION
(Fr) Double A-ArmPush rod, Coil-spring and Oil-damper, ARB
(Rr) Double A-ArmPush rod, Coil-spring and Oil-damper, ARB

TYRES(Fr/Rr)
18.0×7.5-10 R25B/R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch, 7inch wide 0.Z Racing, Magnesium

MTOR TYPE
3 Phase AC Synchronous motor

MAX POWER
32 kw (47.8 ps)/16000 rpm×4

MAX TORQUE
21 Nm (2.1 kgf)/0-16000 rpm×4

MAX SYSTEM VOLTAGE
596.4 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-po

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
7.1 kwh

DRIVE TYPE
All Wheel Drive

DIFFERENTIAL
N/A

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard
(Rr) 2 outboard

UNIQUE FEATURES
All Wheel Drive
In-Wheel motor vehicle

E02

Nagoya Institute of Technology

Nagoya Institute of Technology Formula Project

Japan

●メンバー

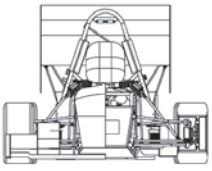
| CP | 越後海斗
| FA | 坂口正道
| subFA | 齋木悠
| MBR | 小関宗太郎,足立裕一朗,藤谷涼平,松下正太郎,石井大翔,森岡南菜,大坪優仁,田中葵,山本啓太,伊藤一志,柴田祥佑,佐野圭亮,田中怜,安藤敦寛,大内朝陽,田中健,王智輝,藤原颯大,西内陸,中村和真,滝健人,山田陸斗,三輪麗王,吉田圭佑,松浦大珠,田中那哉,近藤優衣,藤村悠生,松尾太壱,中村壮汰,村瀬海輝,塚越康平,鈴木喜彦,佐々木翔梧,伊藤朱佑,江尻衛,間島荘,正路将之,荒井蓮,森江梨奈,水野智也,戸田悠斗,佐伯すみれ,川合翼,小塚大輝,松井優太朗,丸山和人,井上由翔,渡邉るい,近藤樹生,鈴木啓太

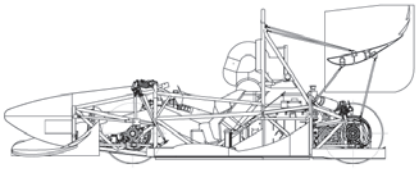
●車の特徴とチームの抱負

今年の我々のチームの目標は「動的審査EVトップ」。
全種目完走を目指した初年度、速いEVマシンを作る基盤を作った昨年度を経て、今年度はシングルモーター、スペースフレーム、後輪駆動のシンプルなパッケージを洗練させ、大幅な軽量化と高出力化を果たしました。
この車両とともに目標達成を目指します。

●スポンサー

ヤマハ発動機,THK,イトモル精密,積水化成品工業,スマートインプリメント,メイドー,愛三工業株式会社,東海電装,東海理化電機製作所,ATグループ,レーザテック,T-style,名古屋特殊鋼,愛幸発條,都築産業,アスカ,日進機工,SIX VOICE,神谷パイプ,平プロモート,サノアック,中村鉄工所,信濃機販,イケヤフォーミュラ,吉井資工業,HILL TOP,遠松製作所,タマディック,トヨタ自動車,ナカタ,プライムプラネットエナジーアンドソリューションズ,大塚製作所,ジェイテクト,名古屋工業会,アルテック,青山製作所,オージーエヌ,岐阜ギヤー工業,名東歯車,アルテクノ,杉浦製作所,フィットブリッジ,オティックス,T-front,トータルテクニカルソリューションズ,ユニバンス,美浜サーキット,原田車両設計,三協ラジエーター,生活ドクター,ミスミグループ本社,ワークアウトプラス,ジャパンセンターリース,日本精工,マテックス,山一ハガネ,日立Astemo,シングルハート,SHORAI JAPAN,鍋屋バイテック会社,ダッソー・システムズ,アンシス・ジャパン,マスワークス,dSPACE Japan,SMT,Shenzhen Melasta Battery,住友電装,和光ケミカル,大河内金属,アイシン,サンコウ鋼業,シンポリ,デイトナ,ISHINO,カーベック,ブロト,ホーベック,岡島パイプ製作所,ツゲプラセス,冨士精密,協和工業,ラストラーダ販売,イグス,福田交易,エッチ・ケー・エス,ホワイトハウス,矢崎総業,レゾナック,太平洋精工,エヌ・エム・ビー販売,コネクトジャパン,TEIN,TIP composite,中家製作所,シンフォニアテクノロジー,チームルマン





Technical Specs

BODY COLOR
Black, Blue, White

FRAME CONSTRUCTION
Steel Spaceframe

MATERIAL
Steel, Aluminium, Titanium, CFRP

OVRALL　L/W/H
3070 mm/1525 mm/1180 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1650 mm/1300 mm/1250 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
235 kg/108 kg/127 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-Arm.
(Rr) Double unequal length A-Arm.

TYRES(Fr/Rr)
Both 18-7.5-R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
Wheel Shells, 10", 2 Piece, Keizer, Aluminum

MTOR TYPE
IPSMS

MAX POWER
50 kw

MAX TORQUE
70 Nm

MAX SYSTEM VOLTAGE
380 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
7.104 kwh

DRIVE TYPE
Rear Wheel drive by Planetary gear + Chain Drive

DIFFERENTIAL
Limited Slip Differantial

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2pods wilwood caliper, Φ28.4
(Rr) 2pods wilwood caliper, Φ28.4

UNIQUE FEATURES
Simple packaging featuring a single motor, space frame, and rear-wheel drive.
Self developped planetary gear.

E03

The University of Tokyo

Japan

UTFF

●メンバー

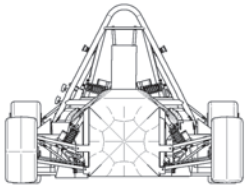
| CP | 坂野綾帥
| FA | 山﨑由大
| subFA | 草加浩平,矢口雄大,藤森伸壮
| MBR | 加藤准也,細見優騎,遠藤知,戸井啓允,松岡泰雅,米田隼,小泉創世,橋本宏熙,桑野竜乃介,北村光流,本澤悠介,平田泰之,鳴宏樹,北島有悟,新原光太郎,川口智史,小野甲太郎,綾遼也,高橋昂大,石田大耀,前田渉,尾花冴映,三浦和之助,廖炳毅,山根優吾,中田義人,真柄龍,山本陛資,児島匠,今井康介,前田拓海,飯尾陸,神村聡介,SinghNabh,樋場秀作,小杉耀刻,渡邉幸志郎

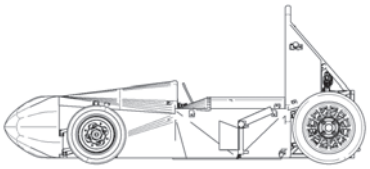
●車の特徴とチームの抱負

車の特徴とチームの抱負：今年度のコンセプトは「More Power Better Control」です。バッテリーの変更と前後重量配分の大幅変更により今までよりもEVならではの速さを追求し、EV優勝を目指します。

●スポンサー

サンクト,水戸工業,カワサキモータース,アイシン,IPG AUTOMOTIVE,アクサルタコーティングシステムズ,イーエムワークス・ジャパン,イサムエアーゾール工業,石川インキ,NOK,榎本機工,エンジニア,OZ Japan,キノクニエンタープライズ,共創,クイック羽生,ケイテック,工学系研究科ものづくり部門,小松製作所,Southco Japan,三協ラジエータ,サンフレックス,CQ出版,GSユアサ,JLCPCB,重松製作所,スズキ,スナップオン・ツールズ,住友電装,生研 変形加工学研究室,センサータ,太平洋精工（PECホールディングス）,高砂製作所,中央図研,テイン,THK,dSPACE Japan,ディクセル,テクトロニクス&フルーク,デュポンスタイロ,デンソー,東芝デバイス&ストレージ,東鋼,日圧総業,日本精機,日本精工,白銅,日置電機,日立Astemo,ファーストモールディング,深井製作所,冨士精密工業,プロトラッド,プロテリアル,豊国学園,マテックス,ミスミグループ本社,三ツ輪ビジネスソリューションズ,ミネベアミツミ,SpaceAIR,矢崎総業,ユメックス,Roland D.G.,和光ケミカル,RIGOL,日野自動車





Technical Specs

BODY COLOR
light blu, yellow, white

FRAME CONSTRUCTION
spaceframe

MATERIAL
steel

OVRALL L/W/H
2480 mm/1442 mm/1090 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1600 mm/1250 mm/1200 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
227.5 kg/63.6 kg/163.9 kg

SUSPENSION
(Fr) Double uneaqual length A-arm pull rod
(Rr) Double uneaqual length A-arm push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0×6.0-10 R20/20.5×7.0-13 R20
Hoosior

WHEELS(Fr/Rr)
Yamaha 10 inch Aluminum wheel/OZ 13 inch Aluminum wheel

MTOR TYPE
Permanent magnet synchronous

MAX POWER
37 kw×2 (ps)/6500 rpm

MAX TORQUE
60 Nm (kgf)/0-5200 rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
400 V

ERECTRODE MATERIALS
LiCoO2

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
6.669 kWh

DRIVE TYPE
Planetary gear

DIFFERENTIAL
No differential

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Hitachi Astemo
(Rr) 2 outboard Wilwood

UNIQUE FEATURES
Upright mount twin motor

E04

Sophia University

Japan

Sophia Racing

●メンバー

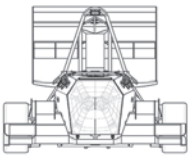
| CP | 有川慧
| FA | 鈴木隆
| MBR | 岡田維摩,三和直人,皆川泰輝,和田麿広,栗林蓮,中挟愛海,村上心一,鈴木瑛太,峰尾仁日夏,近藤亮,加藤楓士,佐久間旺輔,ダンキンテイ,長谷川りさ子,山田杏奈,高増紗也香,小峰悠馬,ジンホウウ,山下創平,油野光太郎,西條健悟,久賀優真,柳川立翔,川合律,イブンアミンロハン

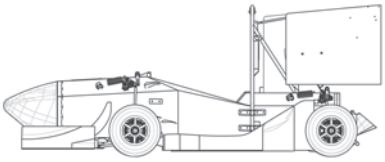
●車の特徴とチームの抱負

Sophia Racingは、今年度も日本唯一のアルミモノコックシャシーを採用し、軽量・高剛性を両立した車両を開発しました。さらに、CFDを活用した空力開発を進化させました。目標は、総合3位入賞！

●スポンサー

Bender,Calspan Corporation ,PCB GOGO,SCHROTH Racing,SimScale,VI-grade,dSPACE,THK,アネックスツール,イグス,オーゼットジャパン,田口型範,童夢,アイシン,テイン,プロト,京石産業,サトーパーツ,ダイジエット工業,帝人,パーソルクロステクノロジー,ホクシン,ボッシュ,ミヤコ自動車工業,矢崎総業,福田木型製作所,リゴルジャパン,ワイエス工機,旭ダイヤモンド工業,太平洋精工,プロトラッド,共創,東京測器研究所,UACJ ,アマダ,センサータ・テクノロジーズ ジャパン,テクトロニクス&フルーク,マテックス,ミヤキ,レーザマックス,精密スプリング製作所,冨士精密,木村鋳造所,協和合金,興津螺旋,三協薬品,住友電装,積水化成品工業,大和合金,日本圧着端子製造,白銅,矢作産業,CAST,日本トムソン,上島熱処理工業所,信濃工業





Technical Specs

BODY COLOR
Red

FRAME CONSTRUCTION
Monocoque

MATERIAL
Alminum

OVRALL L/W/H
2978 mm/1500 mm/1190 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1550 mm/1300 mm/1300 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
220 kg/97 kg/123 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/6.0-10 LC-0 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch Cast Magnesium OZ Racing

MTOR TYPE
Three-phase altanative current

MAX POWER
37 kw (50 ps)/6500 rpm

MAX TORQUE
60 Nm (kgf)/5200 rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
403.2 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
4.032 kwh

DRIVE TYPE
Planetary Gear/Chain Drive

DIFFERENTIAL
Drexler LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) ISR 22-048 calipers with Yamaha cylinders
(Rr) ISR 22-049 calipers with Yamaha cylinders

UNIQUE FEATURES

E05

TOHOKU University

Japan

TOHOKU University Formula Team TUFT

●メンバー

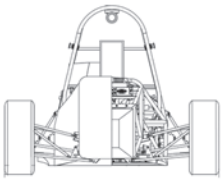
| CP | 門間大翔
| FA | 中村健二
| subFA | 鎌田浩一郎
| MBR | 竹内祐太朗,十河優斗,小林祐大,田辺颯,奥平達裕,井上大智,澤野翔矢,岩本大輝,福田宇彬,庭野修平,臼杵遼,飯村碧仁,飯田哲也,今森篤史,岡島晟伍,大倉康平,重本明樹,Jiang Yiming,平木雅裕,加藤未亜

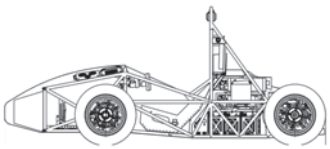
●車の特徴とチームの抱負

今年は速さを追求するマシンづくりの一年目としてサスペンションやバッテリー、制御面で様々なアップデートを行いました。自分たちの仕事に集中し、目標である総合525点を果たせるよう尽力します！

●スポンサー

中村研究室,MotoGarage WINDS,マイクロシステム融合研究開発センター,本田技研工業,宮城トヨタ自動車,トヨタレンタリース宮城,トヨタ自動車東日本,Boeing Japan,東北大学流体科学研究所,東北大学創造工学センター,東芝デバイス&ストレージ,村上商会,東北特殊鋼,ダッソー・システムズ（Solidworks）,プロテリアル,日立Astemo,プラスミュー,日本精工,NTN,センサータ・テクノロジーズジャパン,プロトラッド,矢崎総業,住友電装,サトーパーツ,マスワークス,オーゼットジャパン,アネブル,太平洋精工,重松製作所,理研オプテック,日本製紙クレシア,ミドリ安全,リテルヒューズ,オルファ,ニフコ,スキルワーク,STマイクロエレクトロニクス,ディクセル,共和電業,日本精機,イサムエアーゾル,THK,冨士精密,ヒロセ電機,和光ケミカル,市光工業,ELEGOO,dSPACE,アイシン,TDKラムダ,ユー・アール・ディー,日野自動車,GSユアサ,矢作産業,日圧総業,東北測器,協和工業,東日製作所,エー・アンド・デイ





Technical Specs

BODY COLOR
White,Purple

FRAME CONSTRUCTION
Steel Spaceframe

MATERIAL
Fiber-glass

OVRALL L/W/H
2813mm/1487 mm/1205 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1650mm/1320 mm/1320 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
333 kg/127 kg/206 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Pull rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.5/7.0-13 R25B Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch, OZ Racing Alminium

MTOR TYPE
Permanent magnet synchronous,brushless

MAX POWER
54 kw (73.4 ps)/5000 rpm

MAX TORQUE
146 Nm (14.8 kgf)/4000 rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
298.8 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
8.21 kwh

DRIVE TYPE
Direct Drive

DIFFERENTIAL
N/A(Left and right independent motors)

BRAKE SYSTEM
(Fr) Astemo, 16-2CP-25-36L/R, Cylinder Dia:25.4
(Rr) Astemo, 16-2CP-25-36L/R, Cylinder Dia:25.4

UNIQUE FEATURES
Twin Motor Unit,Regeneration,Torque Vectering

E06

University of Toyama

Japan

Toyama University Formula project

●メンバー

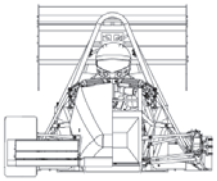
| CP | 村田昭人
| FA | 会田哲夫
| MBR | 栗田泰暉,小久保三四郎,大島淳市,齋藤大輔,川村聡希,松本瑞希,細見知広,佐渡悠太,鈴木青月,本田貴彬,早川悟宇,中西康介,吉澤徹汰,吉田恭二,水島悠陽,笹澤欣樹,加戸崇次,新津聡太,今村星花,牧野由奈,木村晴華,三谷宥仁,蟹江彩葉,西村優正,岡田拓,藤井未来

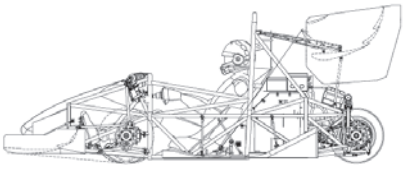
●車の特徴とチームの抱負

NO DATA

●スポンサー

igus k.k.,IOX-AROSA,BBS JAPAN CO.,LTD.,WALLESS,WEST RACING CARS,NIC Autotec., Inc.,Cybernet Systems Co., Ltd.,Sakai Industry Co., Ltd.,Suzuki Motor Corporation,Suchiro Chemical Industry Co.,Ltd.,SolidWorks Japan, Inc.,VUTEQ CORPORATION,VUTEQ Chemical Co., Ltd.,National Instruments Corporation,Nico Racing CO.,LTD.,FINECS CO., LTD.,X.A.M JAPAN.inc.,Ushidake Onsen Ski Resort,Kyowa Industry Co., Ltd.,SANKEI INDUSTRY CO., LTD.,Naniwa Steel Co., Ltd.,Pacific Precision Co., Ltd.,TANAKA SEIMITSU KOGYO CO., LTD.,Nissin Kogyo Co.,Ltd.,HONDA MOTOR CO., LTD.,Ogata Radiator Manufacturing Co., Ltd.,EFI TechnologiC Corporation,Moto Liberty Yamashita World Trading Co., Ltd.,TAN-EI-SYA Co., Ltd.,R.S.R. Co., Ltd.,Enable Inc.,F.C.C. Co., Ltd.,Kinokuni Enterprises Co., Ltd.,Sky Co., Ltd.,DENSO,NIFCO INC,Puma Co., Ltd.,Proto Co., Ltd.,MISUMI Group Inc,Euro Toyama Co., Ltd.,Worksbell,Okajima Pipe Manufacturing Co., Ltd.,Fukai Manufacturing Co., Ltd.,Ishigane Seiki Co., Ltd. ,NACHI-FUJIKOSHI CORP,FUJI SEIMITSU CO., LTD.,Nakamura Machinery Co., Ltd.,Enkei Corporation,DAYTONA CORPORATION,Sumitomo Wiring Systems, Ltd.,MARUBENI INFORMATION SYSTEMS CO., LTD.,Mitsubishi Fuso Truck and Bus Corporation,Lab-CAST inc.,Plusμ Ltd.,Chuhatsu Sales Co., Ltd.,Riban Ishikawa Co., Ltd.,Takasago Manufacturing Co., Ltd.,Murai Industry Co., Ltd.,Protrad Co., Ltd.,Yamaha Motor Co., Ltd.,NIPPON SEIKI CO., LTD.,Snap-on Tools Japan K.K.,dSPACE Japan Inc.,Bender GmbH & Co. KG,Sensorta Technologies Japan Co., Ltd.,Yazaki Corporation,Analog Devices,Fujita Corporation,Goshu Corporation,AISIN CORPORATION,PI CollaboTech, Inc.,Matex Co.,Ltd.,Rent Corporation,NAKANISHI INC. ,Owara Circuit,Carbon Lab.jp,CEMEDINE CO., LTD.,Ikeya Formula Co., Ltd., DAIDO KOGYO CO., LTD.,Nabeya Bi-tech Kaisha,Takaoka Gakuen Koshin Automobile School





Technical Specs

BODY COLOR
Yellow

FRAME CONSTRUCTION
Steel Spaceframe

MATERIAL
CFRP

OVRALL L/W/H
2932 mm/1467 mm/1165 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1700 mm/1250 mm/1250 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
320 kg/155.2 kg/164.8 kg

SUSPENSION
(Fr) Non-parallel Double Wishbone, Pushrod
(Rr) Non-parallel Double Wishbone, Pushrod

TYRES(Fr/Rr)
16/7.5-10 LC-0 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch 6J Enkei

MTOR TYPE
IPMSM

MAX POWER
50 kw (68 ps)/8000 rpm

MAX TORQUE
70 Nm (7.14 kgf)/- rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
400 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
4.032 kwh

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
Clutch Pack LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 Outboard NISSIN 2-piston Floating Caliper
(Rr) 2 Outboard NISSIN 2-piston Floating Caliper

UNIQUE FEATURES
P.O.U Suspension
Full Aero Device

E07

University of Yamanashi

Japan

YFR

●メンバー

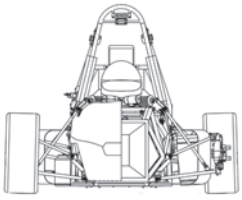
| CP | 白井稜
| FA | 丹沢勉
| subFA | 猿渡直洋
| MBR | 鈴木裕斗,多鹿弦,秋山公助,鈴木泰聖,青木丈迪,塚本大貴,青木順啓,馬場陵嘉,板倉醍吾,真田蓮,白川琉依,筒井裕都,中野遥太,廣山敦紀,森田佳祐,カパティナステファン,矢崎正和,森田大智,前田惇之介

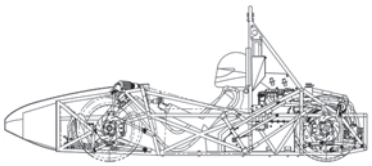
●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両は信頼性を重視し、パワートレイン、フレーム、電装類を刷新。高い耐久性・再現性・整備性を実現しました。全種目完走を絶対条件とし、上位入賞を目指します。

●スポンサー

デンソー,共創,スズキ,FREE STYLE,REV,イズミインターナショナル,エンドレスハウザー山梨,オーゼットジャパン,おがた歯科医院,金子歯車工業,エッチ・ケー・エス,エフ・シー・シー,オートバックスセブン,キャロッセ,ササキ,ティーエムシー,ハイレックスコーポレーション,ハヤテ・コンサルタント,かいしゃ,ホンダテクノフォート,アナログ・デバイセス,矢崎総業株式会社,センサータ・テクノロジーズジャパン,プロトラッド,イケヤフォーミュラ,鷲宮製作所,榛葉鉄工所,中央技研,協和工業,ポリテクセンター山梨,クリフ,サンキン,スポーツランド山梨,ソリッドワークスジャパン,トーヨーコーケン,東京アールアンドデー,モーターイズム編集部,日立Astemo,日本発条,藤精機,T.M.WORKS,マテックス,昭栄精機,ニコ・レーシング,中家製作所,セブナグループ,山梨工業会,山梨大学OB各位,山梨大学教授様方,山梨大学工学部附属モノづくり教育実践センター,中星工業,土橋製作所,サンニチ印刷,冨士精密,日本精工,デュポン・スタイロ,太陽電機,内藤歯科医院,湯村歯科医院,とざわデンタルオフィス,笠井歯科医院,アイシン





Technical Specs

BODY COLOR
blue

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
Fiber-glass

OVRALL L/W/H
2838 mm/1476 mm/1212 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1700 mm/1265 mm/1265 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
255 kg/120 kg/135 kg

SUSPENSION
(Fr) Push rod type Double Wishbone
(Rr) Push rod type Double Wishbone

TYRES(Fr/Rr)
205/70/R13 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch OZ Racing

MTOR TYPE
205/70/R13 Hoosier

MAX POWER
37 kw (50.3 ps)/6500 rpm

MAX TORQUE
60 Nm (6.12 kgf)/0 rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
400 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
4.368 kwh

DRIVE TYPE
Shaft Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard calipers
(Rr) 2 outboard calipers

UNIQUE FEATURES
Rear Moter, Rear Wheel Drive

E08

Jilin University

China

Gspeed Electric Formula Racing Team of Jilin University

●メンバー

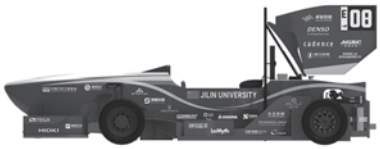
| CP | Cheng Zhaohua
| FA | Zhao Di
| subFA | Wang Junnian
| MBR | Wang Deyu,Liu Yukun,Zhang Zhe,Zhao Yiming,Li Wenhan,Zhang Liuteng,Sun Yili,Wang Pengyu,Ruan Bohan,Lu Hangyu,Zhou Zihui,Yu Wenjie,Zhou Shuntian,Chen Junye,Liu Yutong,Zhu Yonghe,Liu Yaoqi,Yang Dingquan,Liang Qiming,Han JIngxuan,Kang Ao,Qiang Lei,Zhang Hongbin,Jiang He

●車の特徴とチームの抱負

Engineered for integrated performance, Gspeed Vela balances power, handling and endurance. The vehicle features a pioneering “Tri-motor” configuration with self-developed Electronic Damping Control and Rear Wheel Steering systems. This marks our first venture into chassis electronic control technology. As we continue refining our path, we aim to push engineering boundaries in FSAE, and we're poised to unleash Gspeed Vela's full potential at FSAEJ 2025.

●スポンサー

DENSO,Zhuojun Holdings,Cadence,Jihua Park,CONSPIT,BERZELIUS,MAGNA,Shaanxi Automobile Group Co., Ltd.,吉林瑞泰工业自动化装备有限公司,SOUL KARTING CLUB,STOPART,AGILE,VI-GRADE,ISABELLENHUTTE,CarSIM,ITECH,LeMyth,VOLKSWAGEN GROUP CHINA TECHNOLOGY CO.,HIOKI,VOLKSWAGEN ANHUI,MILKGROUND,FUTURE ENERGY,QCD,Synology,TEEMO,Ansys,CARACING,HRMin,MathWorks,speedgoat,长春天火,Huahai Technologies,IZZE RACING,Continental,BENDER,VECTOR



Technical Specs

BODY COLOR
Deep Sky Blue, Silver, Black

FRAME CONSTRUCTION
CFRP Monocoque

MATERIAL
CFRP Skin, Aluminum Honeycomb Core

OVRALL L/W/H
3205 mm/1455 mm/1180 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1750 mm/1250 mm/1230 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
248 kg/111 kg/137 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm push rod
(Rr) Double unequal length A-arm push rod

TYRES(Fr/Rr)
Hoosier 43075 R20 16.0×7.5-10

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch CFRP Rim

MTOR TYPE
Permanent Magnet Synchronous

MAX POWER
Fr: 19 kw/18600 rpm×2; Rr: 61 kw/6500 rpm×1

MAX TORQUE
Fr: 21 Nm/18600 rpm×2; Rr: 220 Nm/6500 rpm×1

MAX SYSTEM VOLTAGE
579.6 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
9.97 kwh

DRIVE TYPE
Fr: Planetary Gear Drive; Rr: Shaft Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 4-piston Calipers with Carbon-ceramic Vented Discs
(Rr) 2-piston Calipers with Carbon-ceramic Vented Discs

UNIQUE FEATURES
Self-developed Electronic Damping Controll, Rear Wheel Streeing, Vehicle Domain Controller, Tri-motor Configuration, Full-body CFRP Monocoque, Extreme CIA Aero Kit

E09

Nissan Automobile Technical College Kyoto

Japan

Natck-F

●メンバー

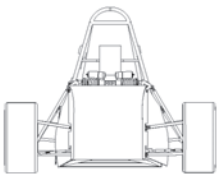
| CP | 西村慶太郎
| FA | 大村哲嗣
| subFA | 遠藤博之,森川享
| MBR | 畑野太一,安藤優輝,井上颯太,浦出尚太,吉村直起,豊丸偉樹,加納愛奈,山口雄貴,友野寛大,南

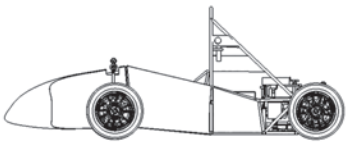
●車の特徴とチームの抱負

昨年、19周目で逃した日産京都自動車大学校初のエンデュランス完走。その目標を実現するために、「意のままに操れる」をマシンコンセプトに掲げ、主に操舵性の向上に励みました。EV部門の上位入賞目指します!!

●スポンサー

日産自動車,摂津金属工業所,HILLTOP,ティエムシー,オカダエンジニアリング,金子歯車工業,TONE,スチロ化学工業,コーシン,協和工業,オーゼットジャパン,ミスミグループ本社,アンシス・ジャパン,エフ・シー・シー,プロトラッド,プロト,PROTEC,ヒーロー電機,ダッソー,住友電装,三恵工業,日本ドライケミカル,浪速鉄工,センサータ・テクノロジーズジャパン





Technical Specs

BODY COLOR
NISMO Stealth Gray

FRAME CONSTRUCTION
Steel Spaceframe

MATERIAL
GFRP

OVRALL L/W/H
3079 mm/1513 mm/1218 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1845 mm/1303 mm/1303 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
359 kg/148 kg/211 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-armPush rod
(Rr) Double unequal length A-armPush rod

TYRES(Fr/Rr)
Hoiser20.0×7.5-13R25B

WHEELS(Fr/Rr)
OZ Racing 13inch 7J

MTOR TYPE
3Phase AC Synchronous motor 1 motor onboard

MAX POWER
80 kw (108 ps)/3008-10000 rpm

MAX TORQUE
254 Nm (688 kgf)/0-3008 rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
398 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
7.814 kwh

DRIVE TYPE
Gearbox

DIFFERENTIAL
Limited Slip Differential

BRAKE SYSTEM
(Fr) 4piston AP Racing Calipers
(Rr) 2piston AP Racing Calipers

UNIQUE FEATURES
NO DATA

E10

Institut Teknologi Sepuluh Nopember

Indonesia

Anargya ITS EV Team

●メンバー

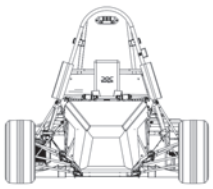
| CP | Dendi Satria Romadhan
| FA | Alief Wikarta
| subFA | Rizaldy Hakim Ash Shiddieqy
| MBR | Thoriq Akbar Hanafi,Daffana Adiel Hadrian,Brilliant Arozak,Rafli Izha Pradipta,Aghnia Tias Salsabila,Farah Zamir Salsabila,Gabriel Anargya Gading Dewabrata,Almira Raisa Izzatina,John Lihardo Girsang,Zaid Nabil Muhammad Rabbani,Al Habibie Armi,Rizky Pratama Ananto,Richard Junius,Deril Dwi Safrizal,Achmad Zamroji Fadhila,Rifqi Nusaputra,Rifqi Fadhillah Husien,Hafizh Syahsia Shafi,Muhammad Rifaldo Saputra,Muthiutthoriq Thoyyibi,Anis Rahman,Hafizh Azzaria Razzaq Fatriansyah,Nikolas Pradipta Wardana,Muhammad Tafrikhul Muna,Moh. Ardi Chandra Dewanto,Muhammad Ghazi Al Ghifari,Muhammad Zidane Ridlohu Ramadhani,Ocean Rafly Wiridanaya Arif,Dimas Budi Santoso,Mahsarana Adiyatma Farzana

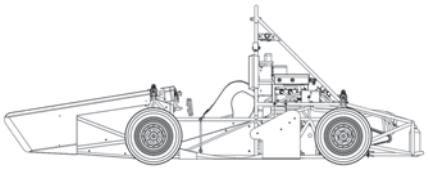
●車の特徴とチームの抱負

Through continuous progress, we aspire to build a reliable and high-performing car, bringing us ever closer to a future victory celebration.

●スポンサー

Direktorat Kemahasiswaan ITS,IKOMA ITS,Rapid Harness,Solidworks,Bender,PT. Pertamina (Persero),PT. Indonesia Asahan Aluminium,PT. PLN (Persero),PT. Krakatau Chandra Energi,PT. INKA,PT. Vale Indonesia,PT. PLN Puslitbang,PT. PLN Nusantara Power,PT. Badak LNG,PT. Pos Indonesia (Persero),PT. Pelindo Regional 3,PT. Fin Komodo Teknologi,PT. Indonesia Steel Tube Works,PT. TDR Technology High Performance,PT. Acuan Teknologi Rekayasa,PT. SKA Karoseri Indonesia,PT. Sunstar Engineering Indonesia,PT. Tridiku Teknokarya Indonesia,PT. Bintang Chemical Indonesia,Spectrum Printing,PJ Graphics,Kuy Studio,CV Busana Jaya Abadi,Strum ID,PUI-STP ITS,PUI-SKO ITS,Martha Electronics





Technical Specs

BODY COLOR
Green, Black, and White

FRAME CONSTRUCTION
Steel Spaceframe

MATERIAL
GFRP

OVRALL L/W/H
3382 mm/1465 mm/1283 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1530 mm/1250 mm/1220 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
290 kg/133.4 kg/156.6 kg

SUSPENSION
(Fr) Unequal non-parallel A-Arms, Pushrod actuated
(Rr) Unequal non-parallel A-Arms, Pushrod actuated

TYRES(Fr/Rr)
19.5×6.5-10, R25B, Hoosier/19.5×6.5-10, R25B, Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inches, Forged, 1"inch offset/10 inches, Forged, 1"inch offset

MTOR TYPE
PMSM

MAX POWER
30 kw (ps)/7500 rpm

MAX TORQUE
75 Nm (kgf)/3500 rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
277.2 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
8.18 kWh

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 Outboard TDR Caliper
(Rr) 2 Outboard TDR Caliper

UNIQUE FEATURES
Side Wings, Accumulator Air Intake

E11

Aichi Institute of Technology

Japan

AIT Student Formula Team

●メンバー

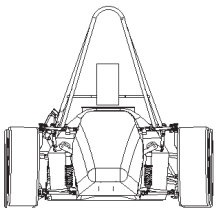
| CP | 石田匠
| FA | 武田亘平
| MBR | 小林和馬,小川敬寛,濱島充,中根健介,横田健太郎,丹羽大賀,藤原匡力,小林翔,福元達也

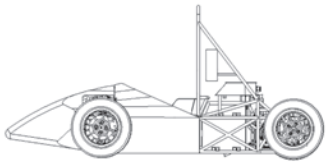
●車の特徴とチームの抱負

今年度は５つの動的種目全種目完走を目指し、車両の各部に修正を加え、特に今年度車両ではリアのサスペンションジオメトリを見直し今年のマシンコンセプトである「安心して踏んでいける車」になるよう設計しました。

●スポンサー

愛知工業大学学生チャレンジプロジェクト,デンソー,アイシン,日本設計工業,住友電装,矢崎総業,マテックス,THK,グロースリング,岡島パイプ,交邦磨棒鋼センター,藤工業所,太平洋精工,イケアフォーミュラ,渡辺工業,エフ・シー・シー,パーソルクロステクノロジー,鍋屋バイテック,アクティブ,大和化成,プロトラッド,アネブル,マイナビedge,東祥,Sensata Technology,前田技研,エンバイヤ自動車,オーゼットジャパン,SHORAI JAPAN,ホワイトハウス,神戸製鋼,日本トレクス,エイアイテック,Astemo,白銅,盟和精工,オーエスジー,ダッソー・システムズ,冨士精密,共創,藤田螺子工業,JLCPCB,市光工業,イグス,協和工業,大阪バネ工業,和泉商行,HONGKONG MINGDA INDUSTRIAL ,ザムジャパン,フィアロコーポレーション,トータルテクニカルソリューションズ,ネクステージ,ペトロプラン,ナカダクラフト,サイアン,三五,Jネットレンタカー,高砂製作所,石野サーキット





Technical Specs

BODY COLOR
White & Bule

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
GFRP/Nomex

OVRALL L/W/H
2809 mm/1360 mm/1200 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1698 mm/1200 mm/1200 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
300 kg/140 kg/160 kg

SUSPENSION
(Fr) multi-link suspension Pull rod
(Rr) multi-link suspension Push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.5 7.0-13 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch OZ Racing Magunesium Wheel

MTOR TYPE
DENSO/Motor for Student Formula/Three-phase PMSM

MAX POWER
37 kw (ps)/6400 rpm

MAX TORQUE
60 Nm (kgf)/5200 rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
393.6 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
7.3 kwh

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
Shaft Torsen F.C.C LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Nissin calipers
(Rr) 2 outboard Nissin calipers

UNIQUE FEATURES
multi-link suspension

E12

Shizuoka University

Japan

Shizuoka University Motors

●メンバー

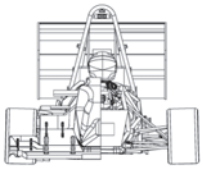
| CP | 木村優太
| FA | 福田充宏
| MBR | 上原光貴,松田成永,吉﨑陽紀,松崎心花,安西彩恵,越後七音,後藤純希,廣政翔俐,鳥谷弦司,浦山和,國友亮汰,西村優花,岡本潤,清水拓海,岩澤亮摩,栢野雅裕,宝角聡,古賀ムリロ正幸,武田智樹,加藤大雅,菅本匡希,塚本哲,中村友香,瀬戸優月,柳田清登,津坂隼成,持田隼,遠藤春太,槌田康平,櫻井乃々佳,坂朱里,河原未歩,鳥居昌紘,風間由衣,松尾日向,岡田昌樹,富松暖人,中島龍之介,長谷川俊介,阿比留司,尾松優太,清水優斗,安田湊斗,青島彩花,青島彩花,大山宗一郎,杉浦隆匂,河村泰成,田中俊太,高井翔矢,齋藤大豪,池ヶ谷遥士,稲葉洋,小林建太,森野裕太,近藤凜太郎,阿部海帆,岡本三千代,福田蓮,林依吹

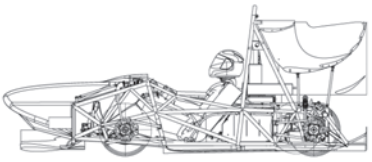
●車の特徴とチームの抱負

弊チーム初のセカンドイヤービークルで、ゼロからイチを作ることとは違い、イチをより良くしていく難しさを克服しながら製作したマシン。早期シェイクダウンによりフィードバックを増やし、確実な完走へ繋げる。

●スポンサー

静岡大学,静岡大学次世代ものづくり人材育成センター,ヤマハ発動機,アイエイアイ,アイシン,アイゼン,IDAJ,アイティーオー,アコヤハイテック,アツミ工業,アナログ・デバイセズ,Amazing Kart ISK浜名湖店,阿里山,アルテアエンジニアリング,アンシス・ジャパン,いいだクラフト,イグス,イケヤフォーミュラ,臼井国際産業,内田工業,HPI,APJ,エコム,エステック,エヌアールエス,NOK,エフ・シー・シー,Electric Power,エンシュウ,オートテクニックジャパン,小沢精密工業,金森藤平商事,木村鋳造所,キャリア・ナビゲーション,協和工業,協和工業,共和電業,キヨヒコ,国本工業,公進ケミカル,サクライノベーション,ザムジャパン,三五,ジー・ゾーン,ジーアクト,CSA不動産,JLCPCB,静岡時代,ジヤトコ,SHORAI JAPAN,新日本ホイール工業,榛葉鉄工所,杉浦金属,杉浦発条,スギヤマ,スズキ,スタートアップポップコーン,住友電装,積水化成品工業,センサータ・テクノロジーズジャパン,ソミック石川,TE Connectivity Japan,ダイコー商会,太平洋精工,大和化成工業,高橋板金製作所,ダッソー・システムズ,ツジカワ,dSPACE Japan,デイトナ,digiCraft,東芝デバイス&ストレージ,東日製作所,東北ラヂエーター,トヨタバッテリー,トヨタモビリティパーツ,トーエネック,日本精機,ニッポンレンタカー東海,ニフコ,浜名湖電装,浜名部品工業,ハマニ化成,日立Astemo,ファソテック,深井製作所,フジコーポレーション,プロトラッド,兵神装備,ホンダテクノフォート,マキタ,MathWorks,マテックス,マルイチ,丸安秋山板金,ミスミ本社,三菱ガス化学ネクスト,三菱マテリアルハードメタル,ミネベアミツミ,メイドー,メビー,ものシンク,矢崎総業,ヤマハモーターハイドロリックシステム,ユニバンス,和光ケミカル





Technical Specs

BODY COLOR
Silver

FRAME CONSTRUCTION
Steel spaceframe

MATERIAL
Carbon

OVRALL L/W/H
3192 mm/1590 mm/1312 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1650 mm/1350 mm/1350 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
250 kg/119 kg/131 kg

SUSPENSION
(Fr) Double wishborn
(Rr) Double wishborn

TYRES(Fr/Rr)
18.0/7.5-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch Braid

MTOR TYPE
IPMSM,YAMAHA 50 kw proto.1Unit

MAX POWER
50 kw (68 ps)

MAX TORQUE
70 Nm (7.1kgf)

MAX SYSTEM VOLTAGE
400 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-Po

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
7 kwh

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard disc brakes
(Rr) 2 outboard disc brakes

UNIQUE FEATURES
Full aero package

E13

University of Fukui

University of Fukui Formula Racing Club

Japan

●メンバー

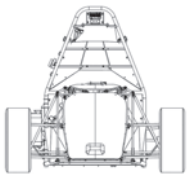
| CP | 國立涼太
| FA | 伊藤雅一
| MBR | 中川廣昭,金谷祐輝,源内創生,福井敬人,藤井健大郎,小林拓史,萬徳煌史,竹之下吉生,岡田礼叶,濱島瑛良,清田創之,鷲見樹,川嶋朱生,瀬尾晄世,太田侑希,鈴木達也,岡本太一,諸岡和紗,山﨑一帆,栗栖成吾,小林悠誠,南谷竜成,庭本嘉大,宗近祐希,此永士朗

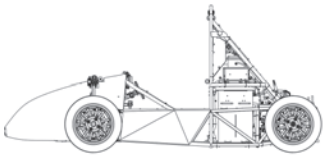
●車の特徴とチームの抱負

昨年度車両をベースに信頼性を重視したマシン製作を重視しました。EVクラス転向後初となる全種目完走を目指して頑張ります！

●スポンサー

dSPACE Japan株式会社,スズキ株式会社,トヨタカローラ福井株式会社,株式会社デンソー,株式会社トヨタレンタリース福井,吉岡幸株式会社,有限会社ツボカワ工業,株式会社マダックス,マテックス株式会社,MathWorks,アルテアエンジニアリング株式会社,ダッソー・システムズ,株式会社オートショップ福井,株式会社ティエムシー,株式会社ナック・ケイ・エス,株式会社大同DMソリューション,株式会社日本ブイアイグレイド,株式会社八幡ねじ,エイティーエス株式会社,エフネット株式会社,オーゼットジャパン株式会社,株式会社カーネーション,株式会社ジーエス・ユアサコーポレーション,有限会社DUKE FUKUI,有限会社草島ラジエーター工業所,株式会社富士精密,宇野歯車工業株式会社,アナログ・デバイセズ株式会社,株式会社共和電業,株式会社三五,AVO/MoTeC JAPAN株式会社,MOTUL Japan株式会社,NOK株式会社,SHORAI JAPAN株式会社,イグス株式会社,エヌ・エム・ビー販売株式会社,オエティカジャパン株式会社,ジャパンポリマーク株式会社,ヒロセ電機株式会社,株式会社アネブル,株式会社キノクニエンタープライズ,株式会社センサータテクノロジーズ・ジャパン,株式会社タニダ,株式会社ニフコ,株式会社ノブレッセ,株式会社ハイレックスコーポレーション,株式会社ホクシン,株式会社ワークスベル,株式会社江沼チエン製作所,株式会社神戸製鋼所,協永産業株式会社,協和工業株式会社,住友電装株式会社,大野ゴム工業株式会社,日本発条株式会社,日立Astemo株式会社,矢崎総業株式会社,有限会社AKIRAX,株式会社トライボジャパン,株式会社アイシン,太平洋精工株式会社,株式会社寺本鉄工,日本精機株式会社,福井大学,福井大学工学部先端科学技術育成センター





Technical Specs

BODY COLOR
black/orange/blue

FRAME CONSTRUCTION
All Tubuller space frame

MATERIAL
Steel tubes STKR-S STKM11A

OVRALL L/W/H
2837.4 mm/1421.4 mm/1327.7 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1800 mm/1240 mm/1240 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
330 kg/141.9 kg/188.1 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.5/7.0-13 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch OZ Racing

MTOR TYPE
PM Motor

MAX POWER
37 kw (ps)/6400 rpm

MAX TORQUE
60 Nm (kgf)/5000 rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
403.2 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
2.88 kwh

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outbord Nissin calipers
(Rr) 2 outbord Nissin calipers

UNIQUE FEATURES
NO DATA

E14

Institute of Technologists

MONORacing EV

Japan

●メンバー

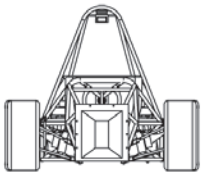
| CP | 井上佳祐
| FA | 原薫
| subFA | 三井実,細合晋太郎
| MBR | 森田涼平,小林蒼,武井孝成,塚本隼,屋田拓海,金子直生,小茂田柊羽,大垣卓巳,平田直翔,大槻陽翔,中村虎太郎,中村全,榎並優太,大西宏河,飯村陽永,清田雄大,鈴木音和,楢崎晃生,嶋田稜,荒井美希,Shwe Sin Soe,ZAKIROV ALEKSEI,VO MINH NHAT,阿部智治

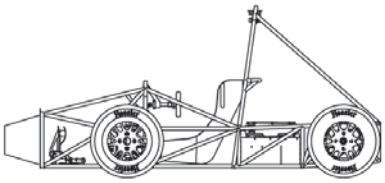
●車の特徴とチームの抱負

2025年マシンでは航続距離延長のため、バッテリー容量を増加させました。それに伴いフレームと足回りも新たに設計・製作しました。今大会では全競技完走を目指し、チーム一丸で取り組みます。

●スポンサー

本田技研工業,ものつくり大学,矢崎総業,QUICK羽生,ダッソー・システムズ,太平洋精工,Bender,江原酸素,冨士精密,ステンレスアート共栄,深井製作所,共創,ティエムシー,アネブル,ミスミ,富士電機,ミネベアミツミ,Sensata Technologies Japan,Forum Engineering inc,NTN,Analog Devices,プロトラッド,AUTODESK,VITA CLUB,MONORacing OB会





Technical Specs

BODY COLOR
Black

FRAME CONSTRUCTION
Steel Spaceframe

MATERIAL
GFRP

OVRALL L/W/H
2683 mm/1467.5 mm/1267 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1550 mm/1277 mm/1277 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
395 kg/195 kg/200 kg

SUSPENSION
(Fr) Double wishbone A-arm Pull rod
(Rr) Double wishbone A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.0/7.5-13,R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch OZ Racing Aluminum

MTOR TYPE
DC brushless

MAX POWER
27 kw (37 ps)/40002* rpm

MAX TORQUE
73 Nm (7.4 kgf)/rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
302.4 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
6.0 kwh

DRIVE TYPE
Direct Drive

DIFFERENTIAL
N/A

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Willwood calipers
(Rr) 2 outboard Willwood calipers

UNIQUE FEATURES
Twin Motor Unit

E16

National Taiwan University

Taiwan

NTU Racing

●メンバー

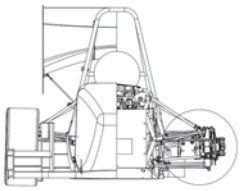
| CP | HU,WEI-ZHE
| FA | Kuei-Yuan Chan
| MBR | HSU,CHEN-SHUO,HSIAO,TSUNG-YU,YEH,YU-HAO,WU,TING-YU,KUO,CHE-MING,CHEN,LI-YANG,HO,HUI-TING,YANG,JACOB,CHIN,YI-NING,LEE,YU-HAN,CHEN,CHING-PEI,WANG,LI-LING,HO,CHO-SHENG,LIU,KUN-TAI,CHANG,YAO-PENG,CHANG,WEI-TUNG,CHANG,SHAO-TING,SHIH,HSIN-WEI,TSENG,PO-YING,LEE HSIN JUI,WANG,TAI-JIE,CHIEN,RONG-WEI,UENG,JIAN-JHAN,TSAI,YUN-YOU,HSIEH,CHING,CHENG,HSIN-YI,CHEN,XING-ZHEN,CHEN,ZHI-REN,CHEN,TAI-HSIANG,LO, CHI-HSIANG

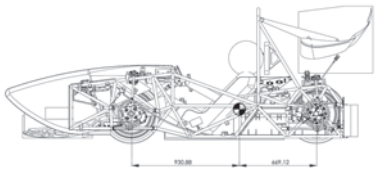
●車の特徴とチームの抱負

「さらなる一歩を踏み出そう。可能性は無限大だ。」
私たちはNTUレーシングチームです。夢を現実に変えることに情熱を注ぐ、意欲に満ちた若きイノベーターの集まりです。私たちが独自に開発した先進的なモーターコントローラーは、電力損失を大幅に低減し、車両制御性能を向上させます。革新的なインホイール型2WD構造により、左右の車輪を完全に独立制御することが可能となり、高度な制御アルゴリズムを活用することで、より滑らかで高速な走行を実現します。私たちは、決意、チームワーク、そして絶え間ない革新を通じて、レーシングテクノロジーの限界に挑戦し続けます。

●スポンサー

永寬化學,知遠基金會,東擎科技,鋼潤專業汽車美容鍍膜,台全電機,中華開發資本,亞源科技,HELIOFIDEM,奇景光電,研華文教基金會,和碩聯合科技,嚴慶齡工業發展基金會,保力達,建興儲存,敏盛醫療,小施汽車,SKF,Goodyear,煒鑾,Triple S,模記齒輪,GLAM,PBF,GARUDA,RJ MOTOR,技嘉科技,大格化學工業,統成蜂巢,勢流科技,維特熱傳,勝鵬,南寶樹脂,LOCTITE,雅克運動行銷有限公司,飛特複材,Garmin,Bossard,TopTime,ARTC,Cybernet 思渤科技,KSS,KISSsoft,達振泡棉,三柱,天鋼,明安國際,明星精密,高柏科技,華新麗華,宏于電機,邦飛凌 Bondtronics,印核,Chroma 致茂電子,暐誠國際 (ATC),Bender,熙特爾,igus,MCC,朋程科技,睿欣實業,Mouser,和和機械,Red Wood,富專鋼鐵,逢聯企業股份有限公司,RES instrument,RICELEE,銀河製版印刷,晟祥電子,MSC Software HEXAGON





Technical Specs

BODY COLOR
blue/orange/white/black

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
CFRP

OVRALL L/W/H
3181 mm/1469m/1188 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1600 mm/1240 mm/1240 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
242.3 kg/90.28 kg/152.02 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.0×7.0-13 R065 GOODYEAR EAGLE F1

WHEELS(Fr/Rr)
4H 13" wheel, OZ magnesium

MTOR TYPE
Permanent magnet synchronous

MAX POWER
35.3 kw (ps)/11600 rpm

MAX TORQUE
29.1 Nm (kgf)/0~12000 rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
441 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
7.4 kwh

DRIVE TYPE
in-hub motor system

DIFFERENTIAL
electrical

BRAKE SYSTEM
(Fr) Piston number 4, Material Aluminum alloy, Model Brembo 22-048, Bore diameter 25 mm
(Rr) Piston number 4, Material Aluminum alloy, Model Brembo 22-048, Bore diameter 25mm

UNIQUE FEATURES
team-built SiC inverter and in-hub motor system

E18

Tokyo University of Technology

Japan

Tokyo University of Technology Formula SAE 2025

●メンバー

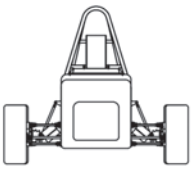
| CP | 小林翔
| FA | 関根謙一郎
| subFA | 相野谷威雄,高木茂行,福島E.文彦,須磨岡淳
| MBR | 藤澤仁惺,田丸京,大川人聖,平澤航,西室陽日,江川空,沼澤誠弥,須田陽輝,宮坂翔吾,肥田颯雅,三宅栞菜,采女利彩,廣瀬信弥,石井威凰太,桜井俊甫,窪田駿,齋藤慶治,堀井聖,内堀裕介,道見武志,石川裕一,國分遼太,野口幸輝,川越稜太,水沼駿介,宮田賢信,関根朋宏,雨宮駈成,本多孝成

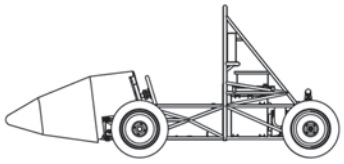
●車の特徴とチームの抱負

2025年度マシンは、2024年度のフレームを基礎としながらも、随所に大幅な改良を加えた車両となっています。昨年度の雪辱を果たすため、信頼性の向上を最優先課題とし、トラブルを未然に防ぐ設計を徹底的に追求しました。今年こそ、悲願の動的審査出場を目指します。

●スポンサー

DENSO,グーテンベルク,テセック,GLW,JLPCB,矢崎総業,双新電子,チュウマファクトリー,プロト,住友電装,Astemo,ワイズトレーディング,アンシス・ジャパン,木内計測,共和電業,協和工業,PLUSμ





Technical Specs

BODY COLOR
blue and White

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe(STKM11A)

MATERIAL
Fiber-glass

OVRALL L/W/H
3083.1 mm/1586.8 mm/1358.3 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1599.5 mm/1395.7 mm/1288.6 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
250 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.5/7.0-13 R25B Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch Aero Race Wheels

MTOR TYPE
3-phase AC synchronous motor

MAX POWER
20 kw (27.1924 ps)/3183 rpm

MAX TORQUE
60 Nm/3183 rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
400 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
kwh

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) model :120-9688-LP,make wilwood,
(Rr) model :120-9688-LP,make wilwood,

UNIQUE FEATURES
NO DATA

E19

National Institute of Technology, Ichinoseki College/ Iwate University

Japan

Students of Iwate Formula Team

●メンバー

| CP | 坂本剣心
| FA | 井上翔
| MBR | 大上財,松谷海飛,相馬大飛地,熊谷星流,佐藤一心,金野大和,遠藤淳生,坂間悠生,佐藤純一,土屋咲人,佐々木理人,伊藤琉汰,樋口明星,近藤圭悟,大原正平,佐藤光人

●車の特徴とチームの抱負

今年はエンデュランス出走を目標とし、マシンコンセプトを「No trouble」とした。また、従来よりも大容量のバッテリーに変更することで、長距離走行が可能となった。

●スポンサー

本田技研工業,ウェーブロック・アドバンスト・テクノロジー,イワフジ工業,村上商会,日本端子,ツガワ,光成工業,一関ヒロセ電機,トヨタバッテリー,PCBGOGO.JP,住友電装,タマディック,PROTRAD,川嶋印刷,市光工業,RSテクノロジーズ,日立Astemo,協和工業,アロン社,奥中山防災設備,盛岡いすゞモーター,大和化成工業,太平洋精工,AKSEL-LAB,井上LAB,プリントショップ創博堂,ファミリー歯科医院,小野繁鉄工所,丸江スーパーエコー,有限会社気仙沼農機,日本精機,Honda Cars 奥州,岩手生活協同組合,ゆるり様,一関工業高等専門学校,渡邊貴弘様

Technical Specs

BODY COLOR
Blue

FRAME CONSTRUCTION
Steel space frame

MATERIAL
Steel

OVRALL L/W/H
2660 mm/1500 mm/1300 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
2100 mm/1350 mm/1350 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
310 kg/90 kg/220 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.5* 7.0-13 ROAD RACING Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13* 6J 38 RAYS TE37

MTOR TYPE
Permanent magnet synchronous motor

MAX POWER
27 kw

MAX TORQUE
73 Nm

MAX SYSTEM VOLTAGE
268.8 V

ERECTRODE MATERIALS
LiMn204

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
8.064 kwh

DRIVE TYPE
Motor

DIFFERENTIAL
NO DATA

BRAKE SYSTEM
(Fr) single-pressure, 2-pot caliper
(Rr) single-pressure, 2-pot caliper

UNIQUE FEATURES
By switching to a high-capacity battery, longer driving ranges have become possible compared to before.

E20

Kanagawa Institute of Technology

Japan

KAIT Racing

●メンバー

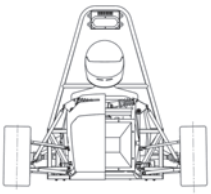
| CP | ベティアユルリックドルネルグ石井
| FA | 山門誠
| subFA | 狩野芳郎
| MBR | 緒方蒼天,小濱友樹,近野龍希,原凌瑛,阿部陽樹,水口健太郎,野島直哉,今井瑛心,中川絢資,分部楓万,中村晃仁,澤本直人,桑原世成,大石晟治,大島一隼,宮尾礼,板谷司,桑原光我,小菅聖竜,浅野祐惺,相澤優海,山浦雅翔,柏谷虎太郎,高瀬巧,源平伊吹,井上聖弥,泉寧大,高野美咲,西川亜輝斗,丹羽匠,高橋怜杜,板谷亜怜二,田邊亮人,千島陸生,土田陽海,原田裕哉,カンシャーン良,福田翼,矢部匠,本田龍之介,池田友太

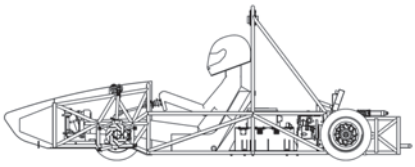
●車の特徴とチームの抱負

「スラローム最速」をコンセプトにした車両を元に、可能な限り最小限のコストと労力でレギュレーション対応を行った。動的審査出走が今年のチーム目標。今年こそ2011年以来の出走記録を残すべく、全身全霊で挑む。

●スポンサー

DENSO,共創,西山工機,レント,テセック,オートテクニックジャパン,アシスト,戸田レーシング,Sensata Japan,GAT,ZF,アネブル,FCC,Astemo,マテックス,PROTRAD,Bender,深井製作所,プロテリアル,協和工業,ミネベアミツミ,リテルヒューズ,ワークスベル,新星,ZONe booster,佐々木工業,cax,FUCHS,ヘンミ計算尺,カーボンラボ.jp,トラスト





Technical Specs

BODY COLOR
white and bule

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
Fiber-glass

OVRALL L/W/H
3220 mm/1370 mm/1180 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1800 mm/1200 mm/1200 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
276 kg/110 kg/166 kg

SUSPENSION
(Fr) Double wishbone CFRP_A-arm Push rod
(Rr) Double wishbone CFRP_A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
16.0/6.0-10 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
10 inch KAISER

MTOR TYPE
Three-phase AC synchronous

MAX POWER
37 kw (50.3 ps)/6200 rpm

MAX TORQUE
60 Nm (6.1 kgf)/5200 rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
448 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
4.48 kwh/10 Ah

DRIVE TYPE
Gear Drive

DIFFERENTIAL
F.C.C. LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard
(Rr) 2 outboard

UNIQUE FEATURES
Splittable body , G-Vectoring Control

E21

Yokohama National University

Japan

Yokohama National university Formula Project

●メンバー

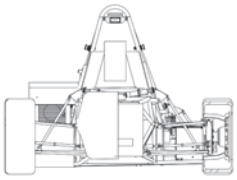
| CP | 鈴木瑛介
| FA | 佐藤恭一
| subFA | 赤津観
| MBR | 阿部結衣,勝永恭平,若林凜空,浦崎光生,八木向平,深沢慎之介,小笠原康祐,光岡賢吾,榎本大智,村上大樹,入江祐生,森葉那恵,岩田将一郎,井上雄貴,鈴木陸翔,安達円香,佐藤太一,佐々木琥珀,田嶋翔生,松澤来海,小林誠一朗,村上友太,ALTANGEREL AMIRLAN,鷲尾大地,辻佳成,小田和輝

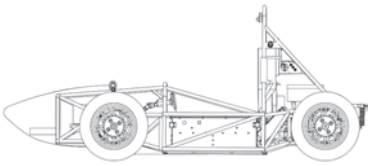
●車の特徴とチームの抱負

新たなフレームで、EV化以降初、6年ぶりの出走で、他のチームに脅威と感じさせる様な存在感のあるチームを目指しております。
弊チームのマシンはバッテリーを車体の両側に配置しており、低慣性が強みです。

●スポンサー

Astemo,Bender,GMB,アディエント,アナログ・デバイセズ,イグス,榎本機工,開明製作所,神奈川厚板,上代工業,キノクニエンタープライズ,共創,神戸製鋼所,コーヨーラドセールス,小松製作所,近藤製作所,ジーエーティー,ジュニアモーターパーククイック羽生,シンコー,住友電装,図研,センサータ・テクノロジーズ ジャパン,タイヤフィッター,高砂製作所,タシロ,ダッソー・システムズ,東日製作所,日本精機,日本発条,パーソルクロステクノロジー,プレス工業,プロトラッド,ボッシュ,本田技研工業,丸山ラジエーター工作所,ミスミグループ本社,矢崎総業,ユー・アール・ディー,横浜技術士懇話会,横浜国立大学名教就美会





Technical Specs

BODY COLOR
Wine Red

FRAME CONSTRUCTION
Steel Spaceframe

MATERIAL
Fiber-glass

OVRALL L/W/H
2850 mm/1585 mm/1230 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1650 mm/1380 mm/1380 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
311 kg/120 kg/191 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Push rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod on Upright

TYRES(Fr/Rr)
20.5/7.5-13 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch OZ Racing

MTOR TYPE
Permanent magnet synchronous

MAX POWER
27 kw/4000 rpm×2

MAX TORQUE
73 Nm/4000 rpm×2

MAX SYSTEM VOLTAGE
302.4 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMULATOR CAPACITY
5.472 kwh

DRIVE TYPE
Direct Shaft Drive

DIFFERENTIAL
N/A

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Astemo calipers
(Rr) 2 outboard Astemo calipers

UNIQUE FEATURES
Side Accumulator layout, Twin Motor Unit

E22

Toyota Mobility Engineering College Nagoya

Japan

TMECN-F25EV

●メンバー

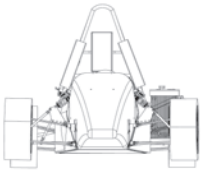
| CP | 濱口駆
| FA | 高橋一成
| MBR | 杉村俊樹,加藤望来,吉田遼人,下村海斗,林友貴,勝村将文,河井嘉輝,桑原勇恵,山口和輝,平田麗将,荒木継道,増田智仁,森田琉斗,幅口裕太,坂井海斗,村瀬興真,新間悠人

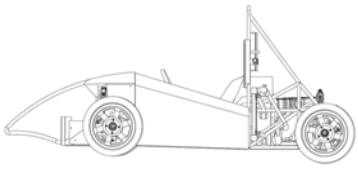
●車の特徴とチームの抱負

最も乗っていて楽しく、いつまでも乗り続けたくなる絶対条件だと考える、出力・操作性・メンテナンス性を「調和」させることが今年の目標です。皆さまの温かい応援を力に変えて、最後まで走り抜きます。

●スポンサー

トヨタ自動車,共創,タイコエレクトロニクスジャパン,矢崎総業,アイシン,PECホールディングス,アクト,豊田合成,ヤマハモーターハイドロリックシステム,和光ケミカル,トヨタモビリティパーツ,プロト,ATグループ,トヨタカローラ愛知,トヨタカローラ名古屋,トヨタモビリティ中京,ネッツトヨタ中部,NTP名古屋トヨペット,ネッツトヨタ静岡,ネッツトヨタ静浜,トヨタユナイテッド静岡,静岡トヨタ自動車,トヨタカローラ静岡,三重トヨペット,三重トヨタ自動車,ネッツトヨタ三重,トヨタカローラネッツ岐阜,トヨタモビリティ滋賀,トヨタL&F中部





Technical Specs

BODY COLOR
White

FRAME CONSTRUCTION
Steel Space Frame

MATERIAL
Steel Mild

OVRALL L/W/H
2770 mm/1452 mm/1233 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1690 mm/1250 mm/1270 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
290 kg/131 kg/159 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-arm Pull rod
(Rr) Double unequal length A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.5/7.0-13 R20 GOODYEAR

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch RAYS te37

MTOR TYPE
3 phase AC motor synchronous

MAX POWER
80 kw

MAX TORQUE
168.5 Nm

MAX SYSTEM VOLTAGE
450 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMULATOR CAPACITY
7.6 kwh

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
Drexler LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard Nissin Calipers
(Rr) 2 outboard Brembo Calipers

UNIQUE FEATURES
First time in 6 years !

E23

National Institute of Technology Asahikawa College

Japan

Formula Racing Team of Asahikawa

●メンバー

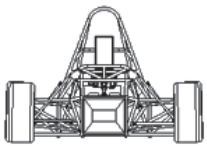
| CP | 林諒亮
| FA | 杉本剛
| subFA | 堀川紀孝
| MBR | 金子拓己,石垣なつみ,夏坂朱,山田湧斗,大岩根吏司,大井友郎,小林瑛太,大駒祐仁,河野博匡,木村啓道,杉澤隼,城石雅登,西嶋勘太,佐藤太城,髙橋成史

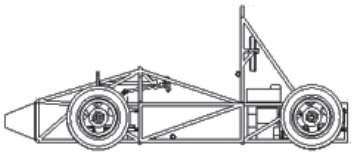
●車の特徴とチームの抱負

高専という環境を活かし、車両の設計から製作までをできる限り学内で行っていくことを目指しています。
初めての車両なので、車検通過目指して頑張ります！

●スポンサー

株式会社ティーエムシー,株式会社ディクセル,ダイハツ工業株式会社,スズキ株式会社,デュポン・スタイロ株式会社,協和工業株式会社,日立Astemo株式会社,日産自動車,株式会社共創,日本貨物鉄道株式会社,株式会社アネブル,世良鉄工株式会社,株式会社 サンノハシ,株式会社 共和電業,太平洋精工株式会社





Technical Specs

BODY COLOR
red

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
NO DATA

OVRALL L/W/H
2850 mm/1515 mm/1185 mm

WHEEL BASE/TRACK (Fr/Rr)
1770 mm/1400 mm/1550 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
350 kg/150 kg/200 kg

SUSPENSION
(Fr) Double wishbone A-arm Push rod
(Rr) Double wishbone A-arm Push rod

TYRES(Fr/Rr)
20.0/7.5-13 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
NO DATA

MTOR TYPE
Three-phase induction motor

MAX POWER
80 kw (10 ps)/10500 rpm

MAX TORQUE
254 Nm (25.9 kgf)/3000 rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
403.2 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
8.06 kWh

DRIVE TYPE
Transmission Drive

DIFFERTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
NO DATA

UNIQUE FEATURES
NO DATA

E26

Rajshahi University of Engineering & Technology

Bangladesh

Team Crack Platoon

●メンバー

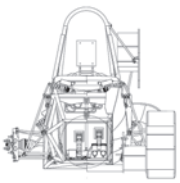
| CP | Saadman Saqueeb
| FA | Dr. Md. Rokunuzzaman
| MBR | R. Rafiul Haque Ayon,MD HABIBULLAH,Md Nayem,Sudipto Mondal,Himel,G M Md Emtiazur Rahman,Rafid Bin Siddique,S. M. Ifte Khairul Hussain,Md. Hasanur Rahman Milon,Sheik Md Yasin,Arunav Rahul,Mamun Or Rashid,Tanzila Sultana,S. M. Tanvir Rifat,Maria Anjum Sujana,Md. Arafat Islam Raz,Meftahul Jannat Nuha,Idrak Al Rakin,S. M. Tauhid Zaman Neon,Tasbir Alam,Siam Mridha,Md Rahik Wasif,Debraj Nath,Sm. Tofshirul Azim,Md. Al Shahriar Haque Emon,Mohammad Sakhawat Hossen,Maisha Mahjabin Aritri,Mohammad Mahin Ahsan,Mohammad Rokibul Hasan Rakib,Pritom Paul,KAZI MD. OSMAN GONI,Shimanto Raj Dash Dipto,MD. Faiaze Ahmmed Rezvi,Dipon Roy,Tahmid Hossain,Nafis Imtiaj,Tanjim Ul Bari,Abhishek Acharya,Md. Asif Iqbal,S.M. Rafid Bin Zaman,M. A Rifat,Hossain Al Wasir

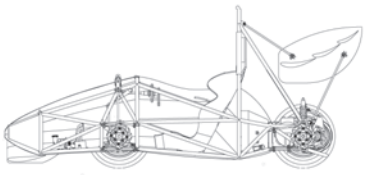
●車の特徴とチームの抱負

NO DATA

●スポンサー

Tasmia Cosmetics & Loiteries Ltd,LZ Group,TESLA,MATLAB,SolidWorks,BENDER,Ansys





Technical Specs

BODY COLOR
Blue

FRAME CONSTRUCTION
steel spaceframe

MATERIAL
mild steel

OVRALL L/W/H
2300 mm/1600 mm/1400 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1550 mm/1180 mm/1180 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
220 kg/100 kg/120 kg

SUSPENSION
(Fr) Double wishbone unequal length A arm push rod
(Rr) Double wishbone unequal à arm pushrod

TYRES(Fr/Rr)
21.0/7-13 W3 -H44185W3 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch Braid Formrace

MTOR TYPE
Brushless DC Motor

MAX POWER
10 kw (ps)/rpm

MAX TORQUE
80 Nm (kgf)/3800 rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
84 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
3.89 kWh

DRIVE TYPE
Chain drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) Disk brake
(Rr) Disk brake

UNIQUE FEATURES
NO DATA

E31

Yang Ming Chiao Tung University

Taiwan

NYCU Vulpes Racing

●メンバー

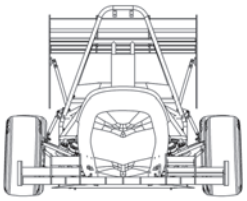
| CP | CHUN WEI YANG
| FA | Cheng Sheng,Huang
| subFA | Cheng-Sheng,Huang
| MBR | KAI-YIN,HUANG,CI-TING,SUEN,YU-SIN,LIN,YI CHIN,HSIEH,TUN-CHI,TSAO,Yong-Yi,Chang,HAO-WEN,SHIH,Tzu-Peng,Hsu,Jia-Yu,Liaw,Che Sio Hin,KUAN-TING,LI,CHIH CHI,FAN,I Yang,Huang,HSIN-LE,MA,Chen Shi,Liu,Hao,Chen,Chia-Hsin,Wang,Po Hsuan,Lin,DEPAIVA BRIAN RAMOS,CHIH-HSUAN HUANG,PO-CHUN,KUO,YU-YU,CHEN,RUEI-CHENG,LAI,YU Chang,Lin,Che,Huang,FANG,YU-CHANG,Ying-Jung,Liao,Hsiu Ting,Su,Yu-Chen,Tsai,LIN,PEI-LING,CHIH-WEI,HUANG

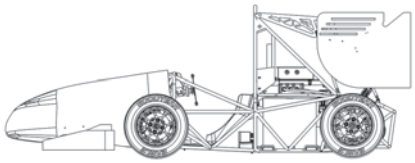
●車の特徴とチームの抱負

剛性シャーシと低重心で俊敏なハンドリングを実現。45/55重量配分、プッシュロッド式ダブルウィッシュボーンサスペンション。レース用グッドイヤータイヤ搭載。電動モビリティ革新を目指すチームの車両。

●スポンサー

Y.J.C.O.,College Collection,Dizhi,National Yangming Chiaotung University Mechanical Engineering,SIEMENS.TW,Ansys,ICT,Yen Tjing Ling Industrial Development Foundation,SHING SHING LONG,Hao Yi Co.,Ltd,Chroma ,ARRC,RapidHarness Wire Harness Software,Mitutoyo ,VALSCH,Bender,MOUSER,SOCO,Hexagon,GIGABYTE,ISK Bearing,BC Racing,Bossard,亦 設地,SINBON,Whirlpower,Bomy,SSSTC,達 利 鐵 工 廠,LONGTHAI,Henkel,Everwide Chemical Co.,Logitech,ZENITRON,Hondar,Beltenick,Frando,Triple S,Delta Electronics,Fita Composite,Racingbro,MISUMI,ASAZAWA ,tanko,EPOLAB CHEMICAL,JOHNEW TAIWAN,KSS,FORMOSA TAFFETA,Galaxy PCB,LOCTITE,佺 盟,GTI FRP Composite,Trident Chemtech Inc.,TONO,3D Mart,Ever Sharp Technology Co,CYBERNET,La New,CORUM YACHTS,3D connexion,ProsKit,RAEMO,CGM,happyrack,SolidWorks





Technical Specs

BODY COLOR
Black/Pink

FRAME CONSTRUCTION
Steel Spaceframe

MATERIAL
Carbon Fiber

OVRALL L/W/H
3181 mm/1515 mm/1078 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1575 mm/1275 mm/1210 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
380 kg/171 kg/209 kg

SUSPENSION
(Fr) double wishbone/pull rod
(Rr) double wishbone/push rod

TYRES(Fr/Rr)
D2704 20.0×7.0-13 DRY GOODYEAR

WHEELS(Fr/Rr)
13 inch

MTOR TYPE
PMSM

MAX POWER
75 kw (ps)/3200 rpm

MAX TORQUE
200 Nm (kgf)/3200 rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
396 V

ERECTRODE MATERIALS
$LiFePO_4$

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
7.5 kwh

DRIVE TYPE
Chain Drive

DIFFERENTIAL
LSD

BRAKE SYSTEM
(Fr) Frando Brake System
(Rr) Frando Brake System

UNIQUE FEATURES
NO DATA

E33

Universitas Gadjah Mada

Indonesia

Arjuna EV UGM

●メンバー

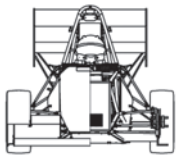
| CP | Muhammad Raihan Tsani
| FA | Ir. Muhammad Akhsin Muflikhun, S.T., MSME., Ph.D
| MBR | Naohide Kiyosawa,Caroline Olivia Putri,Khalisa Shaumiya Triastami,Chandra Dewi Arianti Putri,Bisma Nafis Attala Daniswara,Ramadhani Februarrahman,Muhamad Yusuf Fajar Kurniawan,Muhammad Darrell Rainditho,Muhammad Qurrata Tsaqif,Althaf Muhammad Daffa,Aquisita Devina Indheswari,Jessie Puteri Gautama,Ghamdan Ghazi Hasyidan Afifi Antikno,Erfasya Virdya Rizkiaira,Eufrasia Adrienne Fredelina Caroline,M. Faiz Arasy,Nina Fauzani Eiliyah,Fauzan Akbar Nugroho,Ni Putu Cantika Ayu Prabaswari,Gamma Nasim,Aditya Rahmadi Putra Sasono,Georgius Elang Wicaksana,Prima Nafisman,Achmad Nafi' Al Ghazali,Farah Emilia Faustina,Muhammad Rivarian Permadi,M. Zhafif Fawwaz Amin,Dewinta Candra Putri,Naufan Hanief,Zaidurizq Khalifa Ridwanullah,Rafli Maulana Balgis,Ingrid Nessie Sihombing,Syauqi Giffari Rachman,Muhammad Bintang Mahardika,Aqila Putra Nan Arif,Muhammad Taka Raditya,Tasya Eka Puspitawati,David Fausta Arya Wijaya,Ahmad Yafi Musyaffa,Stephany Aniza Putri,Halomoan Lyon Gregorius,Athaullah Dzufar Akmal,Mateus Adyatma Wisnubrata Nugraha Jati,Ignatius Gerald Handono,Muhammad Rizqon Karim,Bryan Alvinnov,Hayyu Arini Putri,Akhdiat Stiyawan Fajri,Panji Aulia Ihsan,Kinara Sekaraisha

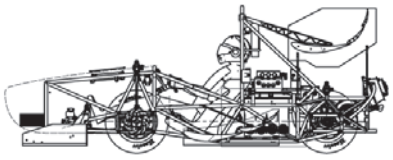
●車の特徴とチームの抱負

NO DATA

●スポンサー

PT. Jawa Power,PT Freeport Indonesia,PLN puslitbang,Infomedia Nusantara,Inalum,Misumi,Century batteries indonesia,ISTW,Komatsu,Astra Otoparts,Cipta Kridatama,Filamen,Analog Devices,Ultratrex,PLN Nusra,Mouser,Rapid Harness,vi grade,IPG Carmaker





Technical Specs

BODY COLOR
White, blue, red

FRAME CONSTRUCTION
Tubular Space Frame

MATERIAL
Frame (STKM 13B), Aero package (Carbon Fiber), Body (Fiber Glass)

OVRALL L/W/H
3283 mm/1394 mm/1221 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1580 mm/1200 mm/1200 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
275 kg/131 kg/144 kg

SUSPENSION
(Fr) Double unequal length A-armPush rod
(Rr) Double unequal length A-armPush rod

TYRES(Fr/Rr)
20.5×7.0-13 R20 Hoosier

WHEELS(Fr/Rr)
20.5×7.0-13 R20 Hoosier

MTOR TYPE
Permanent Magnet Synchronous Motor

MAX POWER
124 kw/5500 rpm

MAX TORQUE
220 Nm/5000 rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
403,2 V

ERECTRODE MATERIALS
Li-ion NMC

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
8,294 kWh

DRIVE TYPE
Chaindrive 520 MX

DIFFERENTIAL
Drexler LSD V1 2010, standard configuration ramp angles (40°/50°), preload = 25-30 Nm

BRAKE SYSTEM
(Fr) Fixed disc brake-steel, 214 mm dia., 3 mm thick
(Rr) Fixed disc brake-steel, 214 mm dia., 3 mm thick

UNIQUE FEATURES
self developed bms, control unit, and telemetry

E35

Prince of Songkla University

Thailand

Lookprabida

●メンバー

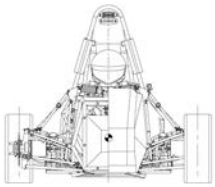
| CP | Kanatapit Meetam
| FA | Watcharin Kaewapichai
| MBR | Kantapit Meetam,Alif Yeedama,Arthon Saiphayak,Sanfa Taela,Nurisan Seng,Soraphon Ngodngam,Wattanapon Phojak,Natthawut Raksapon,Anchistha Kaenbutr,Krittin Promjan,Suppavit Paempree,Phumirat Thongsamian,Peerasu Pasuro,Anon Meesang,Kongsak Sothong,Chatchawan Tanchotikul,Teekathat Sukhavisit,Fa-is Sama,Sarawut Katwaree,Chatarun Limchaijaroen,Chaowat Petmanee,Rujapha Suriyachai,Phitchaphat Saelee

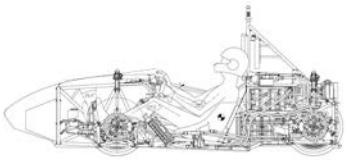
●車の特徴とチームの抱負

NO DATA

●スポンサー

dSPACE,P.G. Intergroup Co.,Ltd.,Cad-It Consultants (Asia) Pte Ltd ,Prince of Songkla University,PSU EV Development Center.,Faculty of Engineering, Prince of Songkla University. ,Engineering Alumni ,Lotus Simulation Software,Septillion Co., Ltd. ,Bender GmbH & Co. KG,Teijin Corporation (Thailand) Limited,RACING SPIRIT COMPANY LIMITED ,Tozzhin International Corporation Co., Ltd. ,IPG Automotive GmbH,Shenzhen Melasta Battery Co., Ltd.,Robert Bosch GmbH,KISSsoft AG,igus® (Thailand) Co.Ltd. ,SKF (Thailand) Co., Ltd. ,S.SUPACHAI MACHINERY CO., LTD. ,NTN Bearing - Thailand Co., Ltd. ,CAR-LACK (THAI-GERMAN) COMPANY LIMITED. ,S.C.H. INDUSTRY COMPANY LIMITED,FourCraft Cutting & Mechanical Studio Co., Ltd. ,SCHROTH SAFETY PRODUCTS LLC,Prolog Titanium Corporation Co., Ltd. ,N.C.R. Rubber Industry Company Limited. ,PHRAPRADAENG STEEL PIPE COMPANY LIMITED. ,Kawasaki Motors Enterprise (Thailand) Co., Ltd.,Double A (1991) Public Company Limited. ,U.T. INTER NATIONAL COMPANY LIMITED. ,Haad Thip Public Company Limited ,KOHSUEA STEEL TRADE COMPANY LIMITED. ,HANSHIN NEJI (THAILAND) CO., LTD. ,Henkel (Thailand) Limited. ,Next-Hop Co., Ltd. ,Wichien Dynamic Industry Co., Ltd. ,SUPER RESUME COMPANY LIMITED





Technical Specs

BODY COLOR
Blue and Black (carbon fiber)

FRAME CONSTRUCTION
Tubular space frame

MATERIAL
STKM 13B carbon steel tube

OVRALL L/W/H
2,771.77 mm/1,426.79 mm/1,233.87 mm

WHEEL BASE/TRACK(Fr/Rr)
1,610 mm/1,236 mm/1,236 mm

WEIGHT(Fr/Rr)
112.5 kg/137.5 kg/250 kg

SUSPENSION
(Fr) Double wishbone unequal length A-Arm.
(Rr) Double wishbone unequal length A-Arm.

TYRES(Fr/Rr)
OZ Mg CAST 7×13 E30

WHEELS(Fr/Rr)
20.5×7.0 -13 R20

MTOR TYPE
DYNASYN synchronous servo motor DD5-14-10-POW-18600-B5

MAX POWER
35 kW @16000 rpm

MAX TORQUE
21 Nm @20000 rpm

MAX SYSTEM VOLTAGE
554 V

ERECTRODE MATERIALS
Lithium

COMBINED ACCUMLATOR CAPACITY
7.8 kwh

DRIVE TYPE
Planetary gearbox

DIFFERENTIAL
N/A

BRAKE SYSTEM
(Fr) 2 outboard ISR Caliper
(Rr) 2 outboard ISR Caliper

UNIQUE FEATURES
In-wheel hub motor 4 Wheel Drive Planetary Gearbox Torque Vectoring Control BMS (self-development) Cooling jacket (Non-Flammable material, 3D printing) Battery segment (Non-Flammable material, 3D printing) Programmable VCU (dSPACE MICRO AUTO BOX III) ARAMID Inverter Container
ARAMID and Carbon Fibre Body work

大会スポンサー一覧
Sponsors

■SSクラス
トヨタ自動車

■Sクラス
日産自動車
本田技研工業
SUBARU
スズキ
三菱自動車工業
プロテリアル
NOK
モルテン

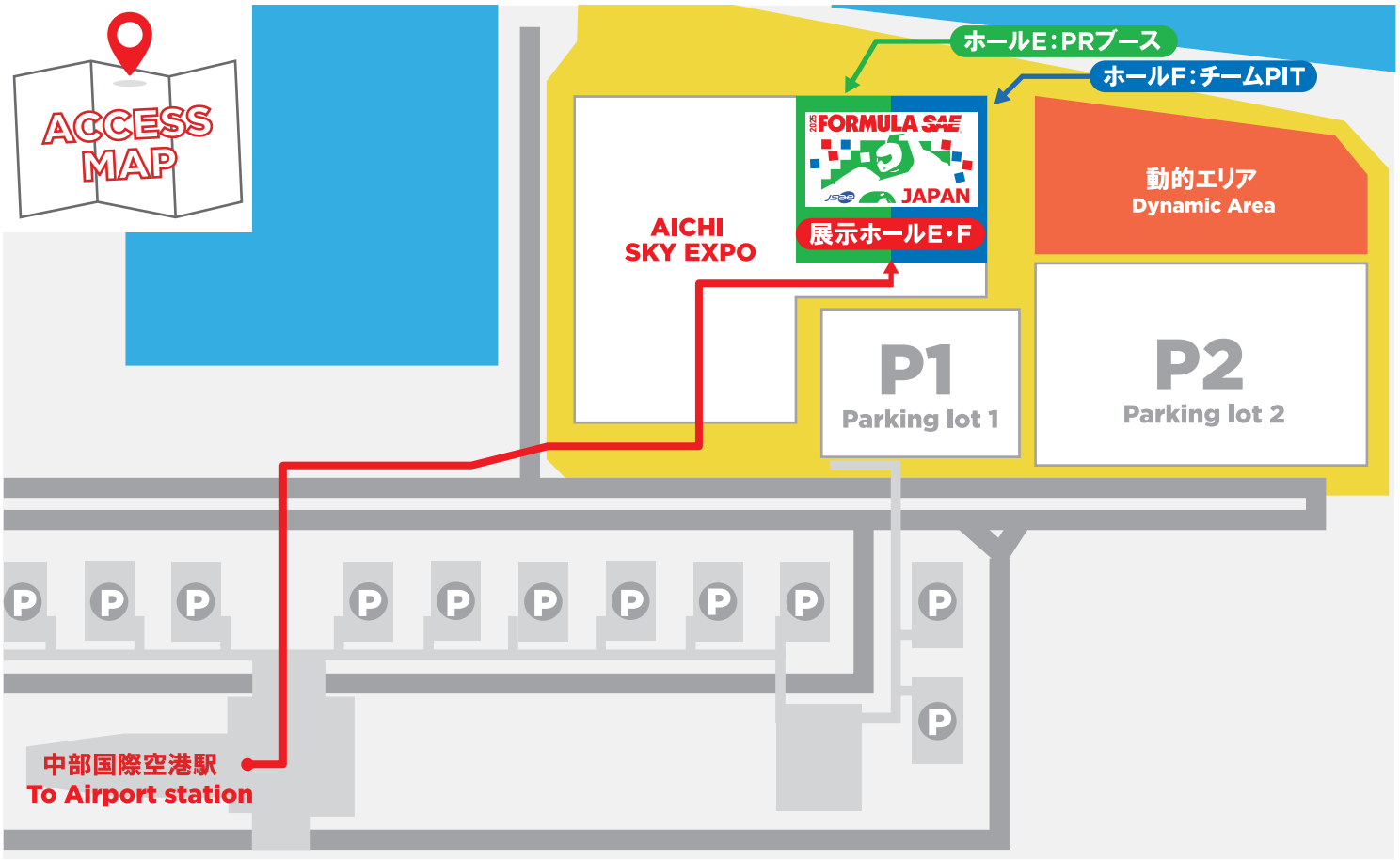
■Aクラス
アイシン
Astemo
アネブル
アマダ
いすゞ自動車
エッチ・ケー・エス
エフ・シー・シー
M-TEC
カヤバ
カワサキモータース
コマツ
ジヤトコ
SOLIZE
ダイハツ工業
タマディック
デンソー
豊田自動織機
トヨタ車体
トヨタバッテリー
日産オートモーティブテクノロジー
日産車体
日本電計
パーソルクロステクノロジー
日野自動車
プライムプラネットエナジー & ソリューションズ
ボッシュ
ホンダテクノフォート
マツダ
ミネベアミツミ
モダン装美
ヤナセ
ヤナセオートシステムズ
ヤマハ発動機
UD トラックス

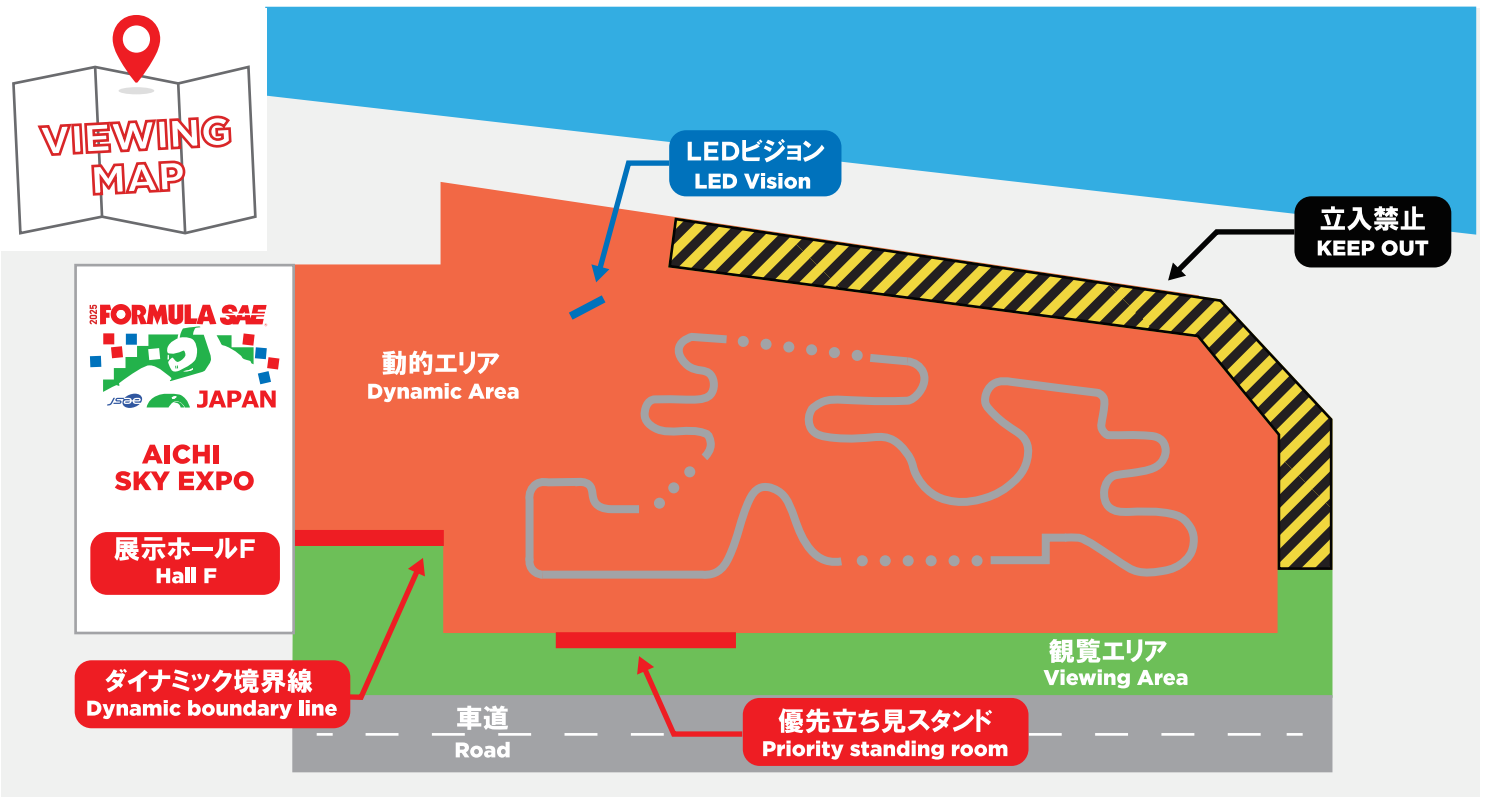
■Bクラス
アイキテック
AZAPA
アディエント
アドヴィックス
アルテアエンジニアリング
アルティア
アンシス・ジャパン
安全自動車
イグス
市光工業
ヴァレオジャパン
VITA CLUB
エイチワン
AB Dynamics
ENEOS
榎本機工
エンケイ
大垣ダイカスト工業
オートテクニックジャパン
小野測器
河西工業
キグナス石油
木村鋳造所
共和電業
極東開発工業
小糸製作所
神戸製鋼所
小島プレス工業
鷺宮製作所
三五
山王テック
GLM
シーカ・ジャパン
ジヤトコエンジニアリング
Joyson Safety Systems Japan
図研
住友電装
積水化成品工業
TGM グランプリ
損害保険ジャパン
大和化成工業
タダノ
TIP composite
dSPACE Japan
TPR
テイ・エス テック
ティエムシー
ディクセル
東亜
東京アールアンドデー
童夢
東レ・カーボンマジック
トヨタ自動車東日本
トヨタ紡織
日清紡ブレーキ
日本精工
ニフコ
日本圧着端子製造
日本自動車研究所
ニッパツ（日本発条）
ハイレックスコーポレーション
白銅
林テレンプ
バンザイ
古河 AS
プレス工業
ベクター・ジャパン
ボルグワーナー・モールスシステムズ・ジャパン
MathWorks Japan
マルヤス工業
ミクニ
三菱製鋼
三ツ星ベルト
矢崎総業
矢島工業
矢作産業
山添産業
ユニバンス
ラムリサーチ
ヨロズ
ルーキーレーシング
レント

■Cクラス
愛三工業
アイゼン
愛知機械工業
IPG Automotive
明石機械工業
アビスト
イケヤフォーミュラ
いすゞ中央研究所
イワフジ工業
オークマ
大隅産業
オーゼットジャパン
オートリブ
オーハシテクニカ
岡谷鋼機
オキソ
オリジン
川崎工業
がんさん
協和工業
クボタ
サトーパーツ
サンスター技研
ジーエイチクラフト
GS ユアサ
信濃機販
CDS
榛葉鉄工所
ストラタシス・ジャパン
SUBARU テクノ
住友ゴム工業
センサータ・テクノロジーズジャパン
大成社
太平洋精工
DMG 森精機
ディープステージ
テセック
デンソーテクノ
東海テクノ
東海理化
東芝デバイス & ストレージ
トータルテクニカルソリューションズ
TOP
豊田合成
トヨタモビリティパーツ 静岡支社
名古屋メッキ工業
ニチリン
ニッパツ機工
日本グラスファイバー工業
ニュートンワークス
日野ヒューテック
平井精密工業
FENNEL
藤田螺子工業
ブリッド
プロト
ヘンミ計算尺
堀場製作所
前田技研
松井製作所
松井製作所ウラワ産業事業部
マツダ E&T
マテックス
三菱自動車エンジニアリング
三菱電機モビリティ
ムーンクラフト
モビテック
ヤマハモーターエンジニアリング
ヤマハモーターハイドロリックシステム
ヤマハモーターパワープロダクツ
ユタカ技研
Littelfuse ジャパン
ルマン
レアーズ

■Dクラス
アイシン高丘
ASTI
いすゞエンジニアリング
内山工業
エヌアイシ・オートテック
国本工業
ケイテック
K6GmbH
サンキン
シーシーアイ
新日本ホイール工業
スカイ
鈴与グループ
セキソー
SOKEN
大同メタル工業
高砂製作所
中央精機
槌屋
TOYO TIRE
トリニティ工業
日本ミシュランタイヤ
HIVEC
ブレニー技研
兵神装備
HOWA
マツモトセイコー
ミヤコ自動車工業
モノト
ヤシカ車体
横浜ゴム
ロックペイント

（2025年 8 月現在）





1. 一般来場者の方でお車をご利用の方は第1駐車場もしくは第2駐車場をご利用下さい。
2. 動的審査は9月11日(木)～13日(土)の3日間となります。
   - 9月11日(木):オートクロス・アクセラレーション・スキッドパッド
   - 9月12日(金):エンデュランス
   - 9月13日(土):エンデュランス・ファイナル6
3. ホール内でのパブリックビューイングも実施します。
4. ホールF内(入口付近)で大会公式グッズを販売します。

今年も熱い戦いが繰り広げられます
皆様のご来場心よりお待ちしております！